

あま市 子育てに関するアンケート調査
結果報告書

令和6年3月

あ ま 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	就学前保護者	2
(1)	居住地について	2
(2)	子どもと家族の状況について	3
(3)	子どもの育ちをめぐる環境について	5
(4)	保護者の就労状況について	12
(5)	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	18
(6)	地域の子育て支援事業の利用状況について	28
(7)	土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	38
(8)	病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	46
(9)	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	51
(10)	小学校就学後の放課後の過ごし方について	58
(11)	育児休業など職場の両立支援制度について	66
(12)	その他について	72
2	小学生保護者	73
(1)	居住地について	73
(2)	子どもと家族の状況について	74
(3)	子どもの育ちをめぐる環境について	76
(4)	保護者の就労状況について	83
(5)	放課後児童クラブ（児童クラブ・学童保育クラブ）の利用状況と希望について	89
(6)	お子さんが病気やケガの時の対応について	105
(7)	お子さんの一時預かりについて	109
(8)	お子さんの泊まりがけでの預かりについて	110
(9)	子育てに関する考え方について	111
(10)	ヤングケアラーについて	117
(11)	その他について	118

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第3期あま市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握することを目的として実施したものです。

2 調査対象

調査の種類	調査対象者
就学前保護者	市内在住の就学前の子どもの保護者を無作為抽出
小学生保護者	市内在住の小学校の子どもの保護者を無作為抽出

3 調査期間

令和5年11月27日～令和5年12月18日

4 調査方法

郵送配付・郵送回収及びWEB回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前保護者	1,500通	755通 (うち、WEB回答 317通)	50.3% (WEB回答 21.1%)
小学生保護者	1,500通	781通 (うち、WEB回答 332通)	52.1% (WEB回答 22.1%)

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

II 調査結果

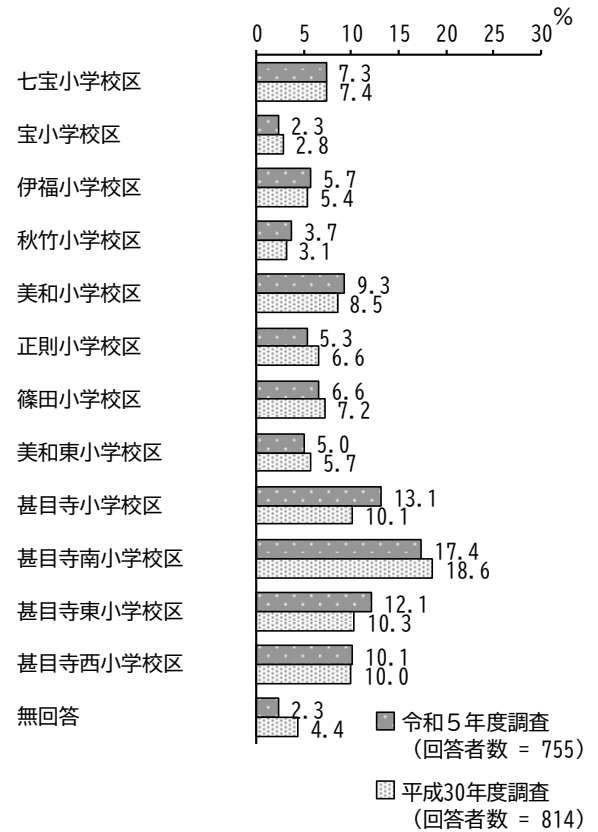
1 就学前保護者

(1) 居住地について

問1 お住まいの学校区はどちらですか。

「甚目寺南小学校区」の割合が17.4%と最も高く、次いで「甚目寺小学校区」の割合が13.1%、「甚目寺東小学校区」の割合が12.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

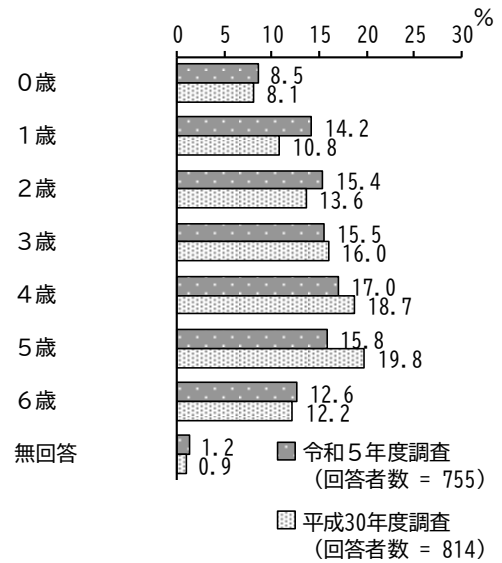


(2) 子どもと家族の状況について

問2 お子さんの年齢をお答えください。

「4歳」の割合が17.0%と最も高く、次いで「5歳」の割合が15.8%、「3歳」の割合が15.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

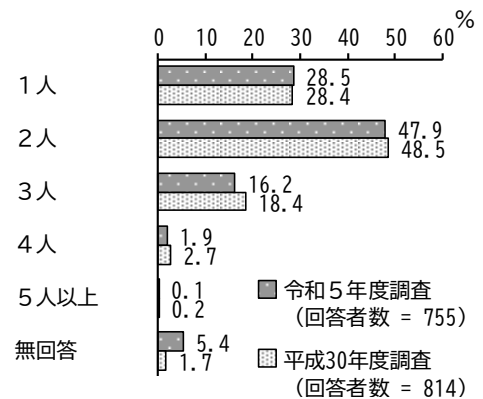


問3 お子さんのきょうだいは何人（お子さんを含めた人数）いらっしゃいますか。また、2人以上の場合は末子の方の年齢をお答えください。

きょうだいの人数

「2人」の割合が47.9%と最も高く、次いで「1人」の割合が28.5%、「3人」の割合が16.2%となっています。

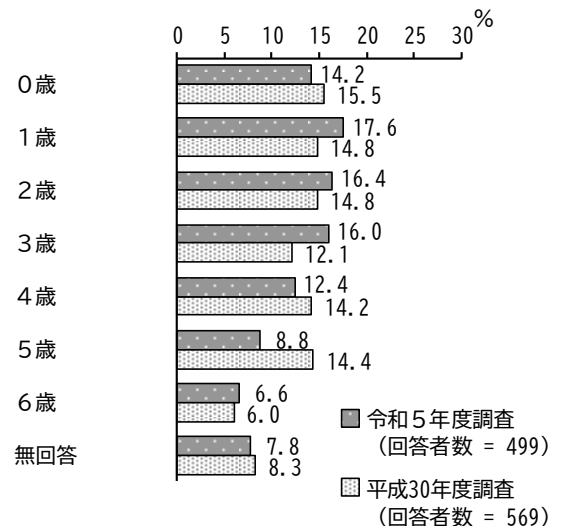
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



末子の年齢（子どもの人数が2人以上の場合のみ）

「1歳」の割合が17.6%と最も高く、次いで「2歳」の割合が16.4%、「3歳」の割合が16.0%となっています。

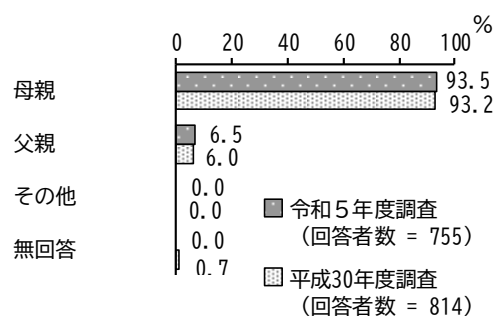
平成30年度調査と比較すると、「5歳」の割合が減少しています。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

「母親」の割合が 93.5%、「父親」の割合が 6.5%となっています。

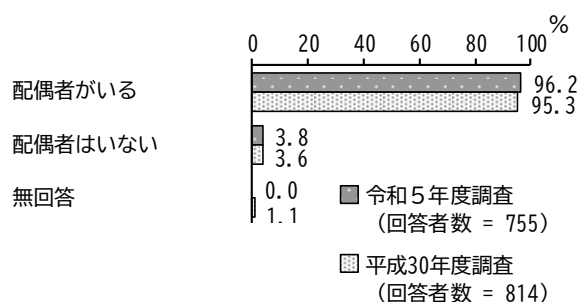
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」の割合が 96.2%、「配偶者はいない」の割合が 3.8%となっています。

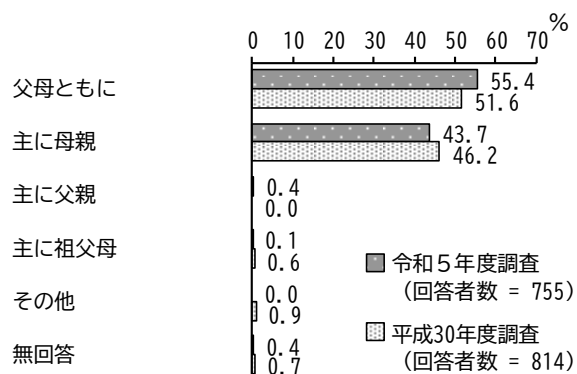
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問6 お子さんの家庭における子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。

「父母ともに」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 43.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

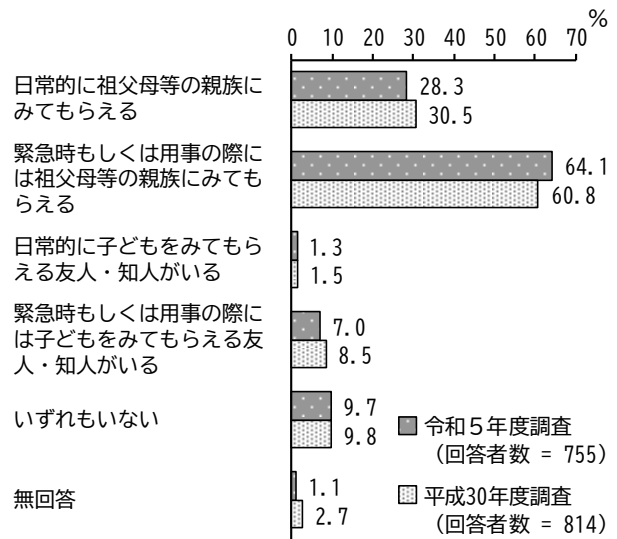


(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【複数回答】

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が64.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が28.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。

単位：%

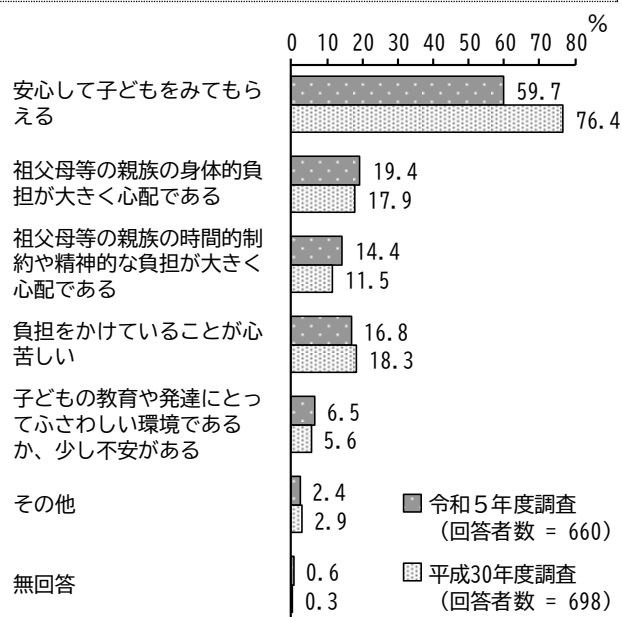
区分	回答者数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてくれる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてくれる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	755	28.3	64.1	1.3	7.0	9.7	1.1
0歳	64	29.7	70.3	1.6	4.7	7.8	1.6
1歳	107	33.6	64.5	1.9	6.5	10.3	—
2歳	116	25.9	63.8	0.9	6.0	10.3	1.7
3歳	117	27.4	55.6	2.6	6.8	13.7	0.9
4歳	128	29.7	64.1	—	4.7	8.6	1.6
5歳	119	26.9	67.2	0.8	7.6	10.1	0.8
6歳	95	24.2	68.4	2.1	12.6	6.3	1.1

※問7で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と選択した方のみ回答

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【複数回答】

「安心して子どもをみてもらえる」の割合が59.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」の割合が19.4%、「負担をかけていることが心苦しい」の割合が16.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「安心して子どもをみてもらえる」の割合が減少しています。

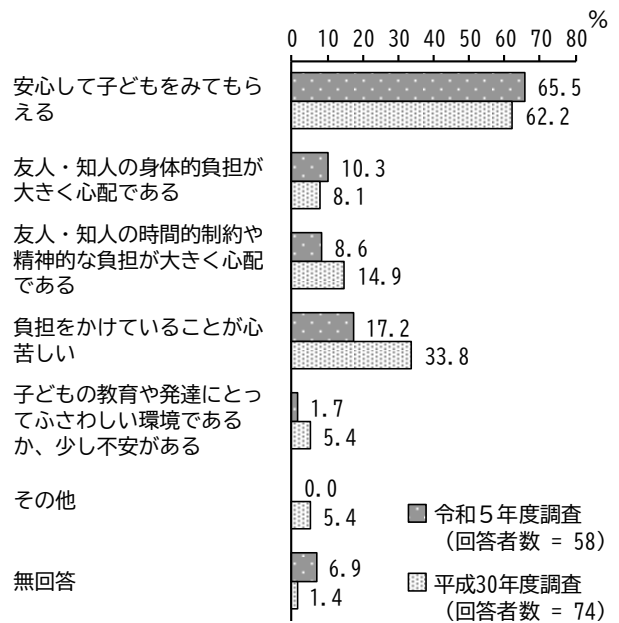


※問7で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と選択した方のみ回答

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
【複数回答】

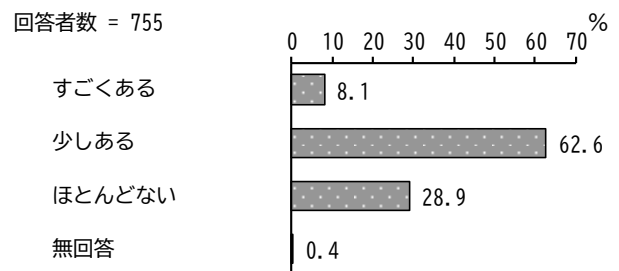
「安心して子どもをみてもらえる」の割合が65.5%と最も高く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」の割合が17.2%、「友人・知人の身体的負担が大きく心配である」の割合が10.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」「負担をかけていることが心苦しい」の割合が減少しています。



問8 あなたは、子育てをされていて、不安や悩みなどはありますか。 <新設>

「少しある」の割合が62.6%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が28.9%となっています。



※問8で「すごくある」「少しある」と選択した方のみ回答

問8-1 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
【複数回答】

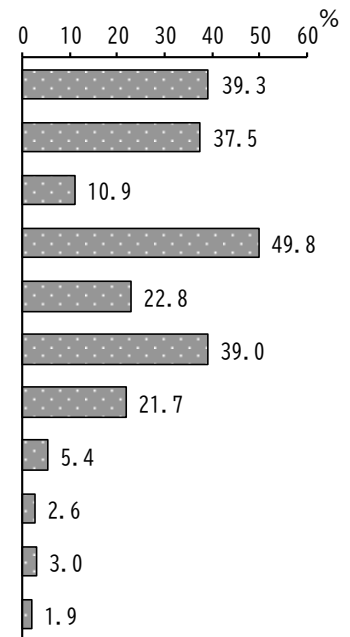
<新設>

(1) 子どもに関すること

「子どものしつけに関すること」の割合が49.8%と最も高く、次いで「病気や発育発達に関すること」の割合が39.3%、「子どもの教育・保育に関すること」の割合が39.0%となっています。

回答者数 = 534

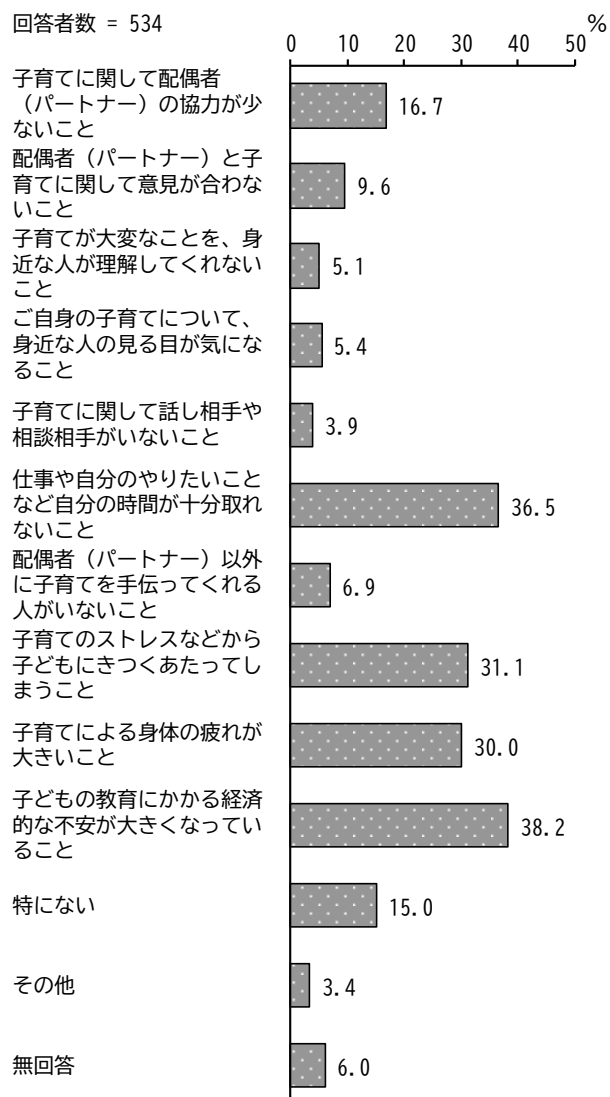
病気や発育発達に関すること
食事や栄養に関すること
子育て支援サービスのこと
子どものしつけに関すること
子どもと過ごす時間が十分取れないこと
子どもの教育・保育に関すること
子どもの友だちづきあいに
関すること
子どもの登所・登園拒否など
特にな
その他
無回答



(2) ご自身に関すること

「子どもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が38.2%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が36.5%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」の割合が31.1%となっています。

回答者数 = 534



問9 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。

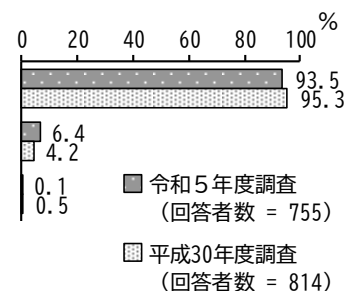
「いる／ある」の割合が 93.5%、「いない／ない」の割合が 6.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

いる／ある

いない／ない

無回答



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

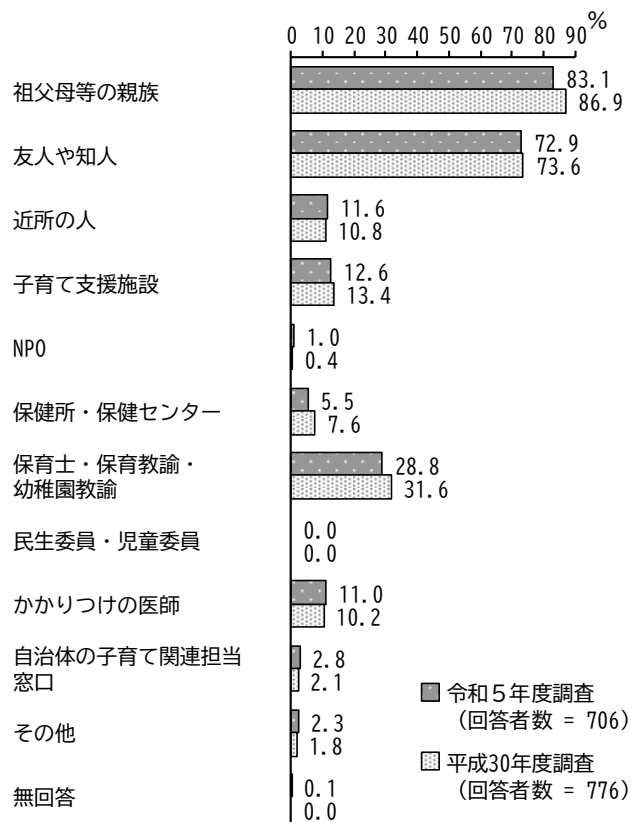
区分	回答者数 (件)	いる／ある (%)	いない／ない (%)	無回答 (%)
全 体	755	93.5	6.4	0.1
0 歳	64	95.3	4.7	—
1 歳	107	94.4	5.6	—
2 歳	116	94.0	6.0	—
3 歳	117	94.0	6.0	—
4 歳	128	93.0	7.0	—
5 歳	119	92.4	6.7	0.8
6 歳	95	92.6	7.4	—

※問9で「いる／ある」と選択した方のみ回答

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。【複数回答】

「祖父母等の親族」の割合が83.1%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が72.9%、「保育士・保育教諭・幼稚園教諭」の割合が28.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



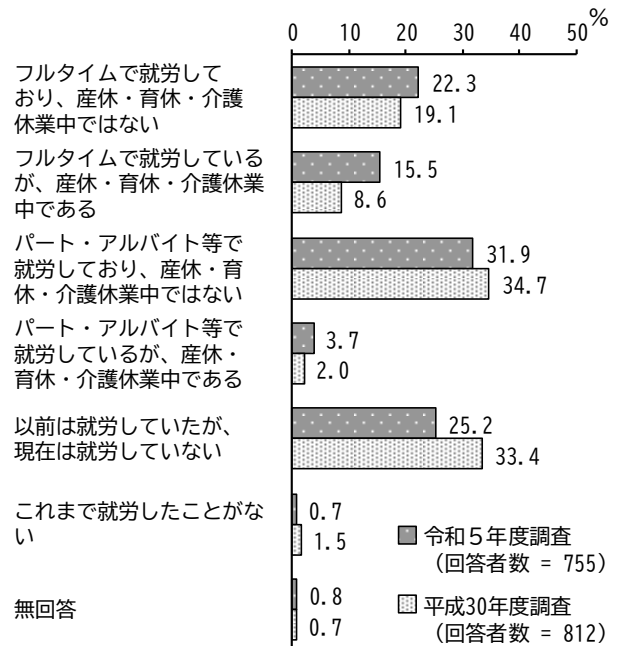
(4) 保護者の就労状況について

問 11 保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

(1) 母親

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が31.9%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が25.2%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が22.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が増加しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が高くなっています。

単位：%

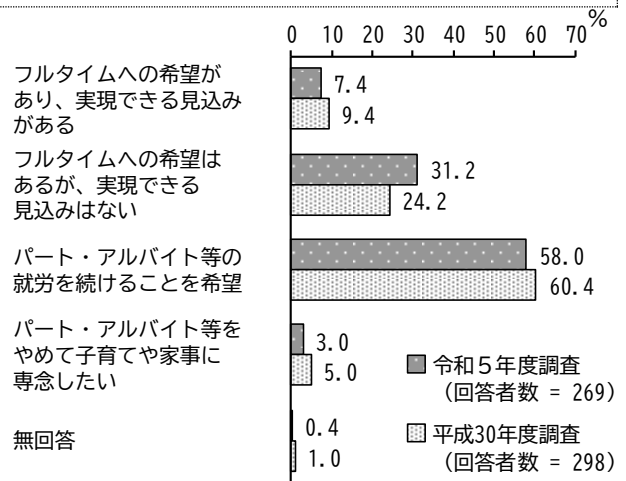
区分	回答者数 (件)	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全 体	755	22.3	15.5	31.9	3.7	25.2	0.7	0.8
0歳	64	6.3	46.9	3.1	7.8	35.9	—	—
1歳	107	9.3	36.4	19.6	4.7	29.0	0.9	—
2歳	116	34.5	10.3	24.1	4.3	24.1	0.9	1.7
3歳	117	21.4	8.5	42.7	2.6	23.1	0.9	0.9
4歳	128	26.6	9.4	35.2	1.6	27.3	—	—
5歳	119	25.2	6.7	43.7	3.4	17.6	1.7	1.7
6歳	95	25.3	5.3	42.1	4.2	22.1	—	1.1

※問 11(1)で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と選択した方のみ回答

問 11-1 フルタイムへの転換希望はありますか。

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 31.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が増加しています。

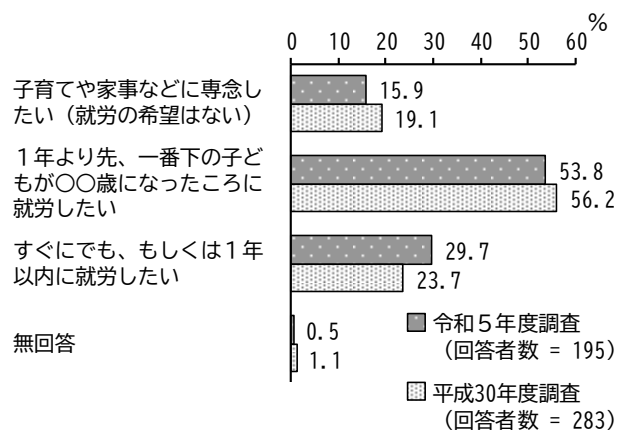


※問 11(1)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」と選択した方のみ回答

問 11-2 就労したいという希望はありますか。

「1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 29.7%、「子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)」の割合が 15.9%となっています。

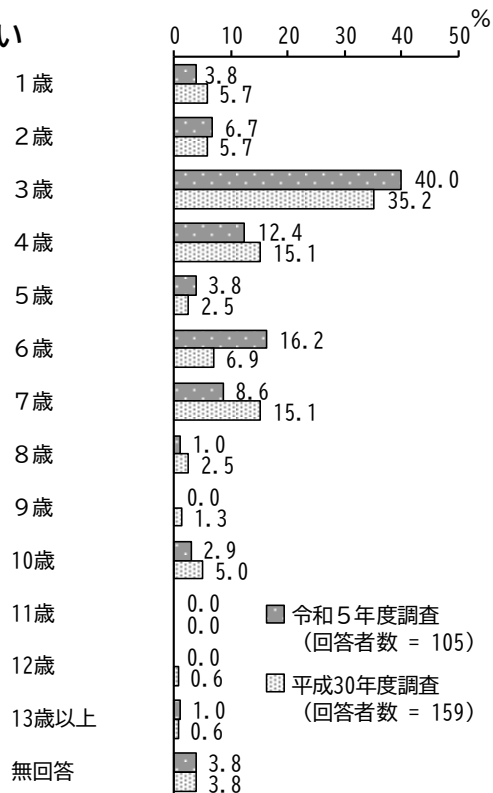
平成 30 年度調査と比較すると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が増加しています。



1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい

「3歳」の割合が40.0%と最も高く、次いで「6歳」の割合が16.2%、「4歳」の割合が12.4%となっています。

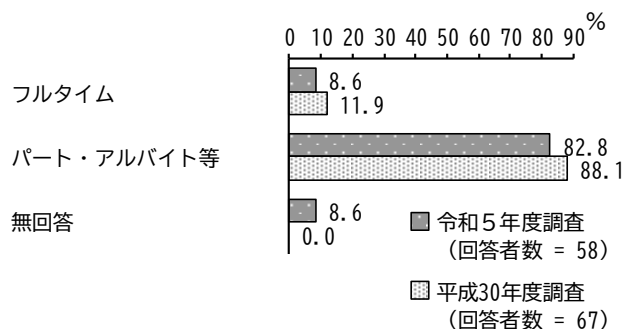
平成30年度調査と比較すると、「6歳」の割合が増加しています。一方、「7歳」の割合が減少しています。



希望する就労形態

「フルタイム」の割合が8.6%、「パート・アルバイト等」の割合が82.8%となっています。

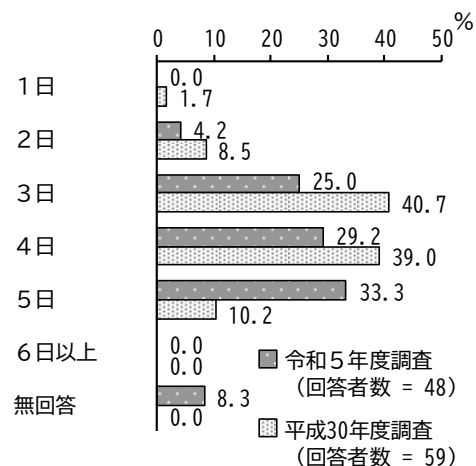
平成30年度調査と比較すると、「パート・アルバイト等」の割合が減少しています。



パート・アルバイト等の1週あたりの日数

「5日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「4日」の割合が29.2%、「3日」の割合が25.0%となっています。

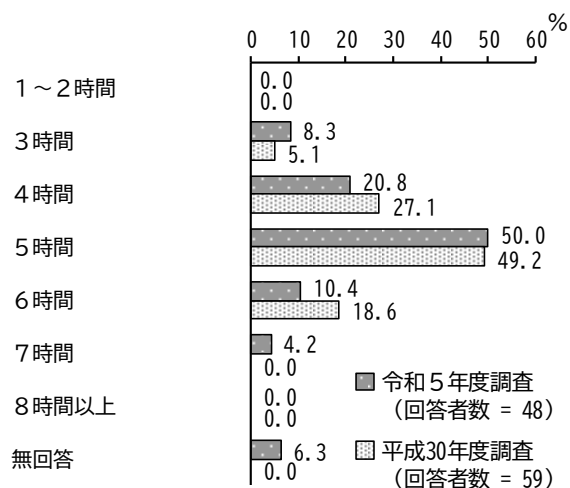
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「3日」「4日」の割合が減少しています。



パート・アルバイト等の1日あたりの時間

「5時間」の割合が50.0%と最も高く、次いで「4時間」の割合が20.8%、「6時間」の割合が10.4%となっています。

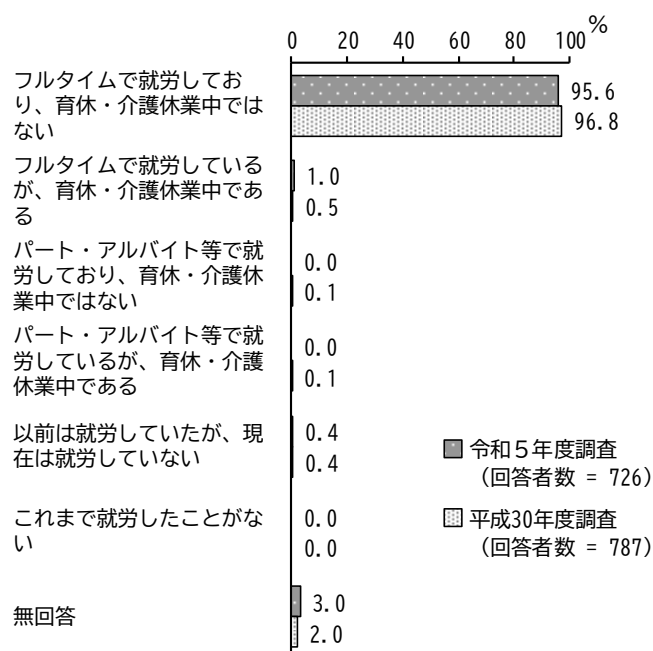
平成30年度調査と比較すると、「4時間」「6時間」の割合が減少しています。



(2) 父親

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が95.6%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	726	95.6	1.0	—	—	0.4	—	3.0
0歳	64	96.9	3.1	—	—	—	—	—
1歳	107	96.3	—	—	—	0.9	—	2.8
2歳	111	94.6	0.9	—	—	—	—	4.5
3歳	112	93.8	1.8	—	—	—	—	4.5
4歳	118	96.6	0.8	—	—	0.8	—	1.7
5歳	115	95.7	—	—	—	0.9	—	3.5
6歳	91	96.7	—	—	—	—	—	3.3

※問 11(2)で「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」と選択した方のみ回答

問 11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。

有効回答がありませんでした。

※問 11(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」と選択した方のみ回答

問 11-4 就労したいという希望はありますか。

「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。

1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい

有効回答がありませんでした。

希望する就労形態

「パート・アルバイト等」が2件となっています。

パート・アルバイト等の1週あたりの日数

「5日」が2件となっています。

パート・アルバイト等の1日あたりの時間

「6時間」が1件、「8時間以上」が1件となっています。

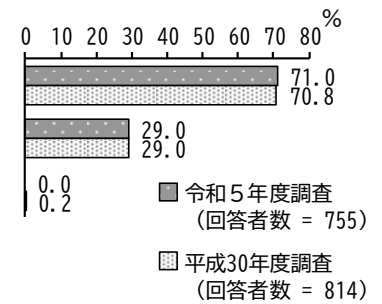
(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 12 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。

「利用している」の割合が 71.0%、「利用していない」の割合が 29.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

利用している
利用していない
無回答



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	755	71.0	29.0	—
0歳	64	1.6	98.4	—
1歳	107	24.3	75.7	—
2歳	116	62.1	37.9	—
3歳	117	79.5	20.5	—
4歳	128	98.4	1.6	—
5歳	119	100.0	—	—
6歳	95	100.0	—	—

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	755	71.0	29.0	—
七宝地区	143	74.1	25.9	—
美和地区	198	74.2	25.8	—
甚目寺地区	397	68.8	31.2	—

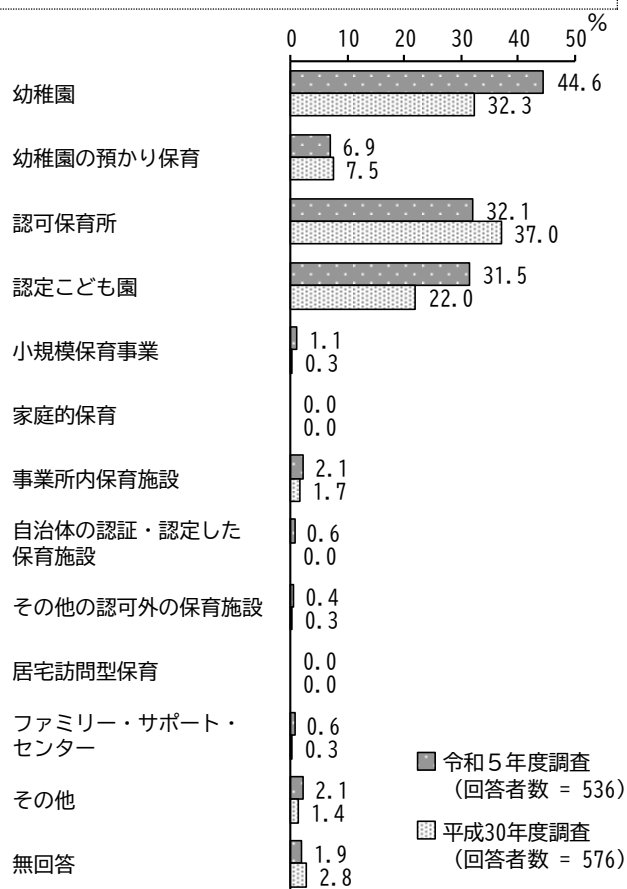
※問 12 で「利用している」と選択した方のみ回答

問 12-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。

【複数回答】

「幼稚園」の割合が 44.6% と最も高く、次いで「認可保育所」の割合が 32.1%、「認定こども園」の割合が 31.5% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「幼稚園」「認定こども園」の割合が増加しています。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、2歳で「認可保育所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	536	44.6	6.9	32.1	31.5	1.1	—	2.1	0.6	0.4	—	0.6	2.1	1.9
0歳	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
1歳	26	23.1	3.8	15.4	50.0	—	—	11.5	—	—	—	—	—	11.5
2歳	72	16.7	4.2	51.4	27.8	2.8	—	5.6	1.4	—	—	—	2.8	2.8
3歳	93	40.9	4.3	29.0	38.7	1.1	—	2.2	1.1	1.1	—	1.1	—	4.3
4歳	126	54.0	10.3	26.2	31.0	—	—	0.8	0.8	—	—	—	1.6	—
5歳	119	48.7	8.4	35.3	27.7	0.8	—	—	—	—	—	0.8	3.4	0.8
6歳	95	58.9	5.3	28.4	28.4	1.1	—	1.1	—	1.1	—	1.1	3.2	—

【地区別】

地区別にみると、七宝地区で「認定こども園」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	536	44.6	6.9	32.1	31.5	1.1	—	2.1	0.6	0.4	—	0.6	2.1	1.9
七宝地区	106	47.2	8.5	11.3	57.5	0.9	—	3.8	0.9	—	—	1.9	0.9	—
美和地区	147	39.5	6.8	26.5	42.2	2.0	—	0.7	—	0.7	—	—	2.0	1.4
甚目寺地区	273	46.2	5.9	43.2	16.1	0.7	—	2.2	0.7	0.4	—	0.4	2.6	2.9

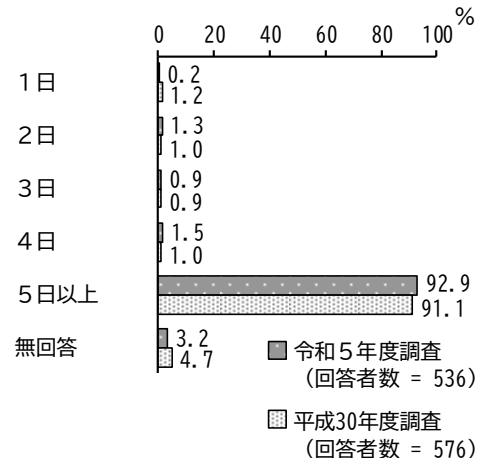
※問 12 で「利用している」と選択した方のみ回答

問 12-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在

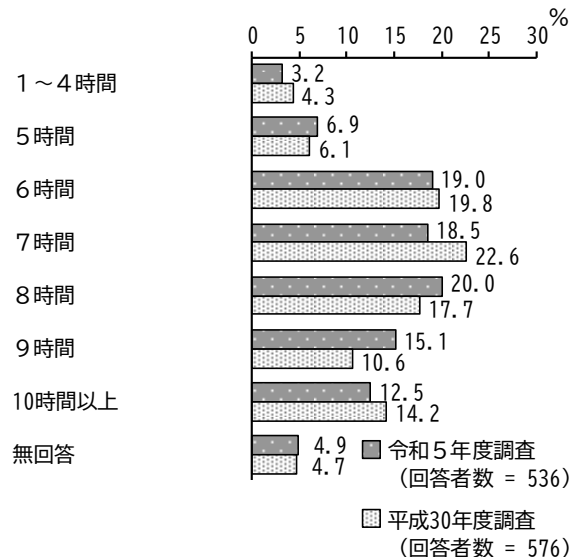
1 週あたりの日数

「5日以上」の割合が 92.9%と最も高くなっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1 日あたりの時間

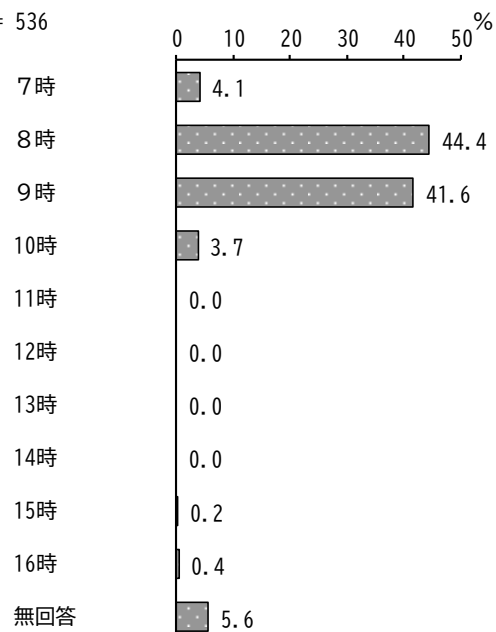
「8時間」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「6時間」の割合が 19.0%、「7時間」の割合が 18.5%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



〇〇時から

「8時」の割合が44.4%と最も高く、次いで「9時」の割合が41.6%となっています。

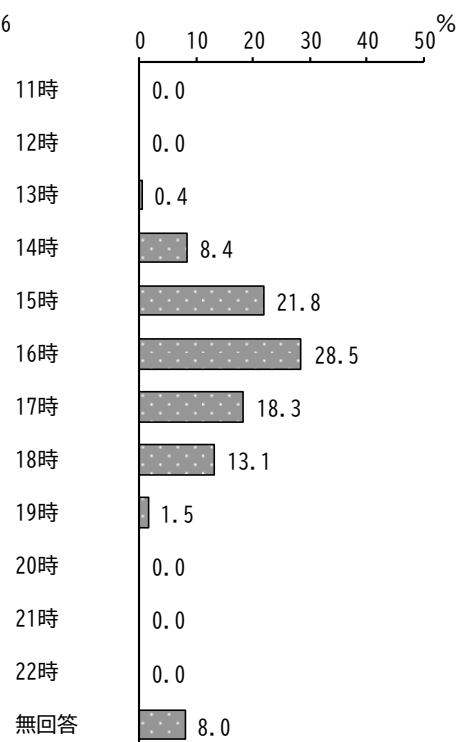
回答者数 = 536



〇〇時まで

「16時」の割合が28.5%と最も高く、次いで「15時」の割合が21.8%、「17時」の割合が18.3%となっています。

回答者数 = 536

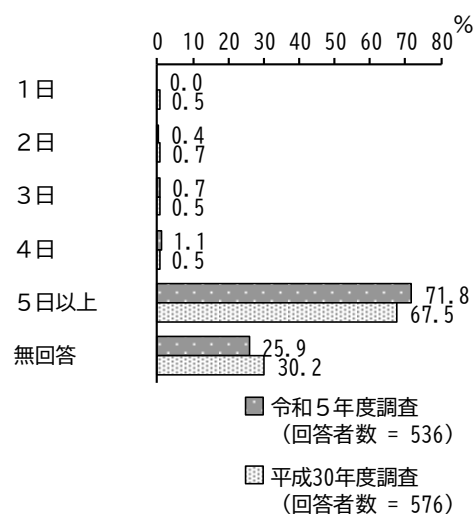


(2) 希望

1週あたりの日数

「5日以上」の割合が71.8%と最も高くなっています。

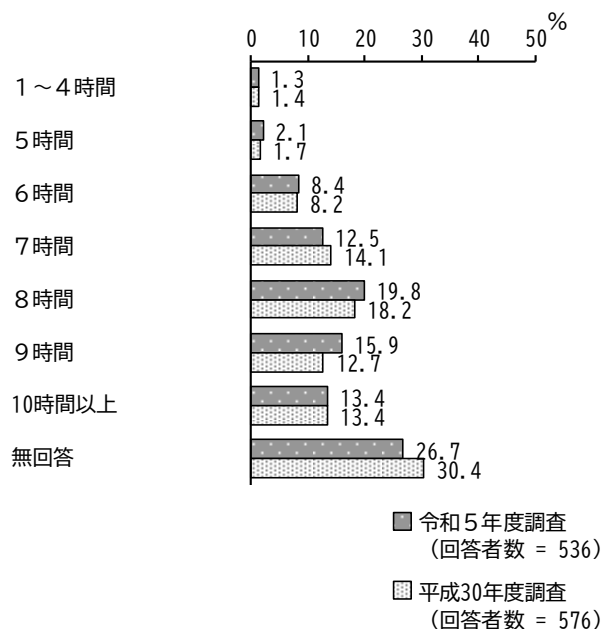
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1日あたりの時間

「8時間」の割合が19.8%と最も高く、次いで「9時間」の割合が15.9%、「10時間以上」の割合が13.4%となっています。

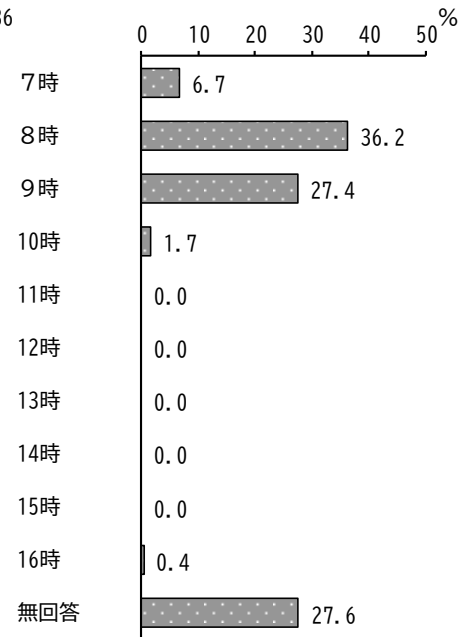
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



〇〇時から

「8時」の割合が36.2%と最も高く、次いで「9時」の割合が27.4%となっています。

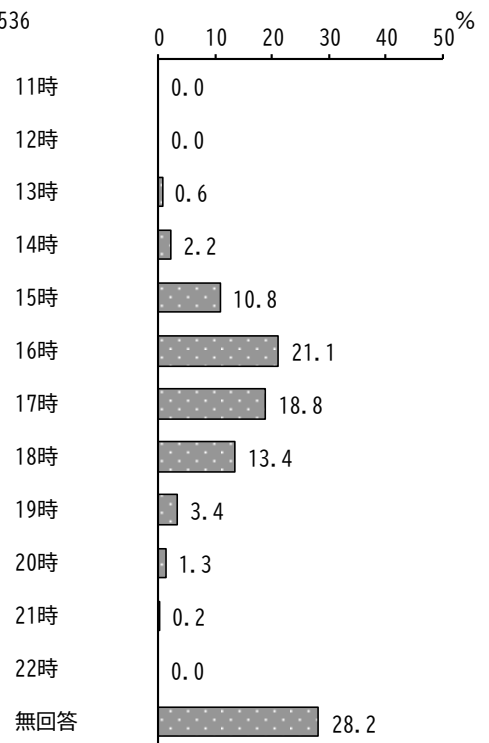
回答者数 = 536



〇〇時まで

「16時」の割合が21.1%と最も高く、次いで「17時」の割合が18.8%、「18時」の割合が13.4%となっています。

回答者数 = 536

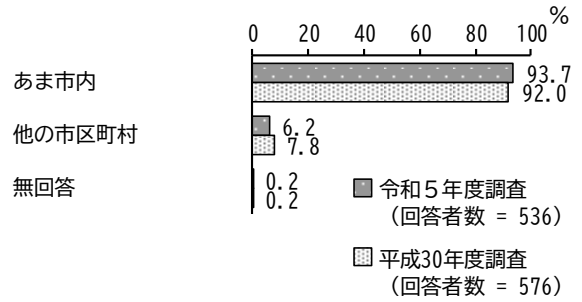


※問 12 で「利用している」と選択した方のみ回答

問 12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。

「あま市内」の割合が 93.7%、「他の市区町村」の割合が 6.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

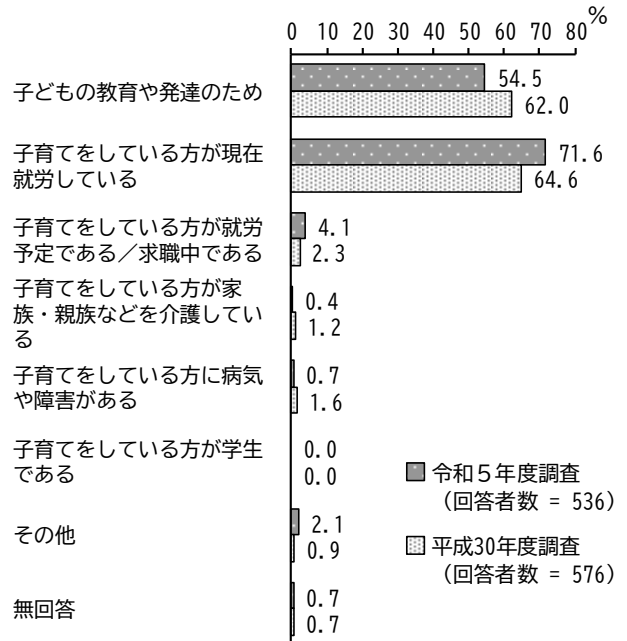


※問 12 で「利用している」と選択した方のみ回答

問 12-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。
【複数回答】

「子育てをしている方が現在就労している」の割合が 71.6%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 54.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子育てをしている方が現在就労している」の割合が増加しています。一方、「子どもの教育や発達のため」の割合が減少しています。

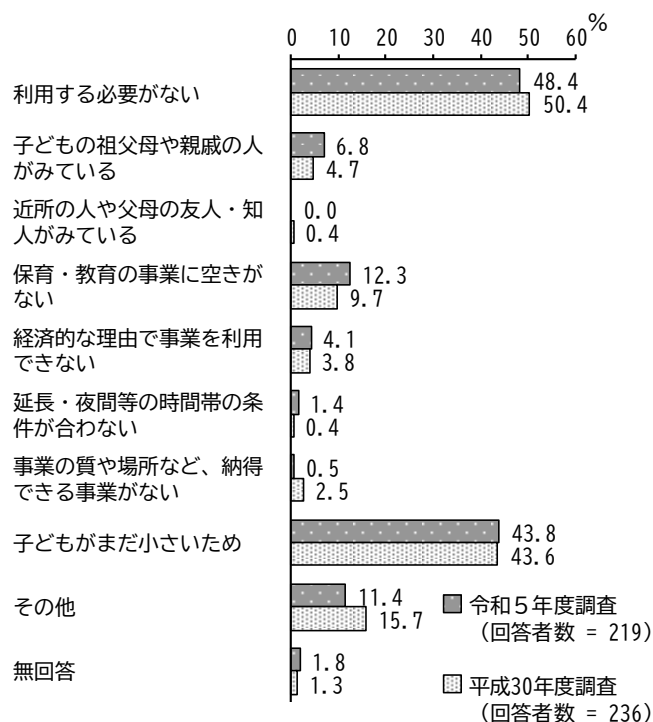


※問 12 で「利用していない」と選択した方のみ回答

問 12-5 定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。
【複数回答】

「利用する必要がない」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため」の割合が 43.8%、「保育・教育の事業に空きがない」の割合が 12.3%となっています。

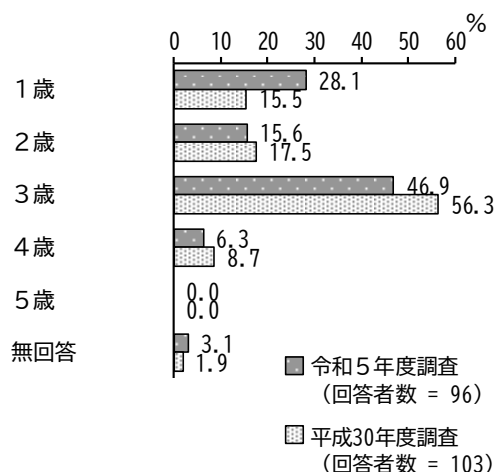
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている

「3歳」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「1歳」の割合が 28.1%、「2歳」の割合が 15.6%となっています。

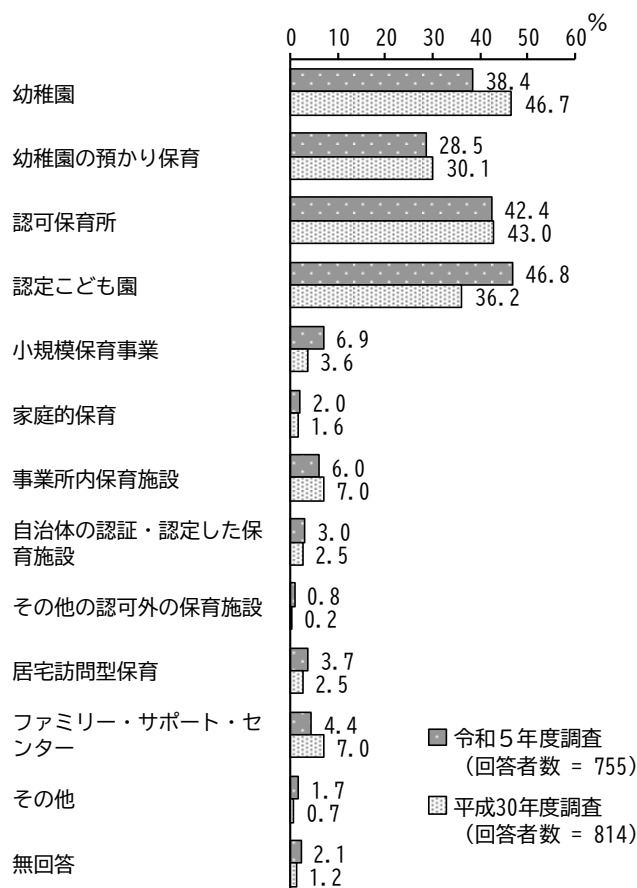
平成 30 年度調査と比較すると、「1歳」の割合が増加しています。一方、「3歳」の割合が減少しています。



問13 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
【複数回答】

「認定こども園」の割合が46.8%と最も高く、次いで「認可保育所」の割合が42.4%、「幼稚園」の割合が38.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「認定こども園」の割合が増加しています。一方、「幼稚園」の割合が減少しています。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「認定こども園」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	755	38.4	28.5	42.4	46.8	6.9	2.0	6.0	3.0	0.8	3.7	4.4	1.7	2.1
0歳	64	39.1	28.1	57.8	62.5	15.6	1.6	10.9	6.3	1.6	4.7	3.1	—	3.1
1歳	107	34.6	23.4	53.3	55.1	10.3	4.7	13.1	5.6	2.8	1.9	3.7	1.9	3.7
2歳	116	33.6	29.3	48.3	45.7	6.0	2.6	5.2	4.3	1.7	2.6	3.4	0.9	0.9
3歳	117	38.5	24.8	41.9	47.0	5.1	0.9	2.6	1.7	—	1.7	6.8	1.7	1.7
4歳	128	40.6	31.3	35.2	41.4	6.3	1.6	4.7	2.3	—	3.1	3.9	1.6	1.6
5歳	119	37.8	29.4	37.8	38.7	3.4	1.7	3.4	0.8	—	5.0	4.2	2.5	0.8
6歳	95	46.3	33.7	30.5	44.2	5.3	—	4.2	1.1	—	7.4	5.3	1.1	3.2

【地区別】

地区別にみると、七宝地区で「認定こども園」の割合が高くなっています。

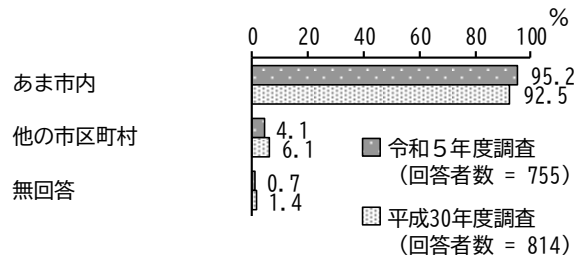
単位：％

区分	回答者数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	755	38.4	28.5	42.4	46.8	6.9	2.0	6.0	3.0	0.8	3.7	4.4	1.7	2.1
七宝地区	143	33.6	28.7	27.3	62.9	4.9	2.1	5.6	0.7	—	4.9	4.2	1.4	1.4
美和地区	198	37.9	27.3	38.4	52.0	7.1	1.5	6.6	2.0	0.5	2.0	4.5	1.0	1.5
甚目寺地区	397	40.3	29.2	49.4	38.8	7.1	2.3	5.8	4.3	1.3	4.0	4.0	1.8	2.5

問 13-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。

「あま市内」の割合が 95.2%、「他の市区町村」の割合が 4.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

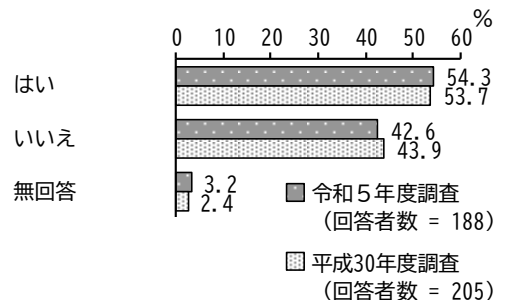


※問 13 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ「認可保育所」～「その他」と選択した方のみ回答

問 13-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

「はい」の割合が 54.3%、「いいえ」の割合が 42.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

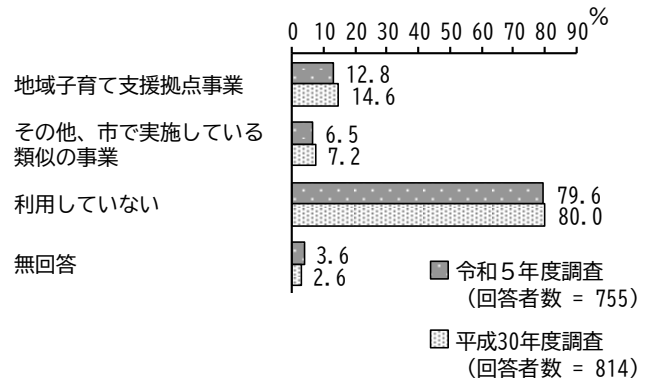


(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 14 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。【複数回答】

「利用していない」の割合が 79.6%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」の割合が 12.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「地域子育て支援拠点事業」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	地域子育て支援拠点事業	その他、市で実施している類似の事業	利用していない	無回答
全体	755	12.8	6.5	79.6	3.6
0歳	64	39.1	6.3	59.4	—
1歳	107	30.8	11.2	57.0	5.6
2歳	116	12.9	14.7	76.7	0.9
3歳	117	10.3	9.4	81.2	2.6
4歳	128	2.3	1.6	92.2	3.9
5歳	119	1.7	1.7	89.9	6.7
6歳	95	5.3	—	90.5	4.2

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

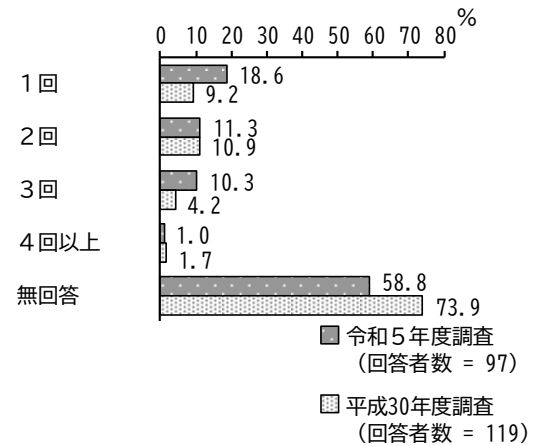
区分	回答者数 (件)	地域子育て支援拠点事業	その他、市で実施している類似の事業	利用していない	無回答
全体	755	12.8	6.5	79.6	3.6
七宝地区	143	16.1	4.9	81.1	1.4
美和地区	198	15.2	5.6	77.8	5.6
甚目寺地区	397	11.1	7.3	80.4	2.8

地域子育て支援拠点事業

1週あたり何回

「1回」の割合が18.6%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.3%、「3回」の割合が10.3%となっています。

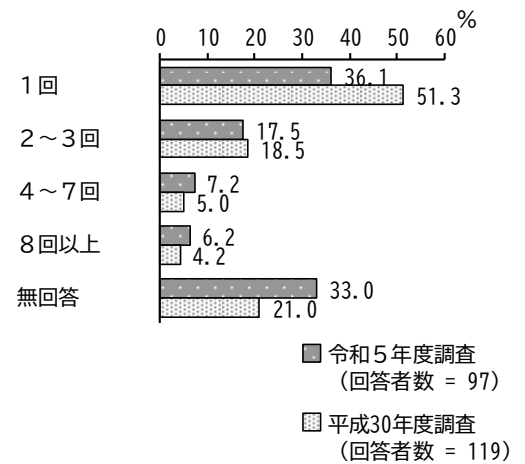
平成30年度調査と比較すると、「1回」「3回」の割合が増加しています。



1ヶ月あたり何回程度

「1回」の割合が36.1%と最も高く、次いで「2～3回」の割合が17.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1回」の割合が減少しています。

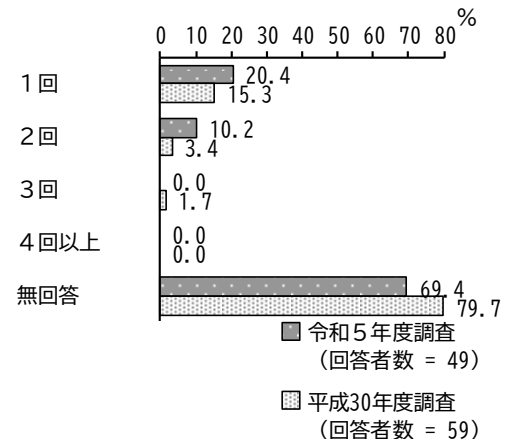


その他、市で実施している類似の事業

1週あたり何回

「1回」の割合が20.4%と最も高く、次いで「2回」の割合が10.2%となっています。

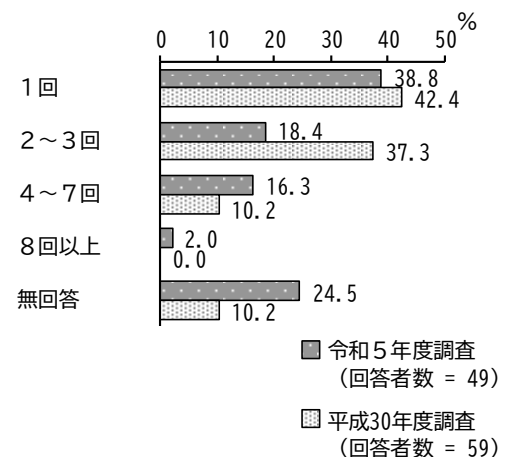
平成30年度調査と比較すると、「1回」「2回」の割合が増加しています。



1ヶ月あたり何回程度

「1回」の割合が38.8%と最も高く、次いで「2～3回」の割合が18.4%、「4～7回」の割合が16.3%となっています。

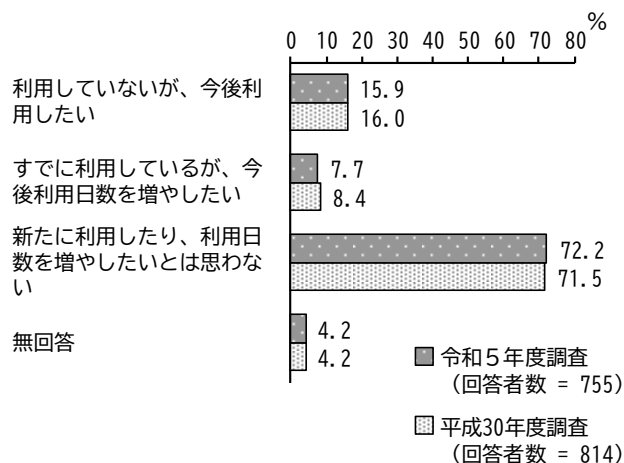
平成30年度調査と比較すると、「4～7回」の割合が増加しています。一方、「2～3回」の割合が減少しています。



問 15 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が72.2%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が15.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、3歳以上で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体	755	15.9	7.7	72.2	4.2
0歳	64	37.5	23.4	35.9	3.1
1歳	107	15.9	15.9	62.6	5.6
2歳	116	19.8	11.2	66.4	2.6
3歳	117	12.8	6.0	78.6	2.6
4歳	128	12.5	0.8	82.8	3.9
5歳	119	10.9	1.7	79.0	8.4
6歳	95	10.5	3.2	83.2	3.2

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

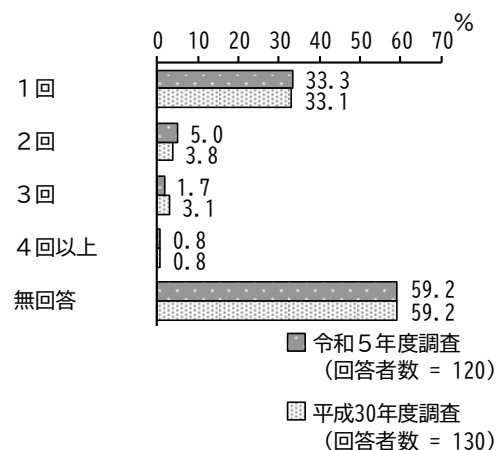
区分	回答者数 (件)	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体	755	15.9	7.7	72.2	4.2
七宝地区	143	16.1	4.9	74.1	4.9
美和地区	198	15.2	9.6	71.2	4.0
甚目寺地区	397	16.4	7.8	72.5	3.3

利用していないが、今後利用したい

1週あたり何回

「1回」の割合が33.3%と最も高くなっています。

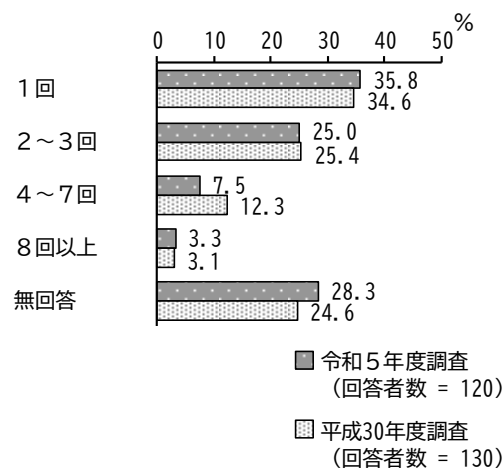
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1ヶ月あたり何回程度

「1回」の割合が35.8%と最も高く、次いで「2～3回」の割合が25.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

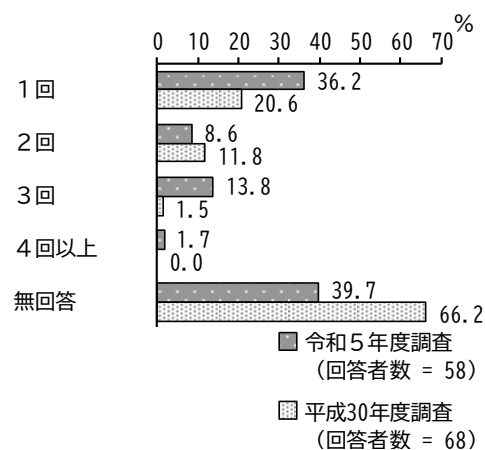


すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週あたり何回

「1回」の割合が36.2%と最も高く、次いで「3回」の割合が13.8%となっています。

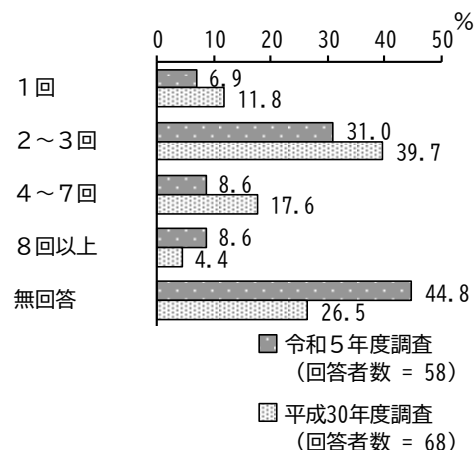
平成30年度調査と比較すると、「1回」「3回」の割合が増加しています。



1ヶ月あたり何回程度

「2～3回」の割合が31.0%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「2～3回」「4～7回」の割合が減少しています。



問 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。

【A】知っている

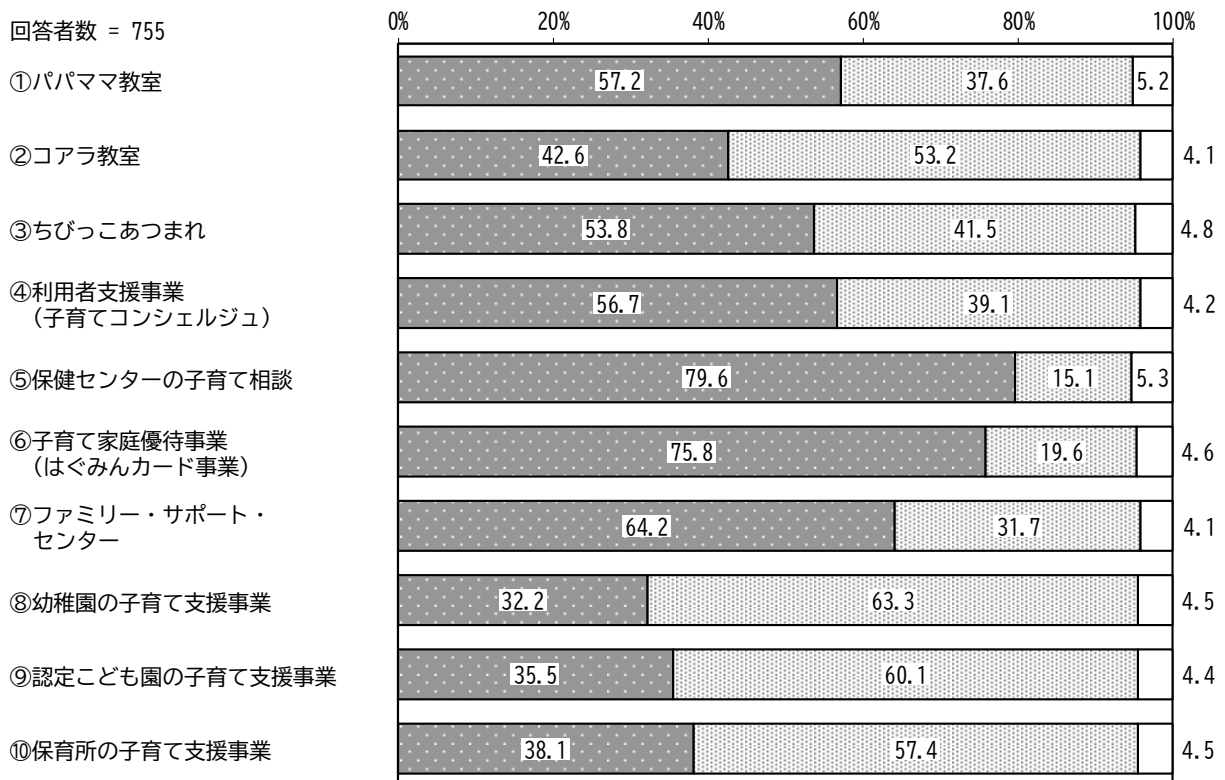
『⑤保健センターの子育て相談』で「はい」の割合が高く、約8割となっています。一方、『⑧幼稚園の子育て支援事業』『⑨認定こども園の子育て支援事業』で「いいえ」の割合が高く、約6割となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、『④利用者支援事業（子育てコンシェルジュ）』で「はい」の割合が増加している一方、『②コアラ教室』『⑦ファミリー・サポート・センター』で「はい」の割合が減少しています。

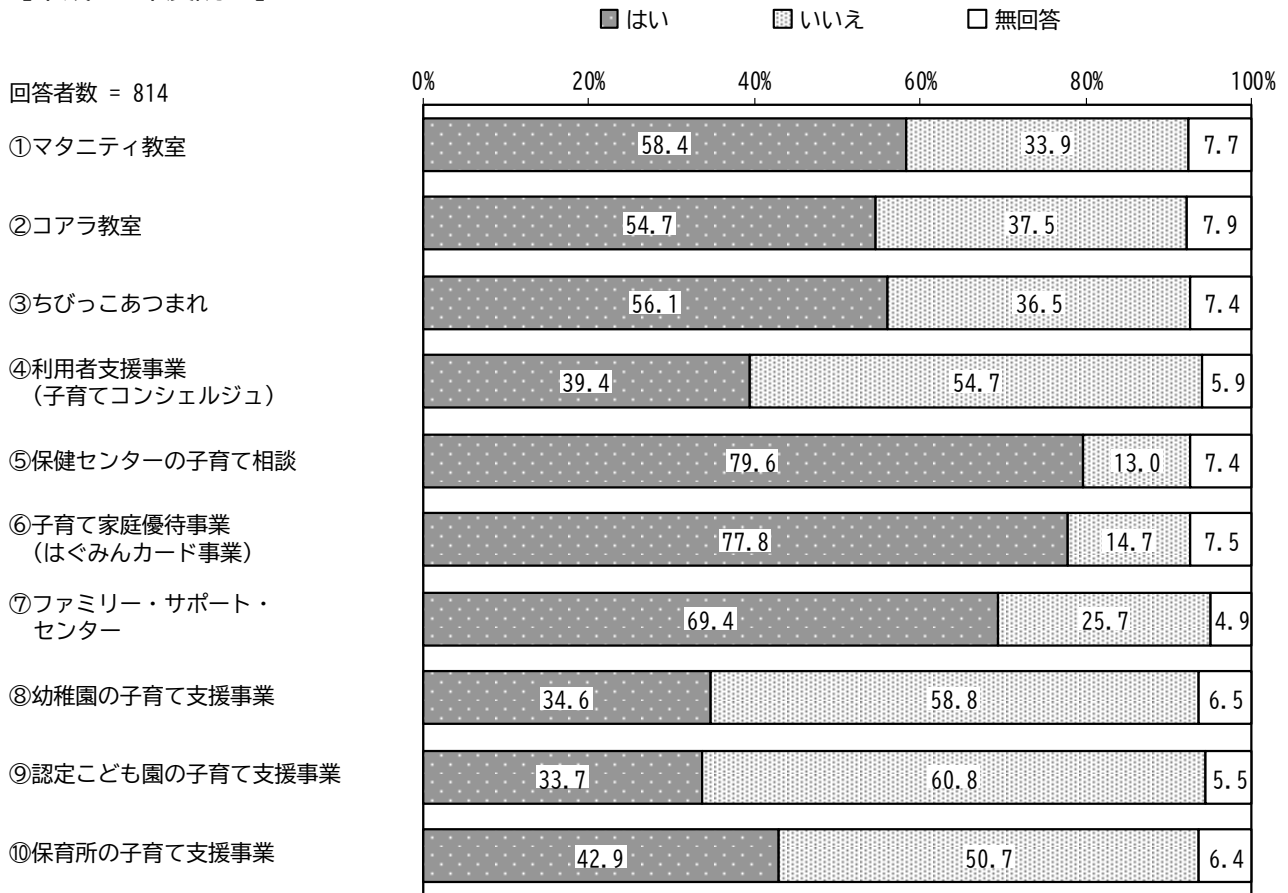
■ はい □ いいえ □ 無回答

【令和5年度調査】

回答者数 = 755



【平成 30 年度調査】



【B】 これまでに利用したことがある

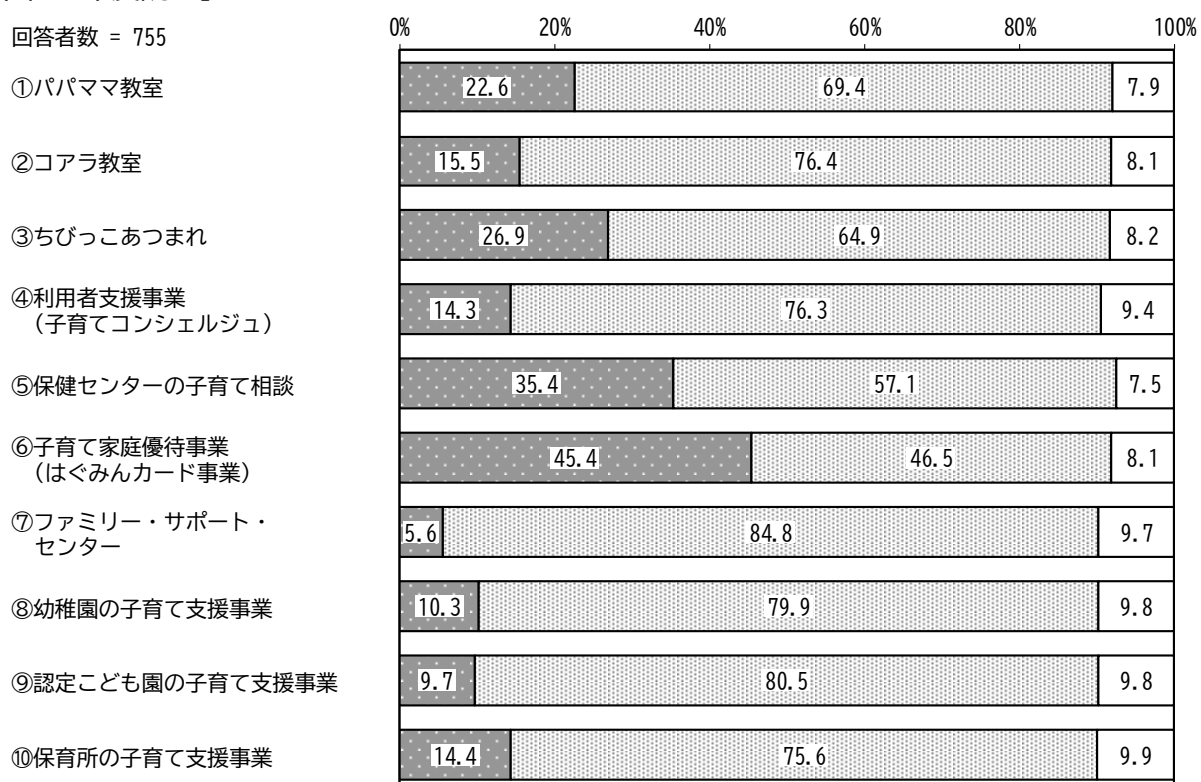
『⑥子育て家庭優待事業（はぐみんカード事業）』で「はい」の割合が高く、4割半ばとなっています。一方、『⑦ファミリー・サポート・センター』で「いいえ」の割合が高く、8割半ばとなっています。

平成30年度調査と比較すると、『④利用者支援事業（子育てコンシェルジュ）』で「はい」の割合が増加している一方、『②コアラ教室』『③ちびっこあつまれ』『⑤保健センターの子育て相談』『⑥子育て家庭優待事業（はぐみんカード事業）』で「はい」の割合が減少しています。

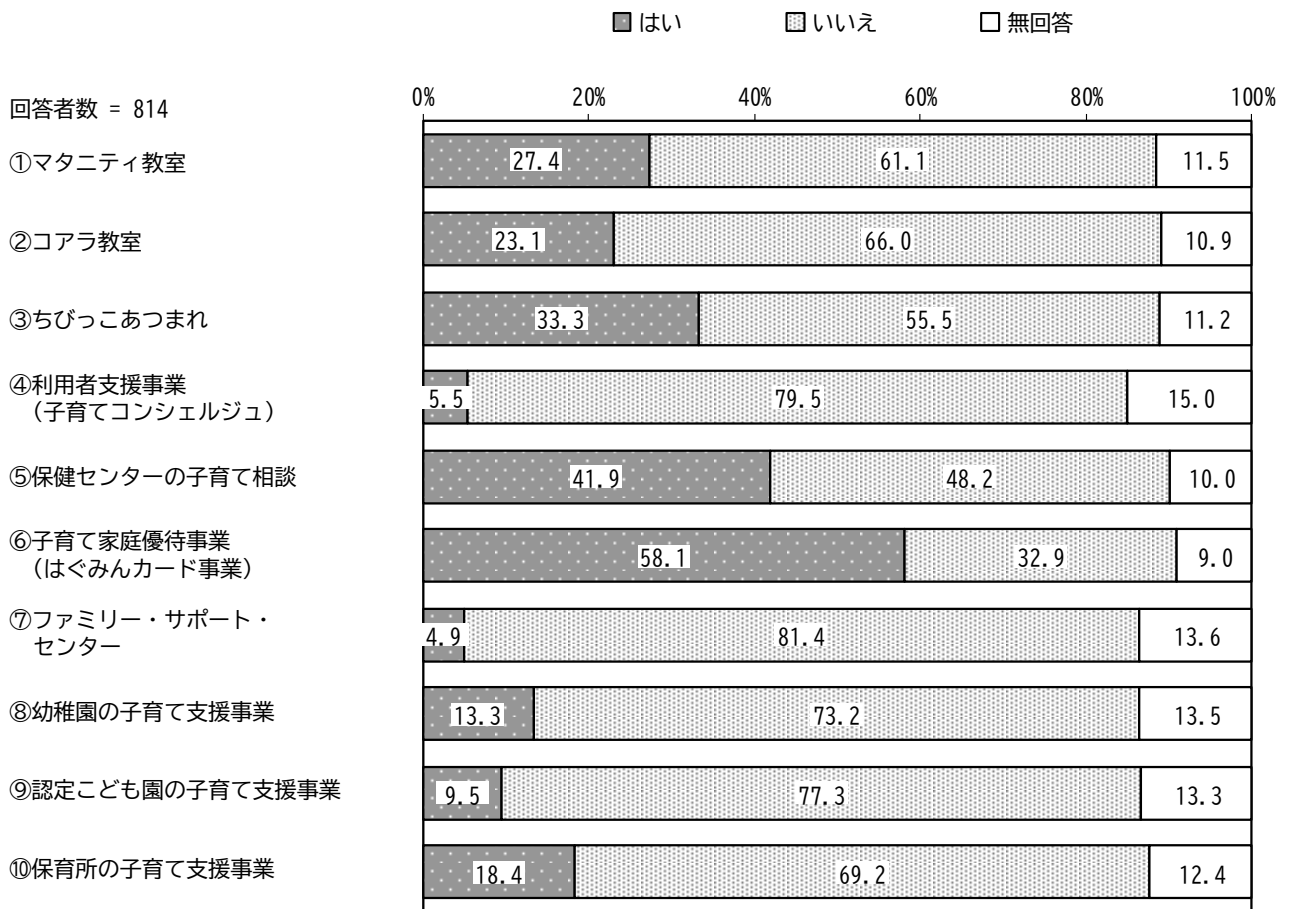
■ はい □ いいえ □ 無回答

【令和5年度調査】

回答者数 = 755



【平成 30 年度調査】

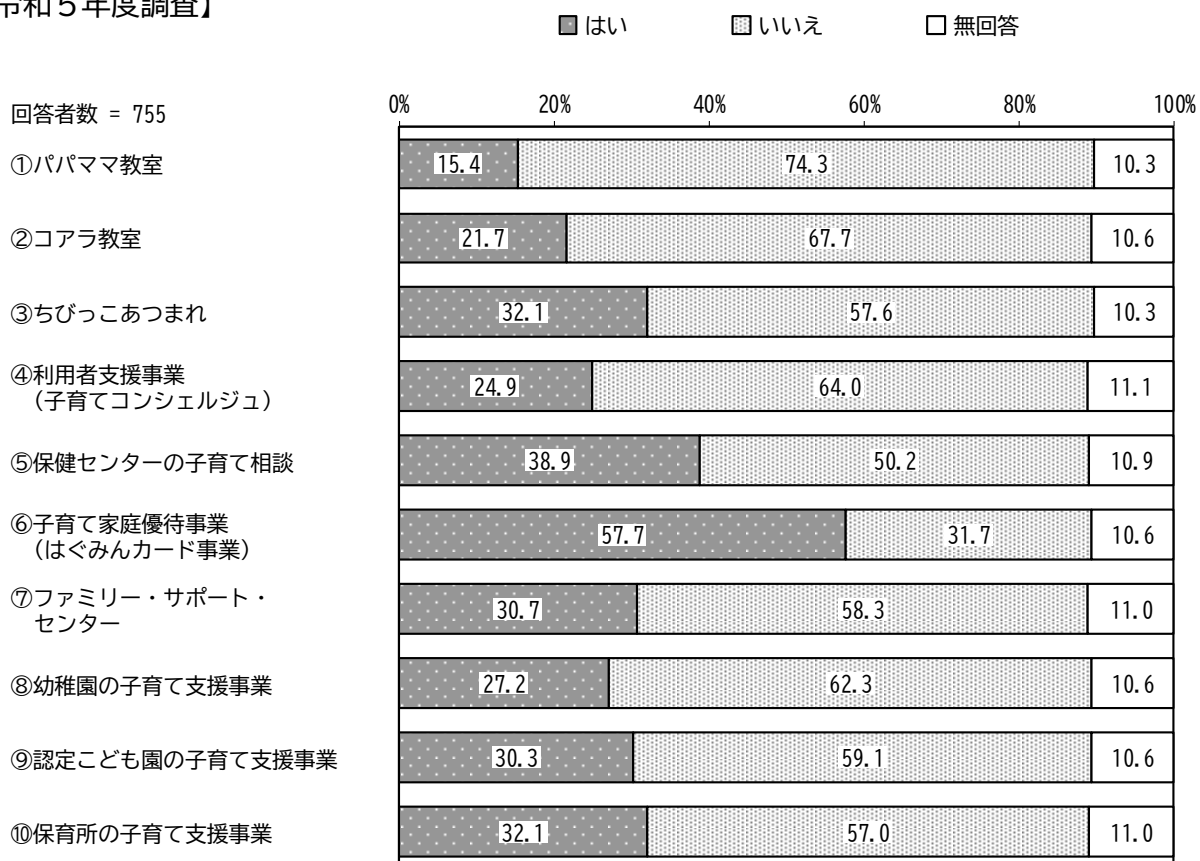


【C】 今後利用したい

『⑥子育て家庭優待事業（はぐみんカード事業）』で「はい」の割合が高く、約6割となっています。一方、『①パパママ教室』で「いいえ」の割合が高く、7割半ばとなっています。

平成30年度調査と比較すると、『⑥子育て家庭優待事業（はぐみんカード事業）』で「はい」の割合が減少しています。

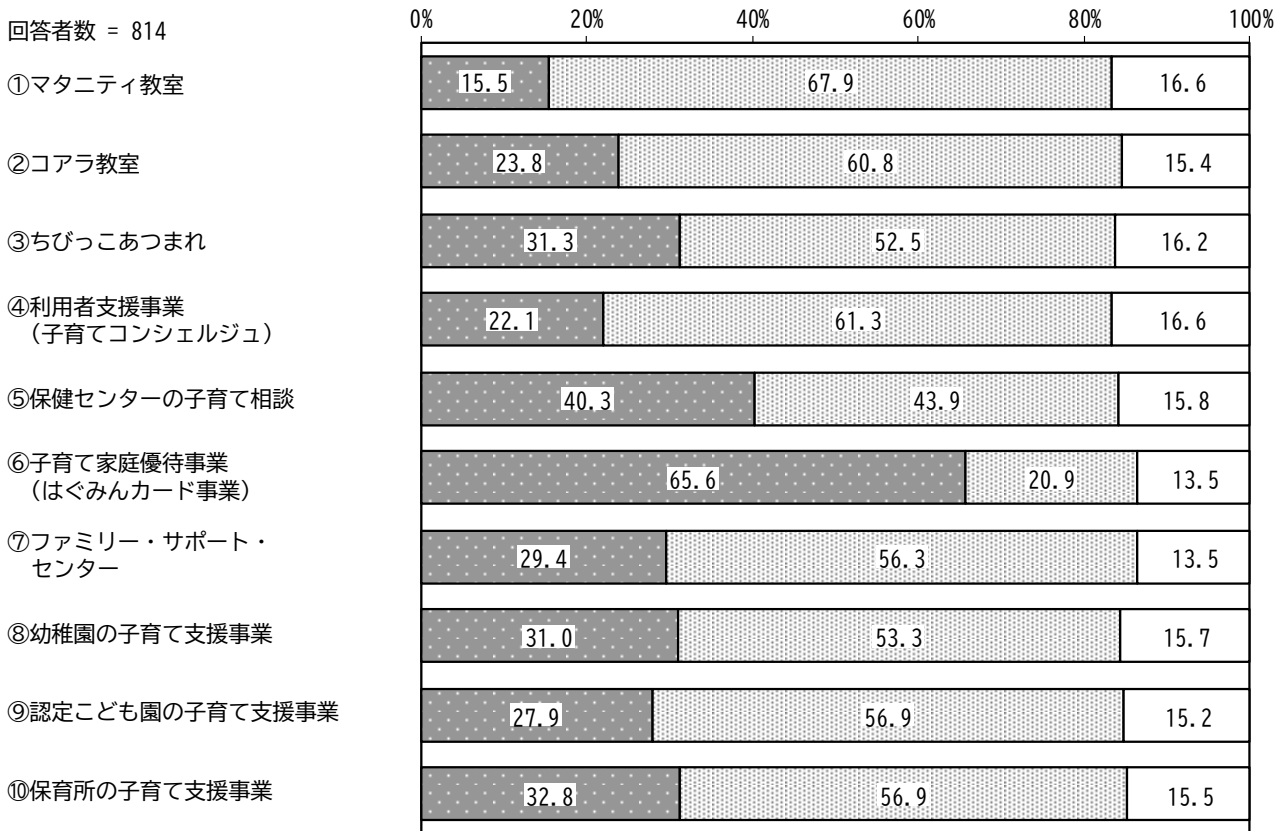
【令和5年度調査】



【令和 30 年度調査】

■ はい □ いいえ □ 無回答

回答者数 = 814



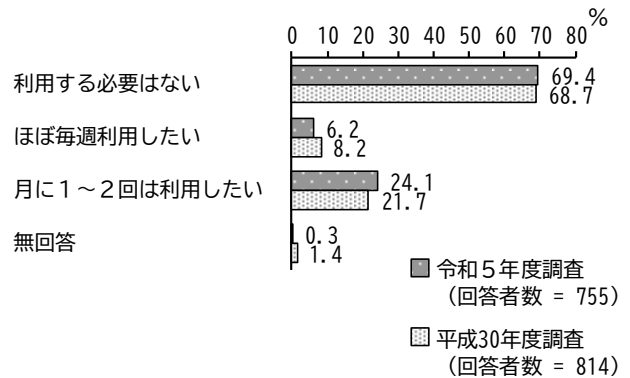
(7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 17 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 24.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全 体	755	69.4	6.2	24.1	0.3
0歳	64	78.1	4.7	17.2	—
1歳	107	72.0	6.5	21.5	—
2歳	116	66.4	4.3	29.3	—
3歳	117	64.1	4.3	31.6	—
4歳	128	69.5	6.3	23.4	0.8
5歳	119	68.9	8.4	22.7	—
6歳	95	72.6	8.4	17.9	1.1

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

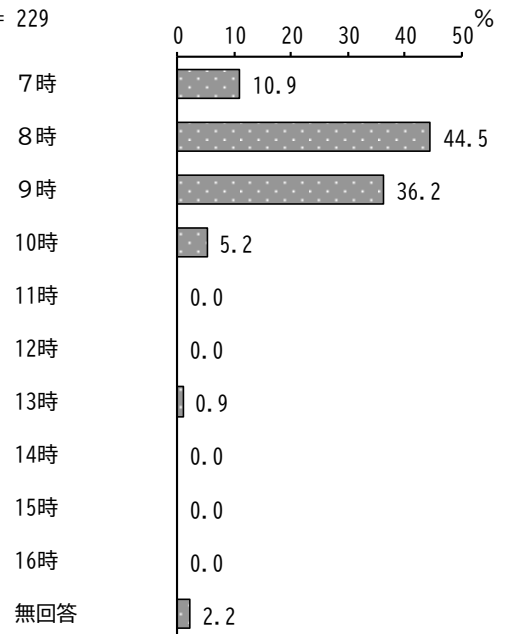
区分	回答者数 (件)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全 体	755	69.4	6.2	24.1	0.3
七宝地区	143	67.8	5.6	26.6	—
美和地区	198	71.2	6.1	22.2	0.5
甚目寺地区	397	69.5	6.3	23.9	0.3

利用したい時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が44.5%と最も高く、次いで「9時」の割合が36.2%、「7時」の割合が10.9%となっています。

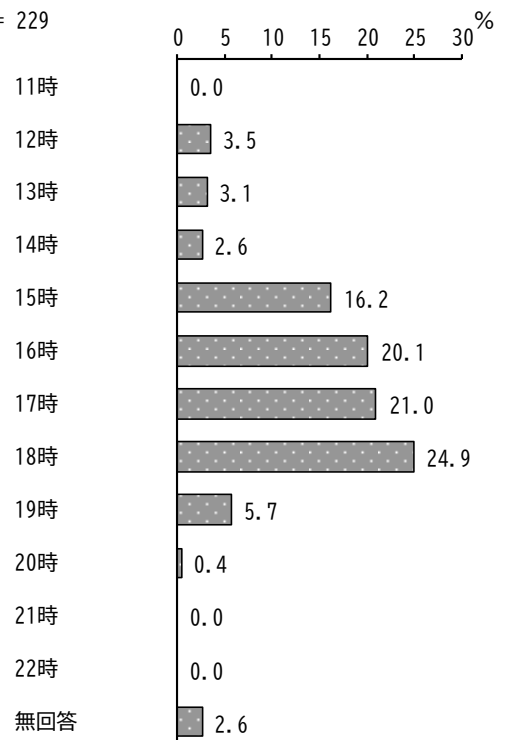
回答者数 = 229



〇〇時まで

「18時」の割合が24.9%と最も高く、次いで「17時」の割合が21.0%、「16時」の割合が20.1%となっています。

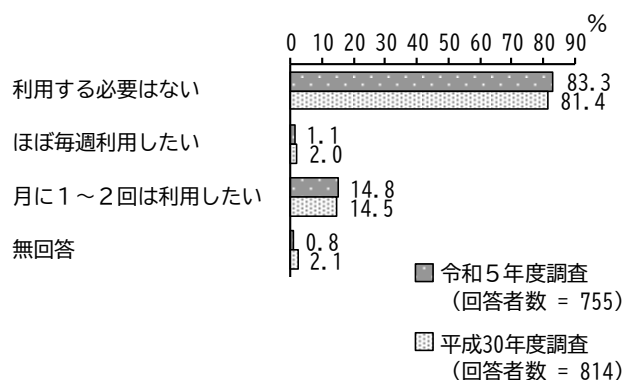
回答者数 = 229



(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が83.3%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が14.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、2歳で「月に1～2回は利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全体	755	83.3	1.1	14.8	0.8
0歳	64	87.5	1.6	10.9	—
1歳	107	84.1	1.9	14.0	—
2歳	116	75.9	1.7	22.4	—
3歳	117	86.3	0.9	12.8	—
4歳	128	82.8	0.8	14.8	1.6
5歳	119	84.0	—	14.3	1.7
6歳	95	85.3	1.1	11.6	2.1

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

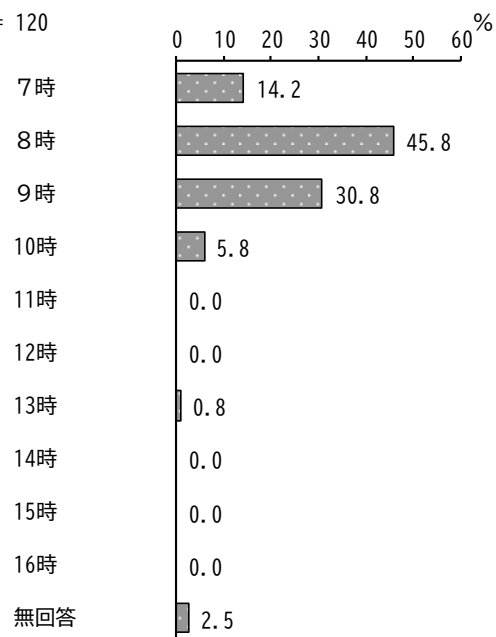
区分	回答者数(件)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全体	755	83.3	1.1	14.8	0.8
七宝地区	143	83.9	0.7	15.4	—
美和地区	198	85.9	1.0	11.6	1.5
甚目寺地区	397	81.6	1.0	16.6	0.8

利用したい時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が45.8%と最も高く、次いで「9時」の割合が30.8%、「7時」の割合が14.2%となっています。

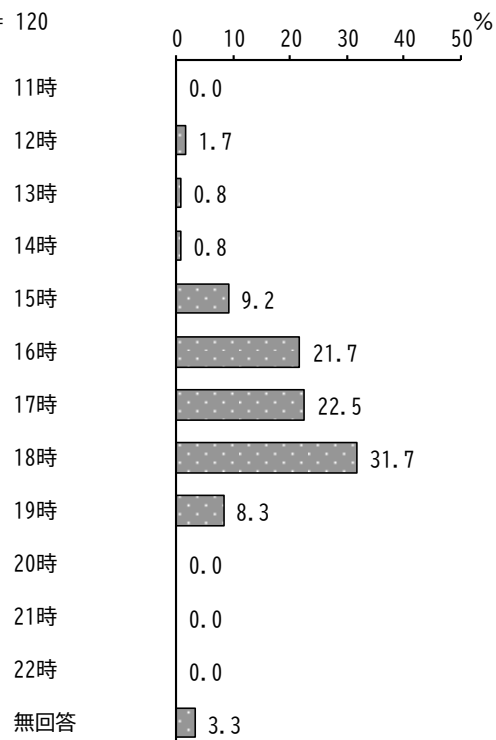
回答者数 = 120



〇〇時まで

「18時」の割合が31.7%と最も高く、次いで「17時」の割合が22.5%、「16時」の割合が21.7%となっています。

回答者数 = 120

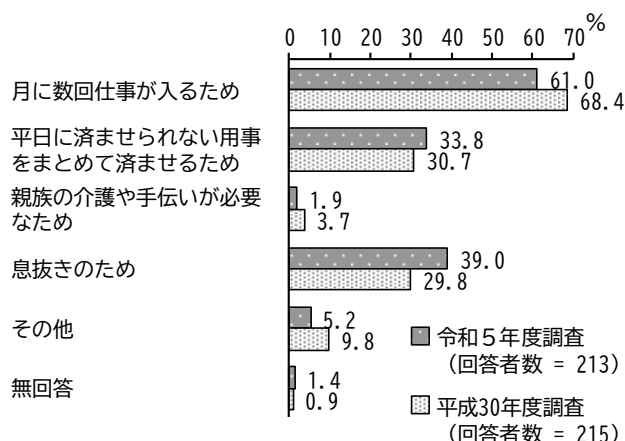


※問 17 (1) または (2) で「月に1～2回は利用したい」と選択した方のみ回答

問 17-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【複数回答】

「月に数回仕事が入るため」の割合が 61.0% と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が 39.0%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が 33.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「息抜きのため」の割合が増加しています。一方、「月に数回仕事が入るため」の割合が減少しています。

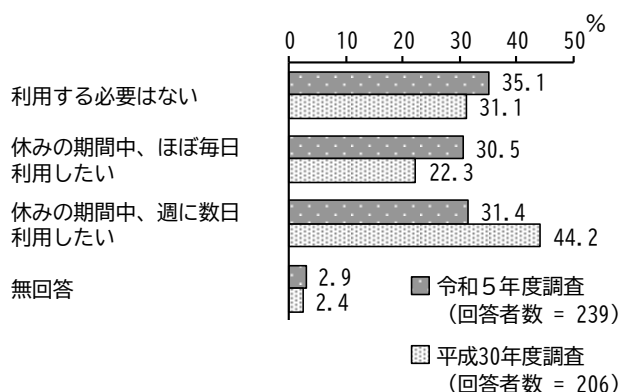


※「幼稚園」を利用している方のみ回答

問 18 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

「利用する必要はない」の割合が 35.1% と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 31.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 30.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が増加しています。一方、「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が減少しています。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、2歳で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用する必要は ない	休みの期間中、ほ ぼ毎日利用したい	休みの期間中、週 に数日利用したい	無回答
全 体	239	35.1	30.5	31.4	2.9
0歳	—	—	—	—	—
1歳	6	50.0	33.3	—	16.7
2歳	12	66.7	25.0	8.3	—
3歳	38	21.1	50.0	28.9	—
4歳	68	36.8	29.4	27.9	5.9
5歳	58	43.1	25.9	31.0	—
6歳	56	25.0	25.0	46.4	3.6

【地区別】

地区別にみると、七宝地区で「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

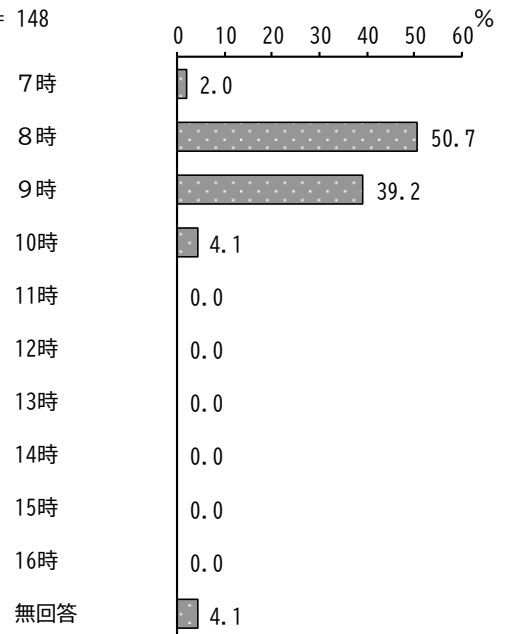
区分	回答者数 (件)	利用する必要は ない	休みの期間中、ほ ぼ毎日利用したい	休みの期間中、週 に数日利用したい	無回答
全 体	239	35.1	30.5	31.4	2.9
七宝地区	50	30.0	24.0	46.0	—
美和地区	58	37.9	39.7	22.4	—
甚目寺地区	126	36.5	28.6	29.4	5.6

利用したい時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が50.7%と最も高く、次いで「9時」の割合が39.2%となっています。

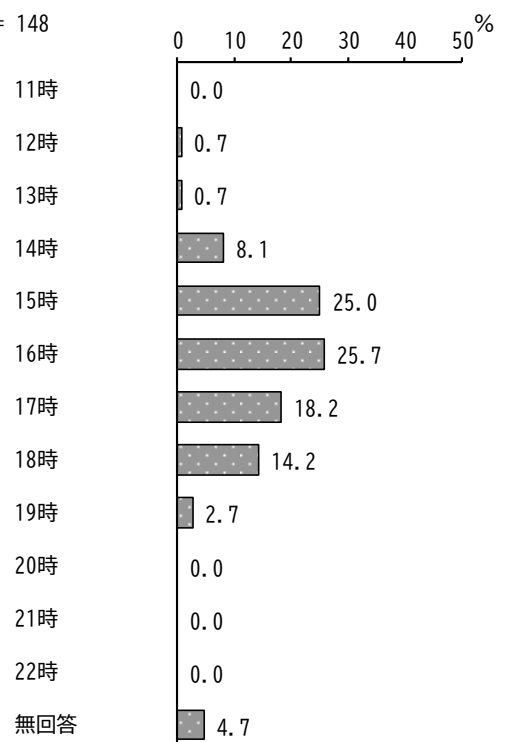
回答者数 = 148



〇〇時まで

「16時」の割合が25.7%と最も高く、次いで「15時」の割合が25.0%、「17時」の割合が18.2%となっています。

回答者数 = 148

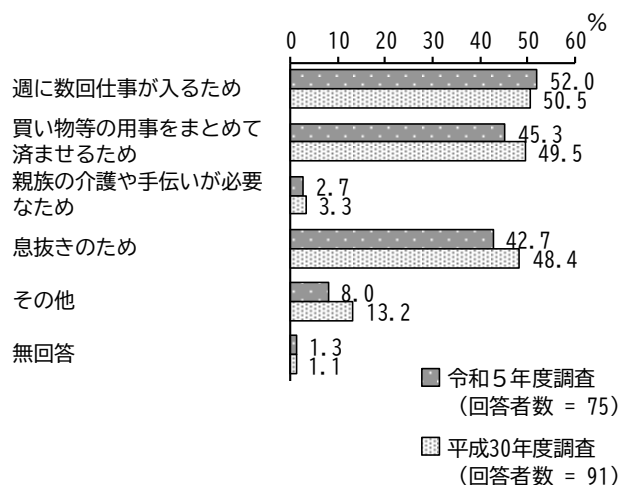


※問 18 で「休みの期間中、週に数日利用したい」と選択した方のみ回答

問 18-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【複数回答】

「週に数回仕事が入るため」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が 45.3%、「息抜きのため」の割合が 42.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「息抜きのため」の割合が減少しています。



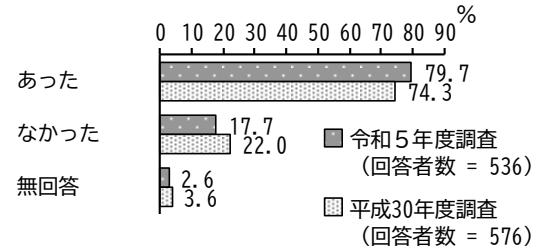
(8) 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

※問12で「平日の定期的な教育・保育事業を利用している」と選択した方のみ回答

問19 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が79.7%、「なかった」の割合が17.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。

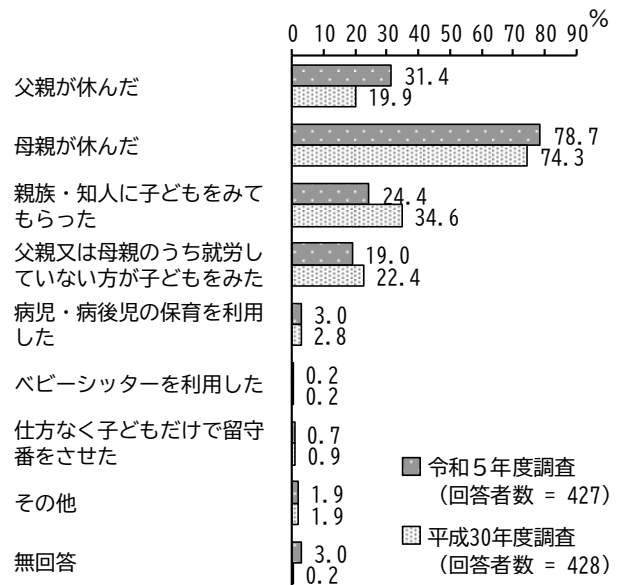


※問19で「あった」と選択した方のみ回答

問19-1 この1年間に、病気やケガで普段利用している教育・保育の事業ができなかった場合の対処方法は何か。【複数回答】
また、その日数は概ね何日ですか。

「母親が休んだ」の割合が78.7%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が31.4%、「親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が24.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「父親が休んだ」の割合が増加しています。一方、「親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が減少しています。



対応方法別の日数（年間）

単位：％

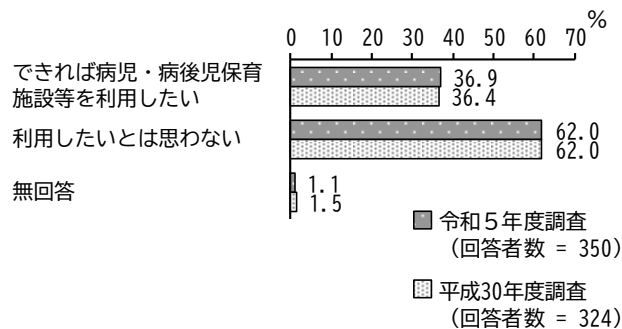
区分	回答者数 (件)	1 ～ 3日	4 ～ 6日	7 ～ 9日	10 ～ 15日	16 ～ 20日	21 ～ 30日	31 ～ 40日	41 ～ 50日	51 ～ 60日	61日 以上	無 回 答	平均
父親が休んだ	134	50.0	26.9	2.2	16.4	2.2	1.5	-	-	-	-	0.7	5.3日
母親が休んだ	336	11.3	16.4	6.0	36.6	14.0	9.5	2.1	0.3	0.6	-	3.3	12.8日
親族・知人に子ども をみてもらった	104	25.0	25.0	3.8	30.8	7.7	1.0	1.0	-	-	-	5.8	8.0日
父親又は母親のうち 就労していない方が 子どもをみた	81	7.4	21.0	7.4	34.6	7.4	9.9	1.2	1.2	2.5	1.2	6.2	14.3日
病児・病後児の保育 を利用した	13	23.1	23.1	7.7	30.8	15.4	-	-	-	-	-	-	8.4日
ベビーシッターを 利用した	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0日
仕方なく子どもだけ で留守番をさせた	3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	2.5日
その他	8	12.5	-	-	25.0	37.5	12.5	-	-	-	-	12.5	15.3日

※問 19-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と選択した方のみ回答

問 19-2 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。
また、その場合の日数はどれくらいありますか。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 36.9%、「利用したいとは思わない」の割合が 62.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、2歳で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できれば病児・病後 児保育施設等を利用 したい	利用したいとは思 わない	無回答
全 体	350	36.9	62.0	1.1
0歳	1	100.0	—	—
1歳	16	37.5	62.5	—
2歳	53	47.2	50.9	1.9
3歳	64	31.3	68.8	—
4歳	78	38.5	61.5	—
5歳	79	34.2	65.8	—
6歳	58	32.8	62.1	5.2

【地区別】

地区別にみると、七宝地区で「利用したいとは思わない」の割合が高くなっています。

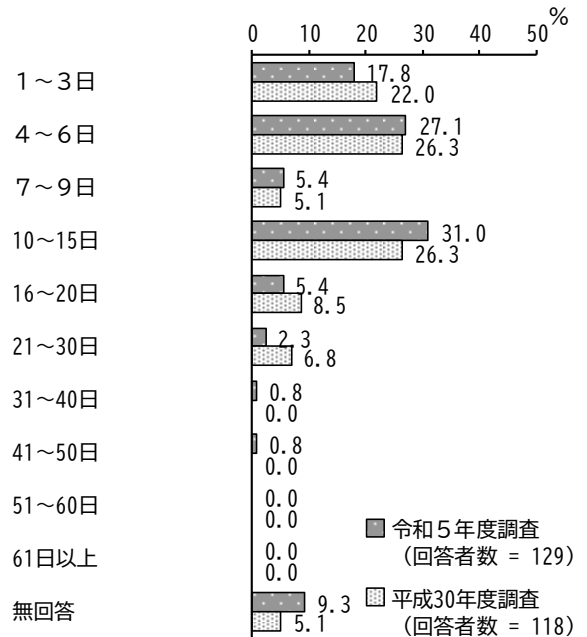
単位：％

区分	回答者数 (件)	できれば病児・病後 児保育施設等を利用 したい	利用したいと思 わない	無回答
全 体	350	36.9	62.0	1.1
七宝地区	70	27.1	71.4	1.4
美和地区	91	44.0	56.0	—
甚目寺地区	184	36.4	62.0	1.6

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 年間日数

「10～15日」の割合が31.0%と最も高く、次いで「4～6日」の割合が27.1%、「1～3日」の割合が17.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

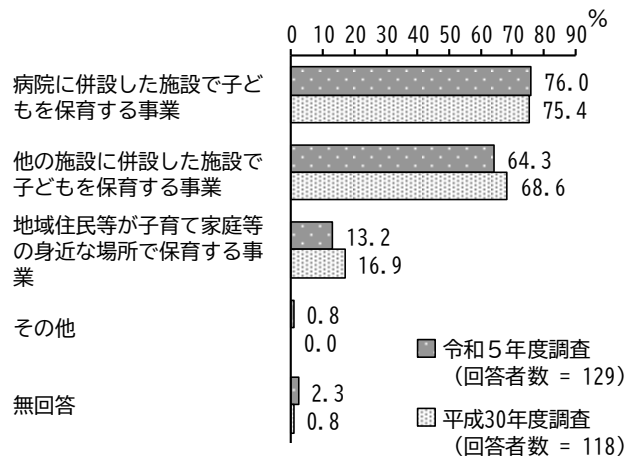


※問19-2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と選択した方のみ回答

問19-3 病児・病後児保育施設等を利用する場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。【複数回答】

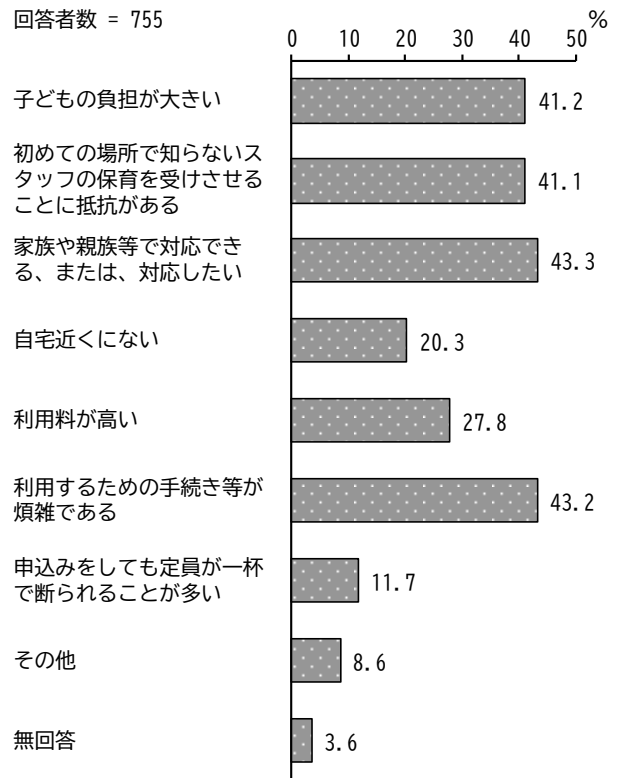
「病院に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が76.0%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が64.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」の割合が13.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 20 病児・病後児保育について、利用したことがある、なしに関わらず、感じていることを教えてください。【複数回答】 <新設>

「家族や親族等で対応できる、または、対応したい」の割合が43.3%と最も高く、次いで「利用するための手続き等が煩雑である」の割合が43.2%、「子どもの負担が大きい」の割合が41.2%となっています。

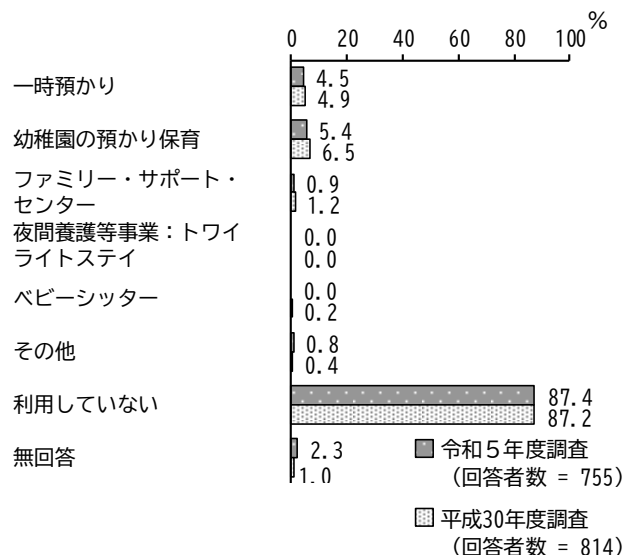


(9) 不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 21 この1年間に、お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的（日中の定期的な保育や病気のため以外）で不規則に利用している事業はありますか。【複数回答】
また、その日数は概ね何日ですか。

「利用していない」の割合が87.4%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「利用していない」の割合が最も高く、特に0歳、1歳で高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	755	4.5	5.4	0.9	—	—	0.8	87.4	2.3
0歳	64	1.6	—	—	—	—	—	95.3	3.1
1歳	107	2.8	—	0.9	—	—	—	95.3	0.9
2歳	116	7.8	0.9	—	—	—	—	88.8	2.6
3歳	117	9.4	5.1	1.7	—	—	3.4	78.6	3.4
4歳	128	1.6	7.0	1.6	—	—	0.8	87.5	2.3
5歳	119	4.2	13.4	0.8	—	—	—	80.7	3.4
6歳	95	3.2	9.5	1.1	—	—	1.1	89.5	—

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	一時預かり	幼稚園の預かり 保育	ファミリー・サポ ート・センター	夜間養護等事業・ト ワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全 体	755	4.5	5.4	0.9	—	—	0.8	87.4	2.3
七宝地区	143	4.9	7.7	2.1	—	—	1.4	84.6	1.4
美和地区	198	6.1	4.0	0.5	—	—	0.5	86.4	3.0
甚目寺地区	397	3.8	5.3	0.8	—	—	0.8	89.2	1.8

事業ごとの利用年間日数

単位：％

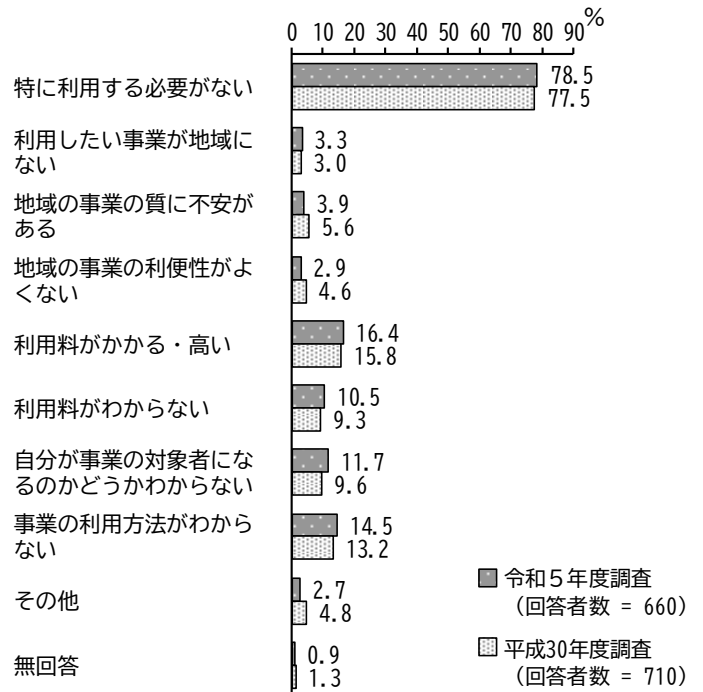
区分	回答者数 (件)	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	10 ～ 15 日	16 ～ 20 日	21 ～ 30 日	31 ～ 40 日	41 ～ 50 日	51 ～ 60 日	61 日 以上	無 回 答	平 均
一時預かり	34	26.5	5.9	5.9	14.7	2.9	17.6	8.8	2.9	2.9	8.8	2.9	25.6日
幼稚園の預かり 保育	41	14.6	17.1	7.3	17.1	9.8	7.3	4.9	7.3	—	7.3	7.3	24.3日
ファミリー・サポート・ センター	7	42.9	—	—	14.3	14.3	28.6	—	—	—	—	—	11.7日
夜間養護等事業： トワイライトステイ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	6	—	—	—	—	—	16.7	16.7	—	33.3	16.7	16.7	59.0日

※問 21 で「利用していない」と選択した方のみ回答

問 21-1 利用していない理由は何ですか。【複数回答】

「特に利用する必要がない」の割合が 78.5% と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 16.4%、「事業の利用方法がわからない」の割合が 14.5%となっています。

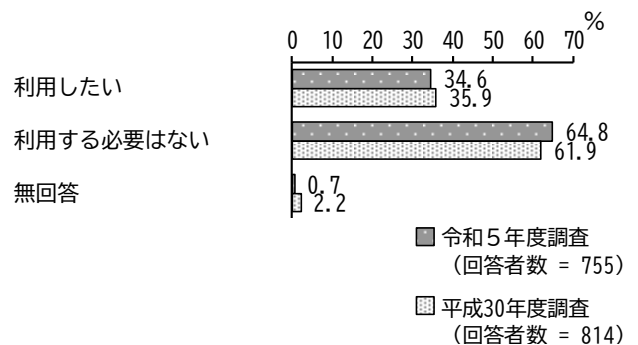
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 22 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を利用する必要があると思いますか。また、その目的は何ですか。【複数回答】
必要な日数は概ね何日ですか。

「利用したい」の割合が 34.6%、「利用する必要はない」の割合が 64.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「利用した」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用する必要はな い	無回答
全 体	755	34.6	64.8	0.7
0歳	64	42.2	57.8	—
1歳	107	33.6	66.4	—
2歳	116	38.8	60.3	0.9
3歳	117	33.3	66.7	—
4歳	128	32.0	67.2	0.8
5歳	119	31.9	65.5	2.5
6歳	95	33.7	66.3	—

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

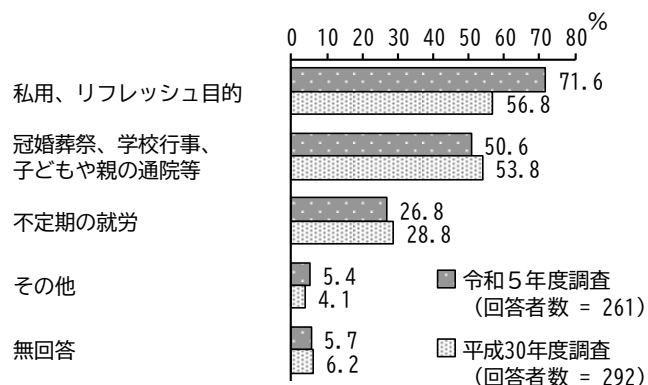
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用する必要はな い	無回答
全 体	755	34.6	64.8	0.7
七宝地区	143	36.4	62.9	0.7
美和地区	198	33.3	65.7	1.0
甚目寺地区	397	34.8	65.0	0.3

利用したい目的

「私用、リフレッシュ目的」の割合が71.6%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」の割合が50.6%、「不特定の就労」の割合が26.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「私用、リフレッシュ目的」の割合が増加しています。



利用したい年間日数

単位：%

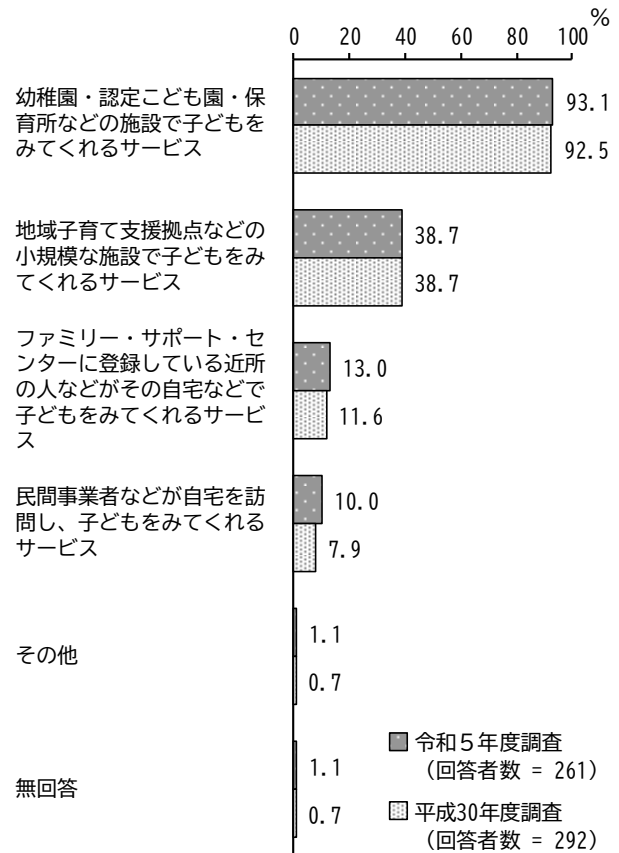
区分	回答者数(件)	1～3日	4～6日	7～9日	10～15日	16～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51～60日	61日以上	無回答	平均
合計日数	261	6.5	14.6	2.3	27.2	6.1	7.3	1.9	4.6	1.5	4.6	23.4	20.3日
私用、リフレッシュ目的	187	16.6	20.3	3.2	32.1	3.2	4.3	2.1	3.7	0.5	2.1	11.8	13.7日
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	132	28.0	26.5	0.8	18.2	4.5	4.5	0.8	0.8	—	—	15.9	8.0日
不特定の就労	70	20.0	11.4	4.3	18.6	8.6	7.1	1.4	8.6	—	7.1	12.9	21.1日
その他	14	21.4	14.3	7.1	21.4	—	7.1	—	7.1	—	7.1	14.3	18.9日

※問 22 で「利用したい」と選択した方のみ回答

問 22-1 問 22 の目的でお子さんを預ける場合、どの事業形態が望ましいと思いますか。【複数回答】

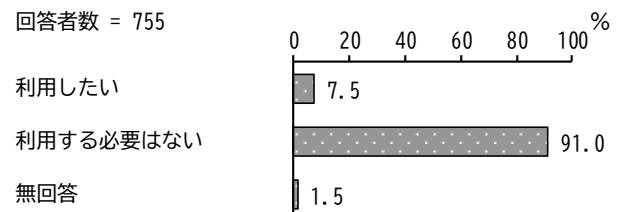
「幼稚園・認定こども園・保育所などの施設で子どもをみてるサービス」の割合が 93.1%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」の割合が 38.7%、「ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス」の割合が 13.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 23 お子さんについて、保護者の用事により、泊まりがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望はありますか。また、その目的は何ですか。【複数回答】
必要な泊数は概ね何泊ですか。 <新設>

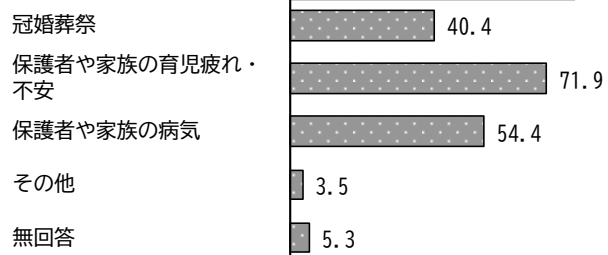
「利用したい」の割合が 7.5%、「利用する必要はない」の割合が 91.0%となっています。



利用したい目的

「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が71.9%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気」の割合が54.4%、「冠婚葬祭」の割合が40.4%となっています。

回答者数 = 57



利用したい年間泊数

単位：%

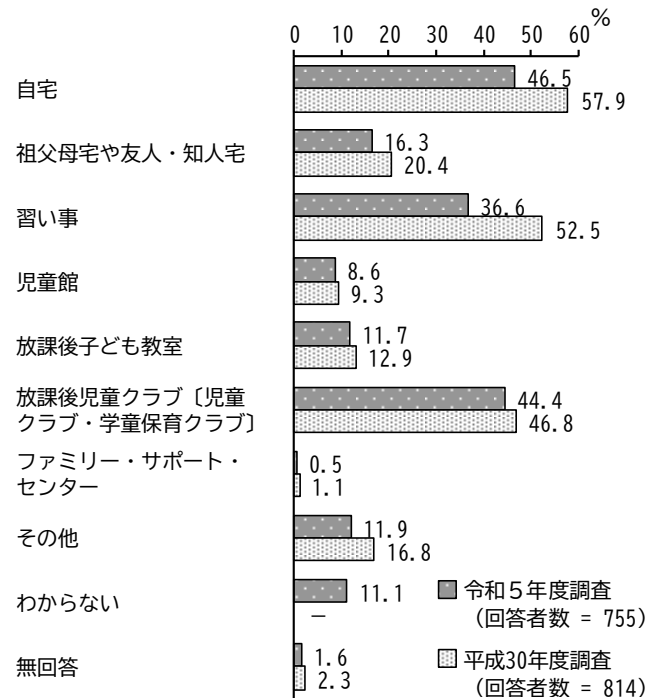
区分	回答者数(件)	1～3泊	4～6泊	7～9泊	10～15泊	16～20泊	21～30泊	31～40泊	41～50泊	51～60泊	61泊以上	無回答	平均
合計泊数	57	33.3	15.8	1.8	14.0	1.8	1.8	—	—	1.8	1.8	28.1	8.7泊
冠婚葬祭	23	78.3	13.0	4.3	4.3	—	—	—	—	—	—	—	2.5泊
保護者や家族の育児疲れ・不安	41	56.1	14.6	4.9	7.3	2.4	2.4	2.4	—	2.4	—	7.3	7.0泊
保護者や家族の病気	31	61.3	16.1	6.5	3.2	—	3.2	—	—	3.2	—	6.5	6.0泊
その他	2	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	2.0泊

(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 24 お子さんについて、小学校低学年のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【複数回答】
また、希望する週あたり日数は何日ですか。

「自宅」の割合が46.5%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕」の割合が44.4%、「習い事」の割合が36.6%となっています。

平成30年度調査との比較は、選択肢が異なるため参考とします。



※前回調査では、「わからない」の選択肢はありませんでした。

【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕」の割合が高く、4割を超えています。また、0歳から2歳では「児童館」が1割を超えています。

単位：%

区分	回答者数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕	ファミリー・サポート・センター	その他	わからない	無回答
全体	755	46.5	16.3	36.6	8.6	11.7	44.4	0.5	11.9	11.1	1.6
0歳	64	51.6	15.6	43.8	12.5	12.5	34.4	-	14.1	20.3	1.6
1歳	107	48.6	24.3	44.9	14.0	15.9	45.8	-	15.0	12.1	1.9
2歳	116	37.9	18.1	28.4	12.9	12.9	46.6	-	12.1	14.7	2.6
3歳	117	53.0	13.7	42.7	6.8	15.4	43.6	2.6	12.0	6.8	1.7
4歳	128	45.3	14.1	34.4	5.5	11.7	46.9	-	11.7	8.6	0.8
5歳	119	42.0	14.3	37.0	5.0	7.6	48.7	-	10.1	8.4	1.7
6歳	95	51.6	13.7	28.4	6.3	5.3	40.0	1.1	9.5	10.5	-

週何日くらい利用したいか

「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕」で平均日数が4.2日と最も多く、次いで「自宅」が3.5日、「児童館」が3.0日となっています。

単位：％

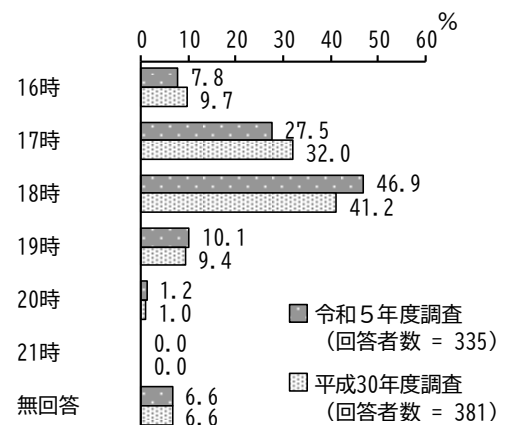
区分	回答者数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	平均
自宅	351	7.7	21.4	17.1	7.7	34.5	2.0	9.7	3.5日
祖父母宅や友人・知人宅	123	33.3	28.5	8.9	3.3	15.4	—	10.6	2.3日
習い事	276	35.1	43.5	12.3	1.4	1.4	—	6.2	1.8日
児童館	65	21.5	23.1	7.7	3.1	32.3	—	12.3	3.0日
放課後子ども教室	88	28.4	21.6	5.7	1.1	33.0	—	10.2	2.8日
放課後児童クラブ 〔児童クラブ・学童保育クラブ〕	335	3.6	8.7	11.9	7.5	58.8	1.2	8.4	4.2日
ファミリー・サポート・センター	4	75.0	—	—	—	—	—	25.0	1.0日
その他	90	26.7	35.6	17.8	2.2	8.9	1.1	7.8	2.3日

放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕

下校時から〇〇時まで

「18時」の割合が46.9%と最も高く、次いで「17時」の割合が27.5%、「19時」の割合が10.1%となっています。

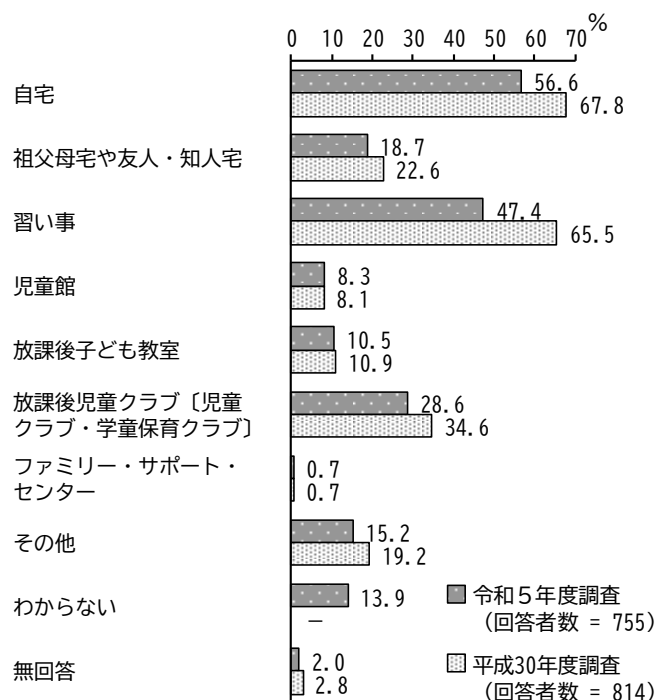
平成30年度調査と比較すると、「18時」の割合が増加しています。



問 25 お子さんについて、小学校高学年になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【複数回答】
また、希望する週あたり日数は何日ですか。

「自宅」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「習い事」の割合が 47.4%、「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕」の割合が 28.6%となっています。

平成 30 年度調査との比較は、選択肢が異なるため参考とします。



※前回調査では、「わからない」の選択肢はありませんでした。

【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「自宅」の割合が最も高く、特に6歳で「習い事」の割合が低くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕	ファミリー・サポート・センター	その他	わからない	無回答
全体	755	56.6	18.7	47.4	8.3	10.5	28.6	0.7	15.2	13.9	2.0
0歳	64	54.7	12.5	51.6	15.6	17.2	35.9	-	14.1	20.3	1.6
1歳	107	60.7	30.8	56.1	11.2	15.0	29.0	-	15.9	14.0	2.8
2歳	116	49.1	18.1	41.4	10.3	8.6	28.4	1.7	10.3	18.1	4.3
3歳	117	59.8	16.2	53.0	6.0	12.0	34.2	2.6	17.9	11.1	0.9
4歳	128	53.1	18.0	46.1	6.3	9.4	25.8	-	16.4	15.6	-
5歳	119	54.6	19.3	47.9	8.4	7.6	27.7	-	13.4	10.1	2.5
6歳	95	67.4	12.6	37.9	4.2	6.3	22.1	-	16.8	9.5	1.1

週何日くらい利用したいか

「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕」で平均日数が3.9日と最も多く、次いで「自宅」が3.4日、「放課後子ども教室」が2.7日となっています。

単位：％

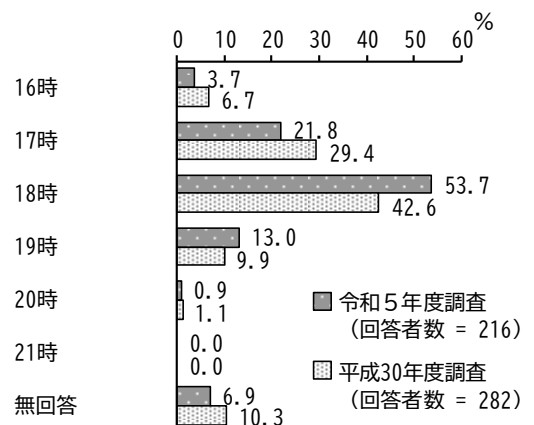
区分	回答者数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	平均
自宅	427	10.8	23.0	17.1	4.2	34.4	0.7	9.8	3.4日
祖父母宅や友人・知人宅	141	30.5	29.8	13.5	0.7	13.5	—	12.1	2.3日
習い事	358	19.6	44.7	21.5	3.6	2.5	0.3	7.8	2.2日
児童館	63	30.2	19.0	11.1	4.8	14.3	—	20.6	2.4日
放課後子ども教室	79	25.3	29.1	2.5	1.3	27.8	—	13.9	2.7日
放課後児童クラブ 〔児童クラブ・学童保育クラブ〕	216	4.6	12.5	18.5	6.5	42.1	2.3	13.4	3.9日
ファミリー・サポート・センター	5	20.0	20.0	—	20.0	—	—	40.0	2.3日
その他	115	19.1	38.3	17.4	2.6	11.3	0.9	10.4	2.5日

放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕

下校時から〇〇時まで

「18時」の割合が53.7%と最も高く、次いで「17時」の割合が21.8%、「19時」の割合が13.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「18時」の割合が増加しています。一方、「17時」の割合が減少しています。



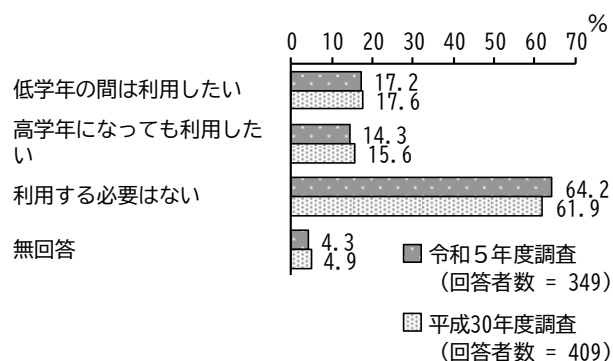
※問 24 または問 25 で「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕」と選択した方のみ
回答

問 26 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕の利用希望はありますか。

(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」の割合が 17.2%、「高学年になっても利用したい」の割合が 14.3%となっています。

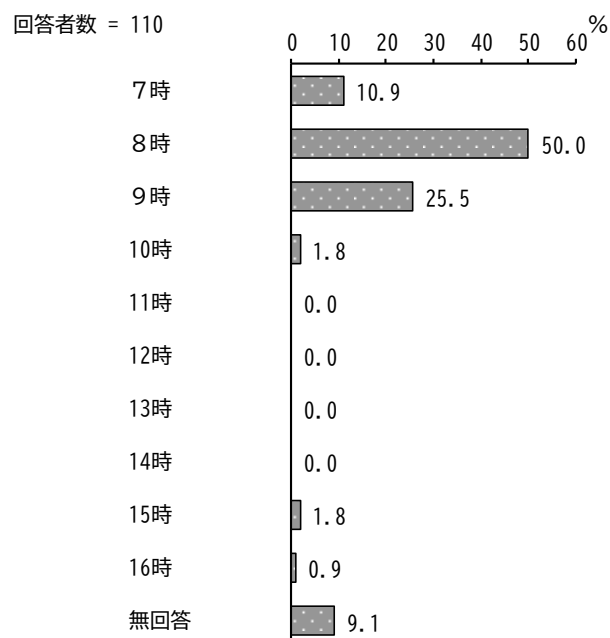
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用したい時間帯

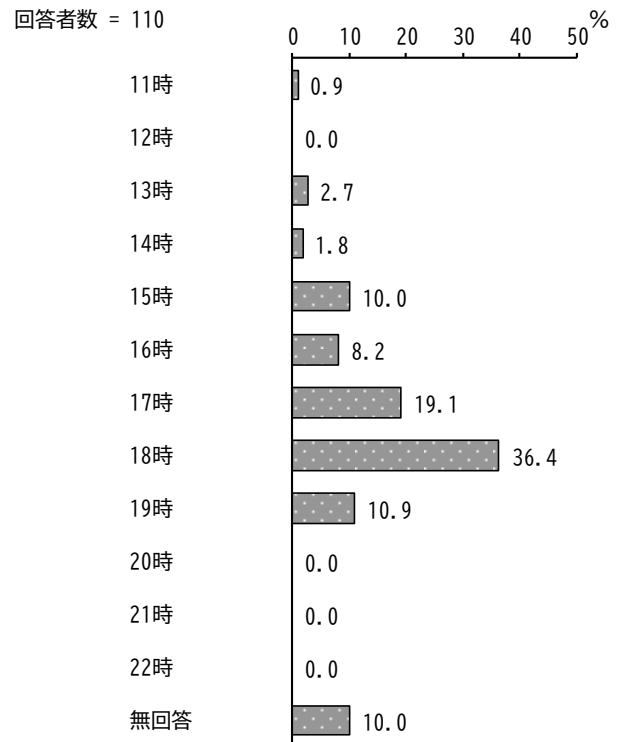
〇〇時から

「8時」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「9時」の割合が 25.5%、「7時」の割合が 10.9%となっています。



〇〇時まで

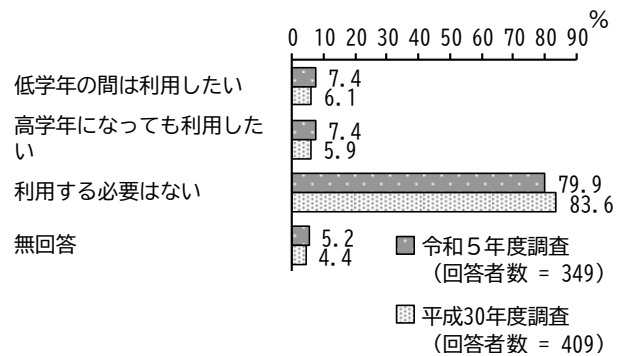
「18時」の割合が36.4%と最も高く、次いで「17時」の割合が19.1%、「19時」の割合が10.9%となっています。



(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が79.9%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

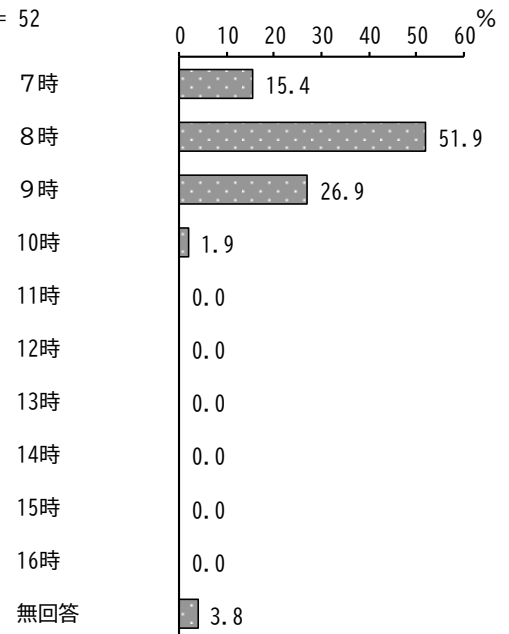


利用したい時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が51.9%と最も高く、次いで「9時」の割合が26.9%、「7時」の割合が15.4%となっています。

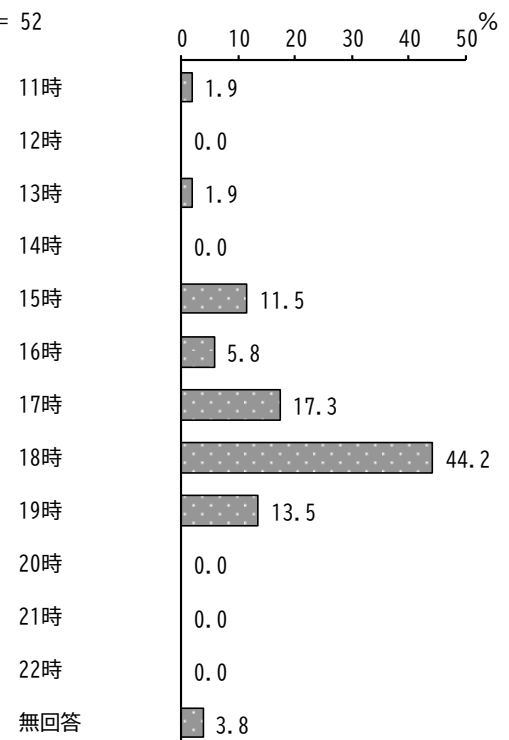
回答者数 = 52



〇〇時まで

「18時」の割合が44.2%と最も高く、次いで「17時」の割合が17.3%、「19時」の割合が13.5%となっています。

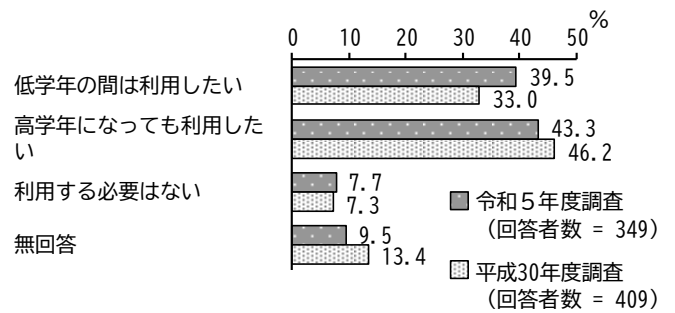
回答者数 = 52



問 27 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育クラブ〕の利用希望はありますか。

「高学年になっても利用したい」の割合が43.3%と最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」の割合が39.5%となっています。

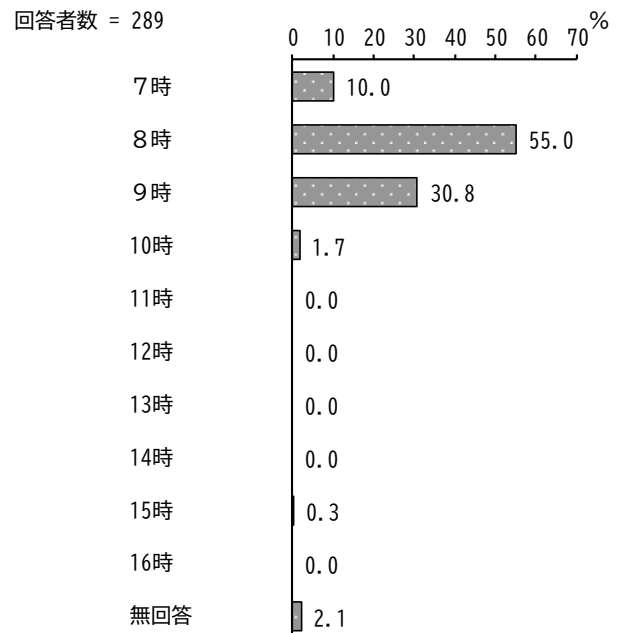
平成30年度調査と比較すると、「低学年の間は利用したい」の割合が増加しています。



利用したい時間帯

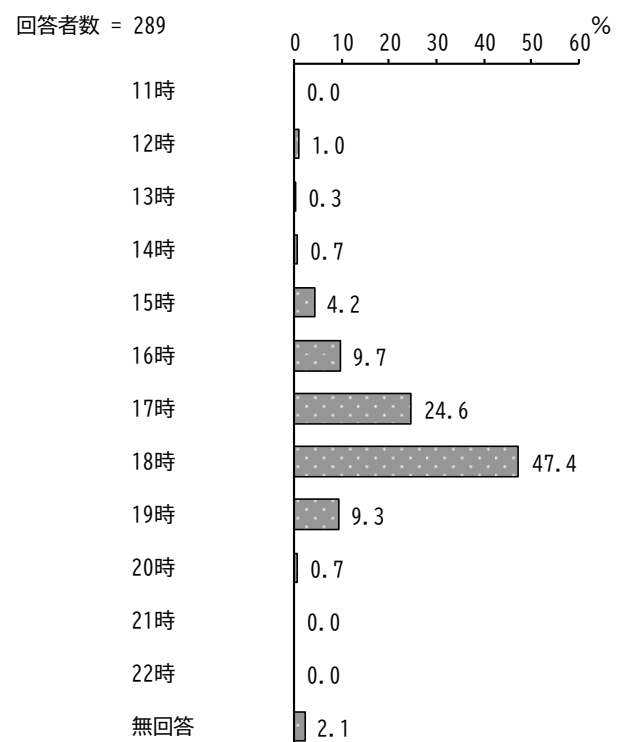
〇〇時から

「8時」の割合が55.0%と最も高く、次いで「9時」の割合が30.8%、「7時」の割合が10.0%となっています。



〇〇時まで

「18時」の割合が47.4%と最も高く、次いで「17時」の割合が24.6%となっています。



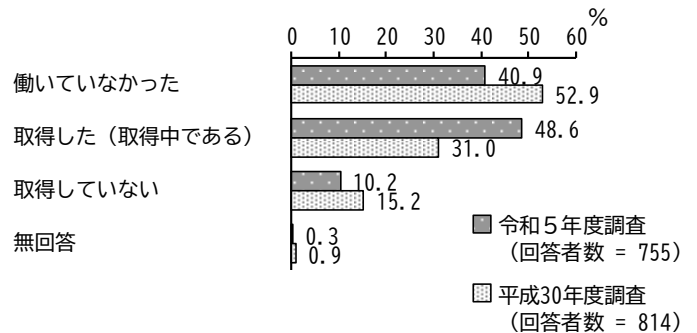
(11) 育児休業など職場の両立支援制度について

問 28 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。

母親

「取得した（取得中である）」の割合が 48.6% と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が 40.9%、「取得していない」の割合が 10.2% となっています。

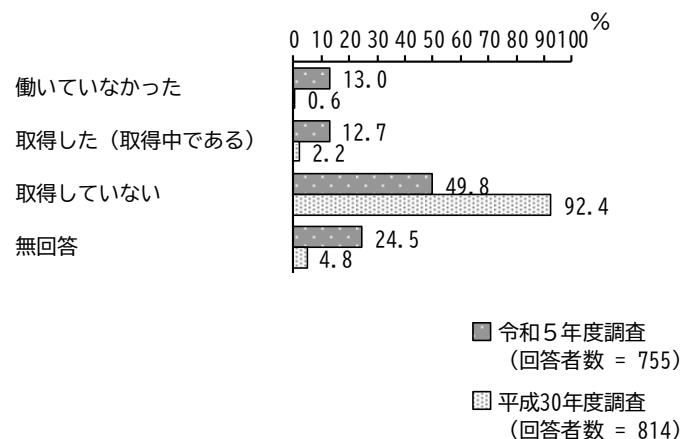
平成 30 年度調査と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加しています。一方、「働いていなかった」の割合が減少しています。



父親

「取得していない」の割合が 49.8% と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が 13.0%、「取得した（取得中である）」の割合が 12.7% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「働いていなかった」「取得した（取得中である）」の割合が増加しています。一方、「取得していない」の割合が減少しています。



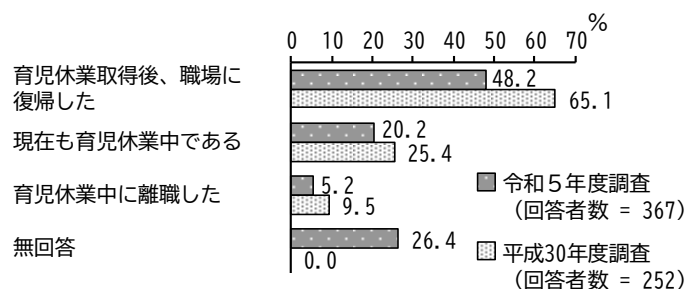
※問 28 のいずれかで「取得した（取得中である）」と選択した方のみ回答

問 28-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

(1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 20.2%となっています。

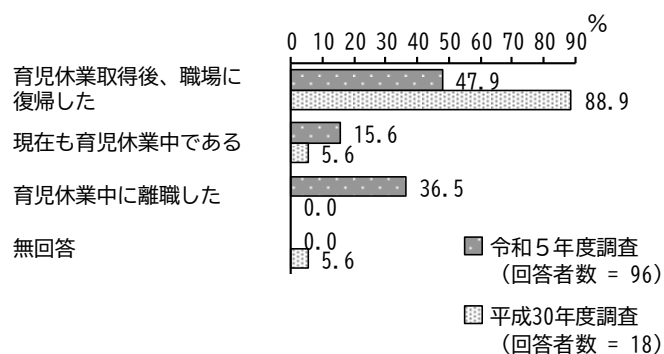
平成 30 年度調査との比較は、無回答が多いため参考とします。



(2) 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「育児休業中に離職した」の割合が 36.5%、「現在も育児休業中である」の割合が 15.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「現在も育児休業中である」の割合が増加しています。一方、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が減少しています。



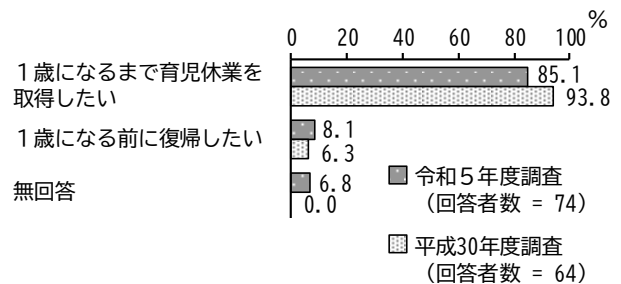
※問 28-1 で「現在も育児休業中である」と選択した方のみ回答

問 28-2 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。
または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

(1) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が85.1%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が8.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が減少しています。



(2) 父親

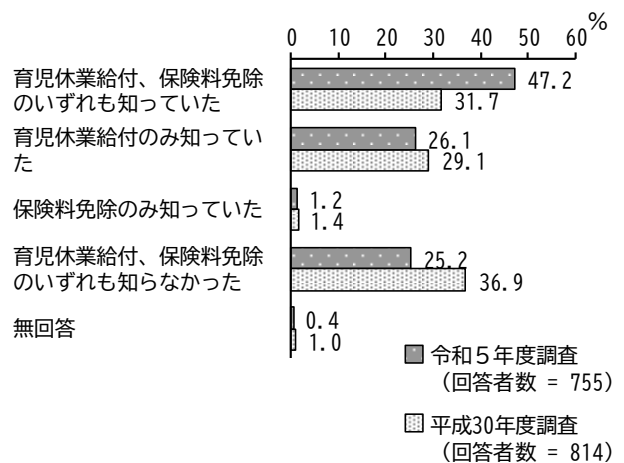
「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1件となっています。

また、有効回答数が少ないため、平成30年度調査との比較は割愛します。

問 29 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知ですか。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が47.2%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」の割合が26.1%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が25.2%となっています。

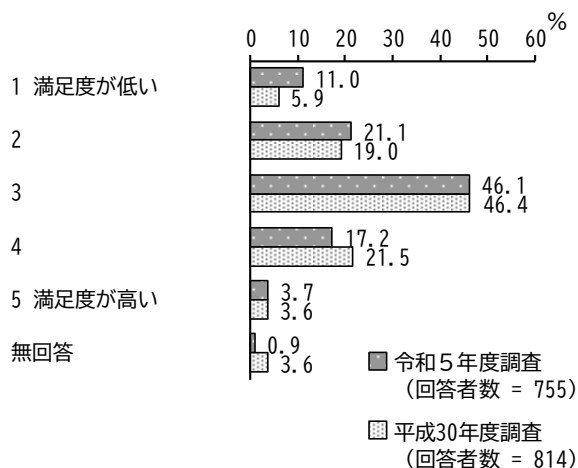
平成30年度調査と比較すると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が増加しています。一方、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が減少しています。



問 30 あま市の子育て環境や支援の満足度について、1～5の5段階評価でお答えください。

「3」の割合が46.1%と最も高く、次いで「2」の割合が21.1%、「4」の割合が17.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1 満足度が低い」の割合が増加しています。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、6歳で「3」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1 満足度が低い	2	3	4	5 満足度が高い	無回答
全体	755	11.0	21.1	46.1	17.2	3.7	0.9
0歳	64	3.1	21.9	53.1	10.9	10.9	—
1歳	107	4.7	23.4	51.4	16.8	2.8	0.9
2歳	116	15.5	25.9	32.8	25.0	0.9	—
3歳	117	13.7	22.2	41.9	16.2	6.0	—
4歳	128	14.1	18.8	46.1	18.0	0.8	2.3
5歳	119	10.1	21.8	47.9	13.4	5.0	1.7
6歳	95	12.6	12.6	55.8	15.8	2.1	1.1

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

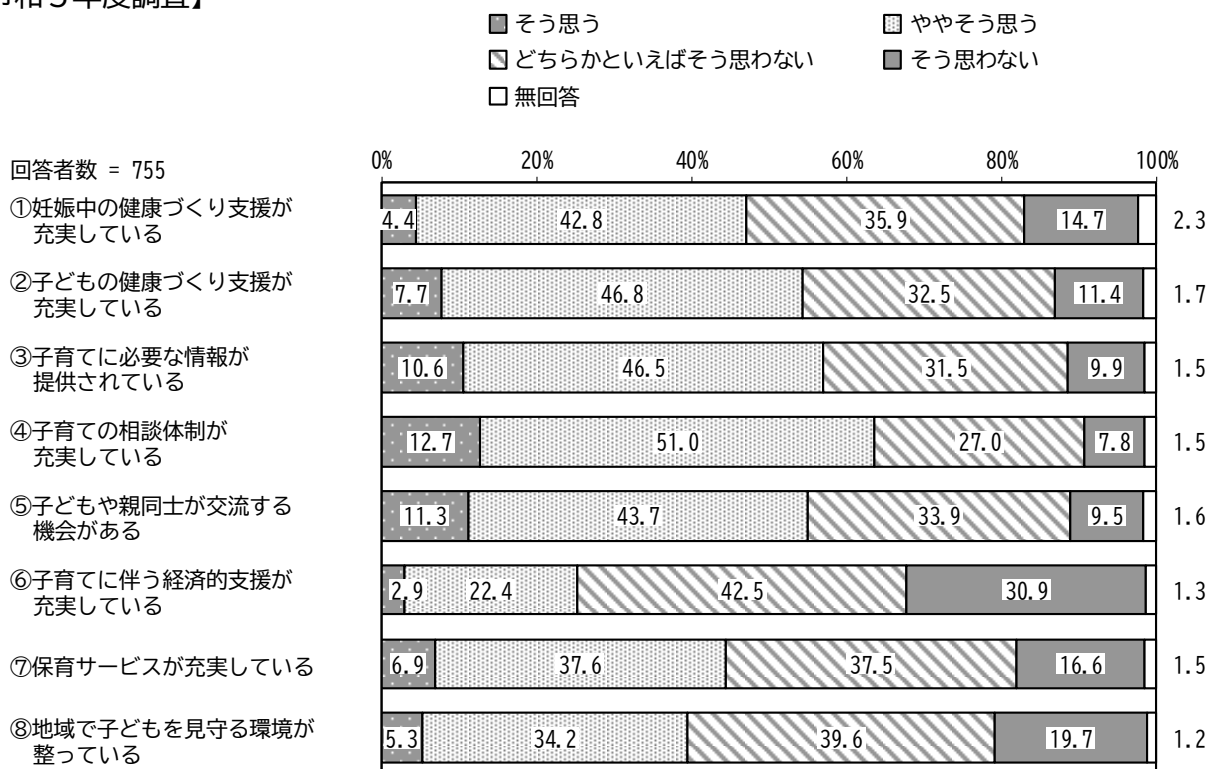
区分	回答者数(件)	1 満足度が低い	2	3	4	5 満足度が高い	無回答
全体	755	11.0	21.1	46.1	17.2	3.7	0.9
七宝地区	143	12.6	21.7	46.2	16.1	2.1	1.4
美和地区	198	11.6	21.2	41.9	18.7	6.6	—
甚目寺地区	397	10.6	20.4	48.9	16.6	2.5	1.0

問 31 あま市の子育て環境についてどのように感じますか。

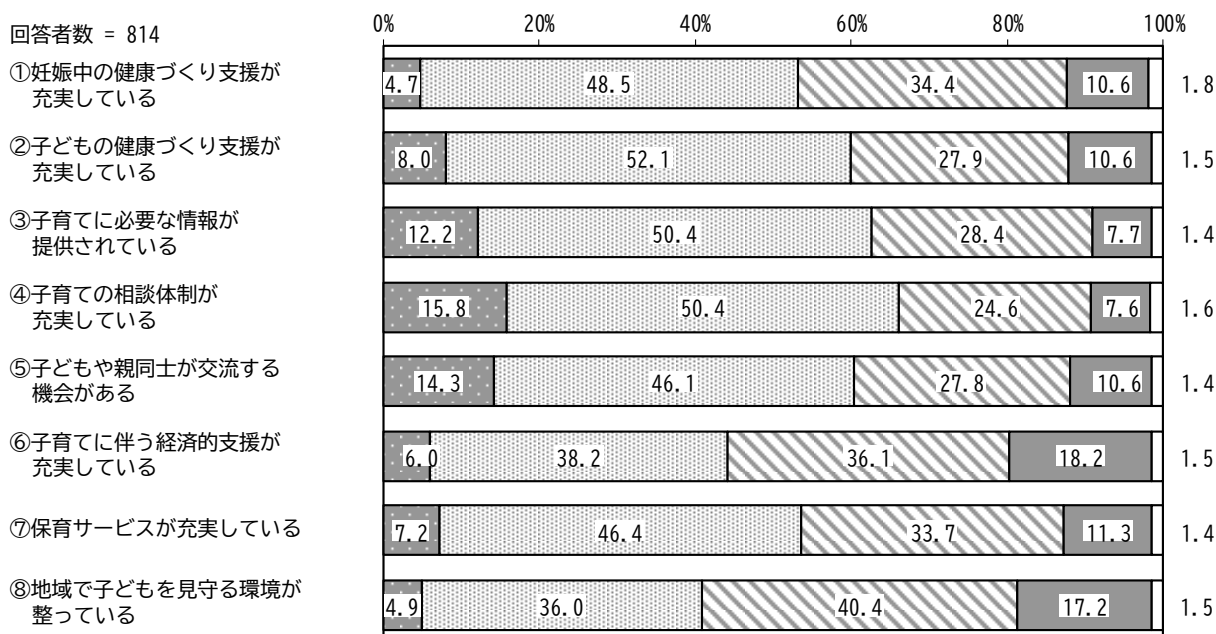
『④子育ての相談体制が充実している』で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、6割半ばとなっています。一方、『⑥子育てに伴う経済的支援が充実している』で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、7割半ばとなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、『⑥子育てに伴う経済的支援が充実している』で“そう思わない”の割合が増加しています。

【令和 5 年度調査】



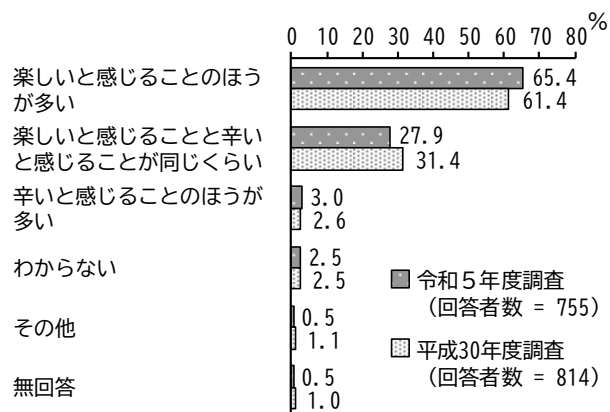
【平成 30 年度調査】



問 32 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。

「楽しいと感じることが多い」の割合が65.4%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」の割合が27.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの年齢別】

年齢別にみると、0歳で「楽しいと感じることが多い」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることが多い	わからない	その他	無回答
全体	755	65.4	27.9	3.0	2.5	0.5	0.5
0歳	64	84.4	12.5	3.1	—	—	—
1歳	107	80.4	18.7	—	0.9	—	—
2歳	116	57.8	36.2	3.4	1.7	—	0.9
3歳	117	65.8	29.9	2.6	1.7	—	—
4歳	128	57.0	29.7	5.5	4.7	1.6	1.6
5歳	119	58.0	31.9	3.4	4.2	1.7	0.8
6歳	95	65.3	28.4	3.2	3.2	—	—

(12) その他について

問 33 あなたの世帯では、過去1年の間に生活に必要なものが、買えなかったことまたは払えなかったことはありますか。【複数回答】 <新設>

「ない」の割合が91.3%と最も高くなっています。

回答者数 = 755

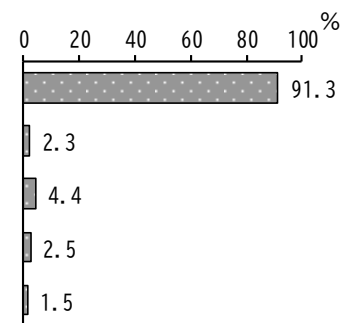
ない

食料

衣類

電気・ガス・水道料金

無回答



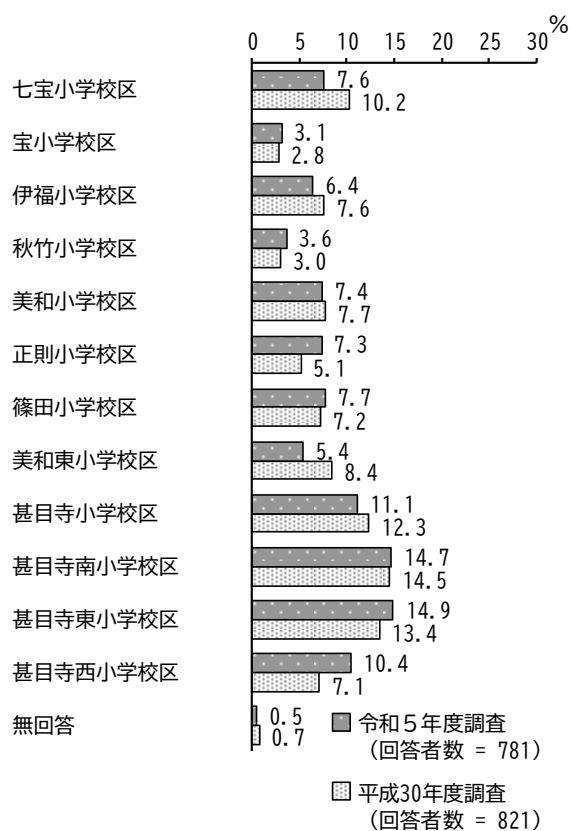
2 小学生保護者

(1) 居住地について

問1 お住まいの学校区はどちらですか。

「甚目寺東小学校区」の割合が14.9%と最も高く、次いで「甚目寺南小学校区」の割合が14.7%、「甚目寺小学校区」の割合が11.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

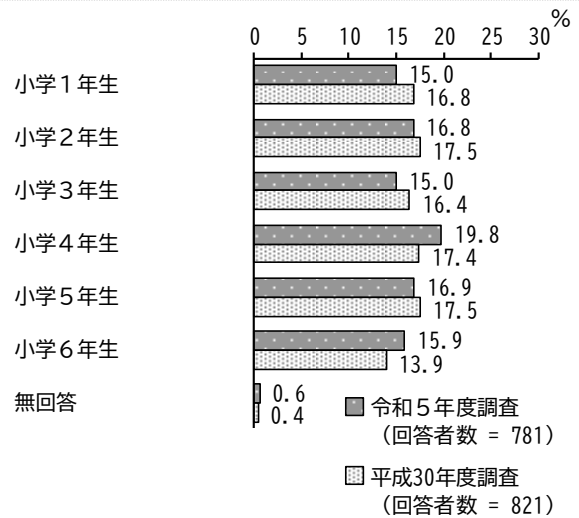


(2) 子どもと家族の状況について

問2 お子さんの学年はどれにあたりますか。

「小学4年生」の割合が19.8%と最も高く、次いで「小学5年生」の割合が16.9%、「小学2年生」の割合が16.8%となっています。

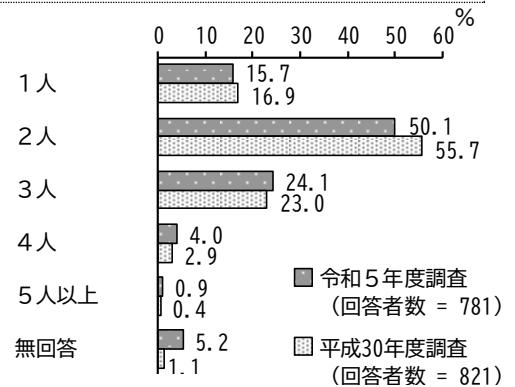
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問3 お子さんのきょうだいは何人（お子さんを含めた人数）いらっしゃいますか。また、2人以上の場合は末子の方の年齢をお答えください。

「2人」の割合が50.1%と最も高く、次いで「3人」の割合が24.1%、「1人」の割合が15.7%となっています。

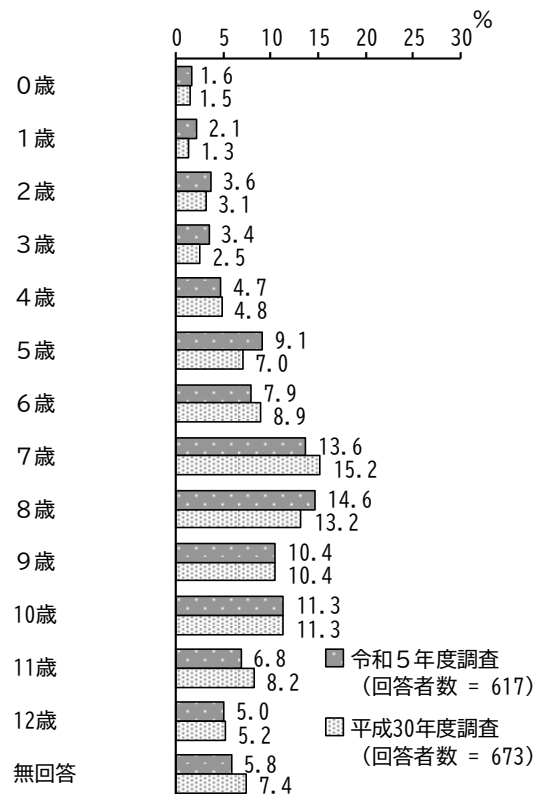
平成30年度調査と比較すると、「2人」の割合が減少しています。



末子の年齢（子どもの人数が2人以上の場合のみ）

「8歳」の割合が14.6%と最も高く、次いで「7歳」の割合が13.6%、「10歳」の割合が11.3%となっています。

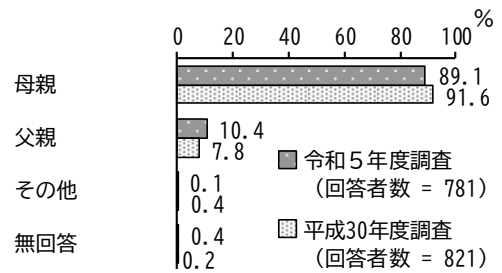
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

「母親」の割合が 89.1%、「父親」の割合が 10.4%となっています。

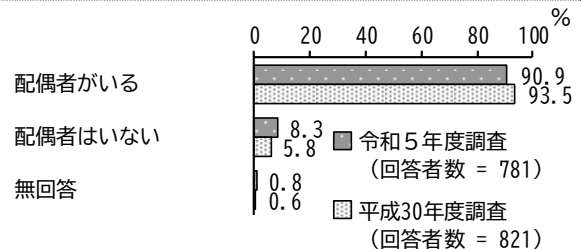
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」の割合が 90.9%、「配偶者はいない」の割合が 8.3%となっています。

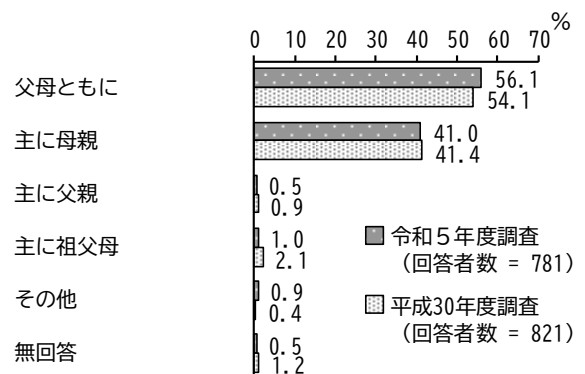
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問6 お子さんの家庭における子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。

「父母ともに」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 41.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

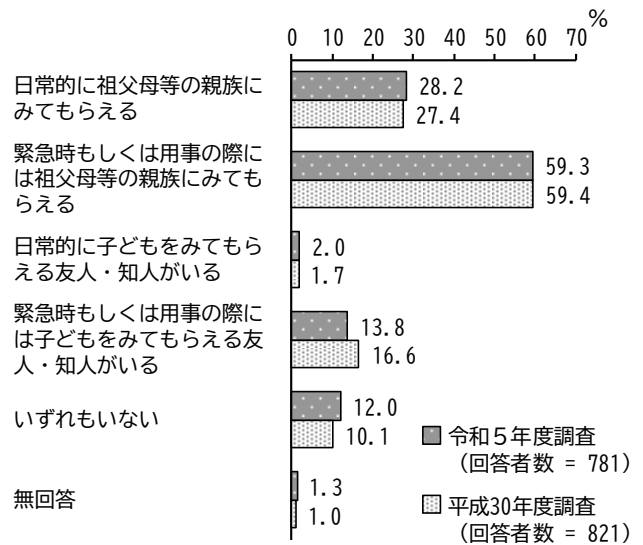


(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【複数回答】

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が59.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が28.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が13.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの学年別】

学年別にみると、すべての学年で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が最も高く、特に小学1年生以上では6割半ばとなっています。

単位：%

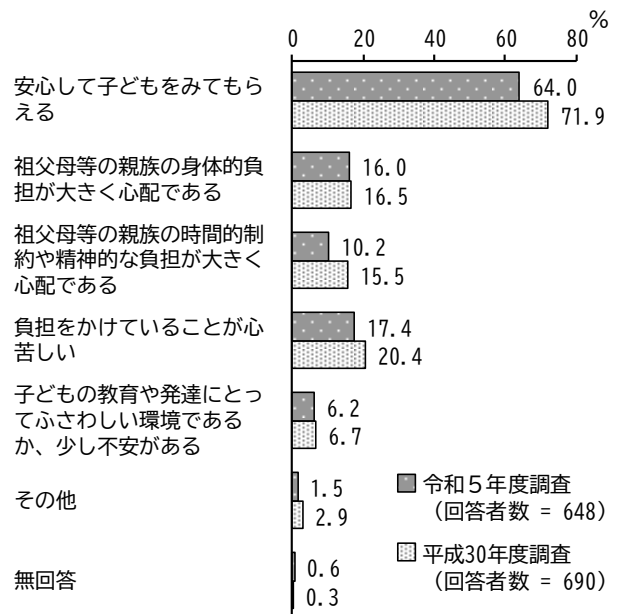
区分	回答者数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	781	28.2	59.3	2.0	13.8	12.0	1.3
小学1年生	117	25.6	65.0	3.4	11.1	10.3	2.6
小学2年生	131	34.4	58.0	4.6	14.5	10.7	0.8
小学3年生	117	29.9	57.3	1.7	17.1	8.5	0.9
小学4年生	155	29.0	54.8	1.3	8.4	14.8	1.3
小学5年生	132	21.2	62.1	0.8	20.5	16.7	0.8
小学6年生	124	27.4	60.5	0.8	12.9	10.5	0.8

※問7で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と選択した方のみ回答

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【複数回答】

「安心して子どもをみてもらえる」の割合が64.0%と最も高く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」の割合が17.4%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」の割合が16.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「安心して子どもをみてもらえる」「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が減少しています。

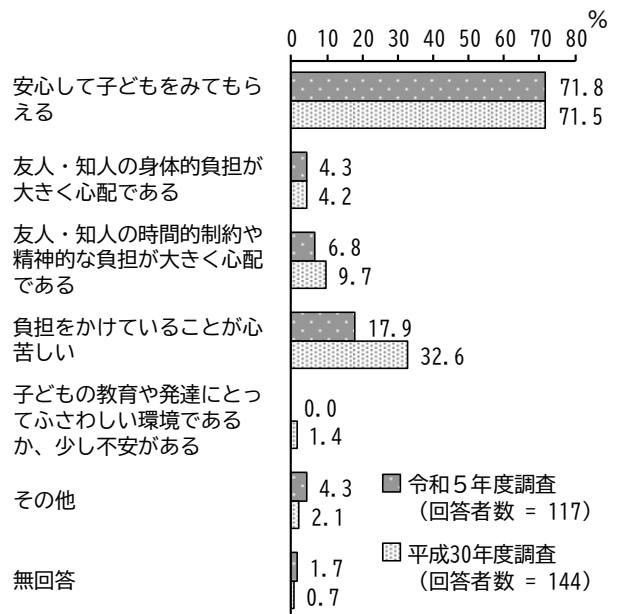


※問7で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と選択した方のみ回答

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
【複数回答】

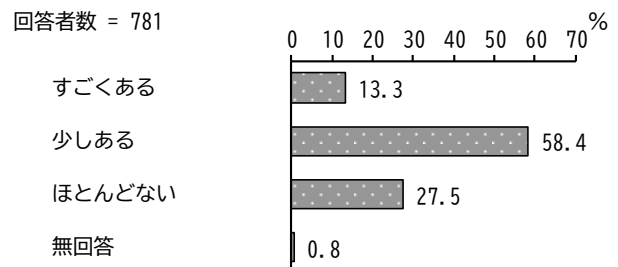
「安心して子どもをみてもらえる」の割合が71.8%と最も高く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」の割合が17.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「負担をかけていることが心苦しい」の割合が減少しています。



問8 あなたは、子育てをされていて、不安や悩みなどがありますか。 <新設>

「少しある」の割合が58.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が27.5%、「すごくある」の割合が13.3%となっています。



※問8で「すごくある」、「少しある」と選択した方のみ回答

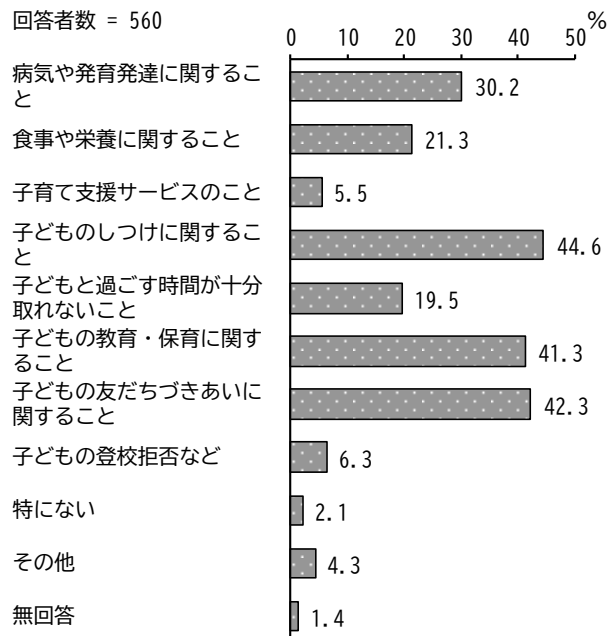
問8-1 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
【複数回答】

<新設>

(1) 子どもに関すること

「子どものしつけに関すること」の割合が44.6%と最も高く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」の割合が42.3%、「子どもの教育・保育に関すること」の割合が41.3%となっています。

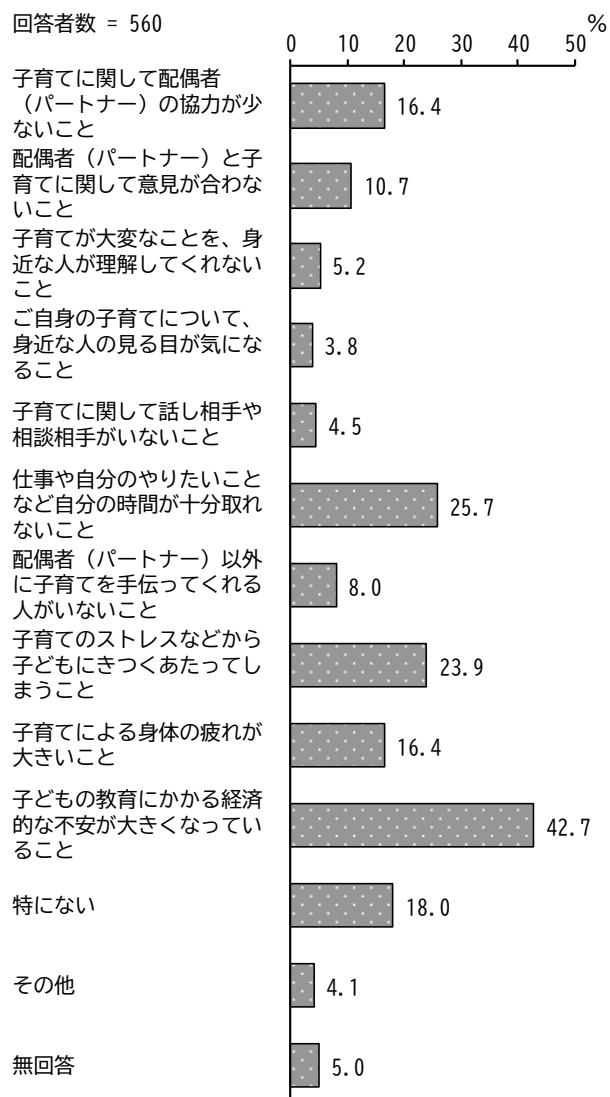
回答者数 = 560



(2) ご自身に関すること

「子どもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が42.7%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が25.7%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」の割合が23.9%となっています。

回答者数 = 560



問9 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。

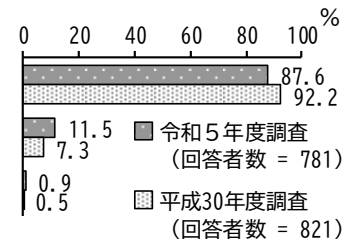
「いる／ある」の割合が 87.6%、「いない／ない」の割合が 11.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

いる／ある

いない／ない

無回答



【お子さんの学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

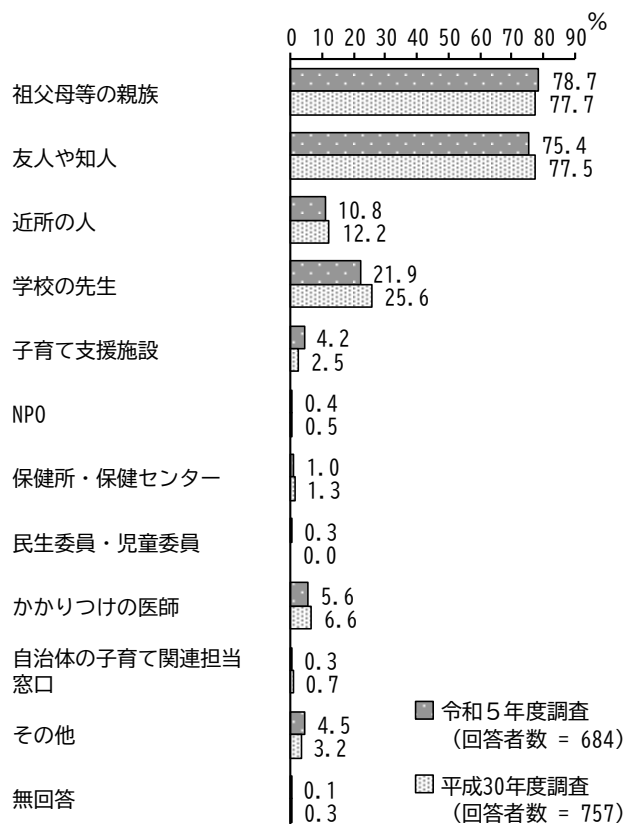
区分	回答者数 (件)	いる／ある	いない／ない	無回答
全 体	781	87.6	11.5	0.9
小学1年生	117	83.8	13.7	2.6
小学2年生	131	92.4	6.9	0.8
小学3年生	117	90.6	9.4	—
小学4年生	155	89.0	10.3	0.6
小学5年生	132	85.6	13.6	0.8
小学6年生	124	83.9	15.3	0.8

※問9で「いる／ある」と選択した方のみ回答

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。【複数回答】

「祖父母等の親族」の割合が78.7%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が75.4%、「学校の先生」の割合が21.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 保護者の就労状況について

問 11 保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

(1) 母親

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 55.0% と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 24.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 15.5% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である

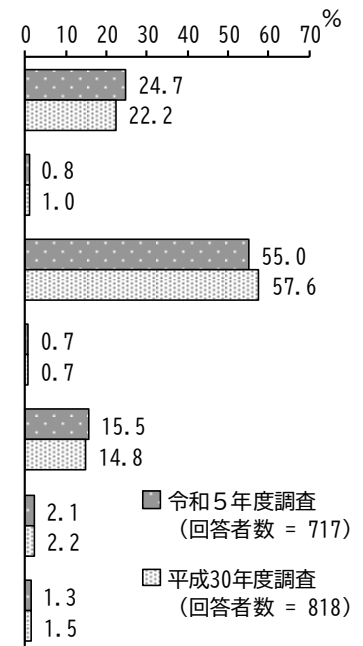
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答



【お子さんの学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

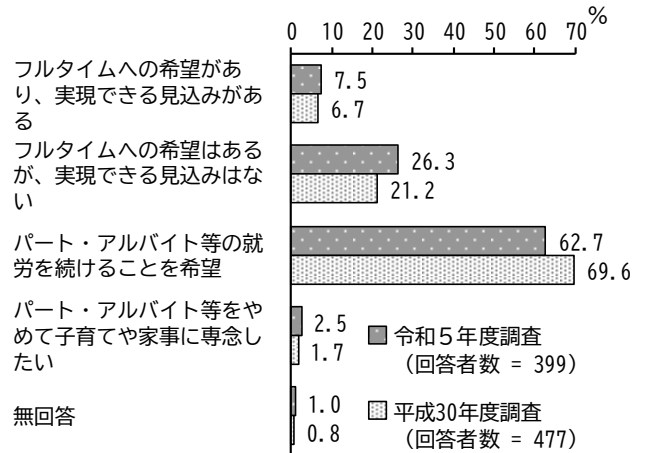
区分	回答者数 (件)	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	717	24.7	0.8	55.0	0.7	15.5	2.1	1.3
小学1年生	104	27.9	1.9	44.2	1.0	17.3	3.8	3.8
小学2年生	123	19.5	1.6	56.9	0.8	17.1	3.3	0.8
小学3年生	115	29.6	0.9	52.2	1.7	12.2	2.6	0.9
小学4年生	135	23.7	0.7	57.0	0.7	14.8	1.5	1.5
小学5年生	123	22.0	—	59.3	—	17.9	—	0.8
小学6年生	112	27.7	—	56.3	—	14.3	1.8	—

※問 11(1)で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と選択した方のみ回答

問 11-1 フルタイムへの転換希望はありますか。

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 26.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が増加しています。一方、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が減少しています。

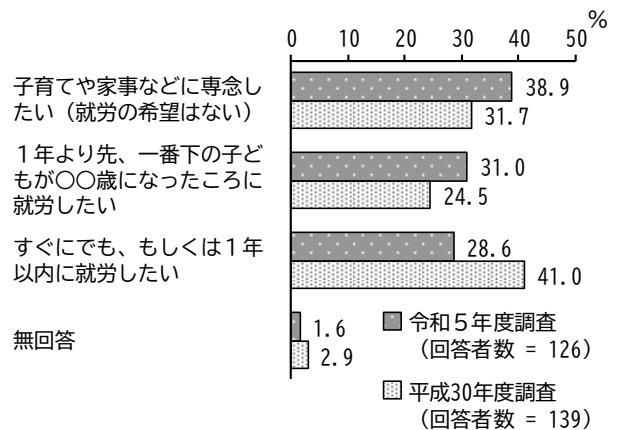


※問 11(1)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」と選択した方のみ回答

問 11-2 就労したいという希望はありますか。

「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」の割合が 31.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 28.6%となっています。

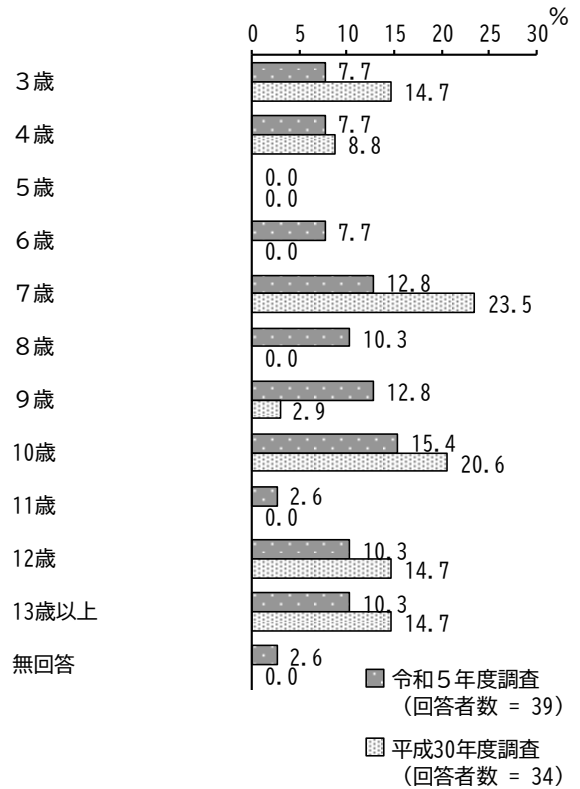
平成 30 年度調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」「1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」の割合が増加しています。一方、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が減少しています。



1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい

「10歳」の割合が15.4%と最も高く、次いで「7歳」、「9歳」の割合が12.8%となっています。

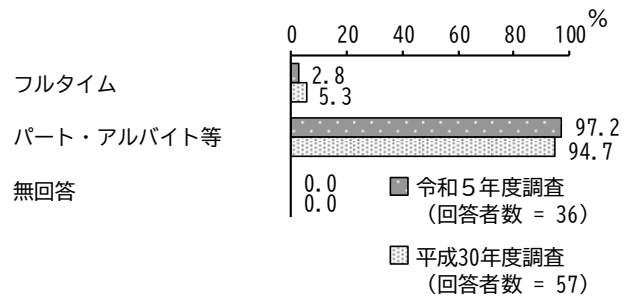
平成30年度調査と比較すると、「9歳」の割合が増加しています。一方、「3歳」「7歳」「10歳」の割合が減少しています。



希望する就労形態

「フルタイム」の割合が2.8%、「パート・アルバイト等」の割合が97.2%となっています。

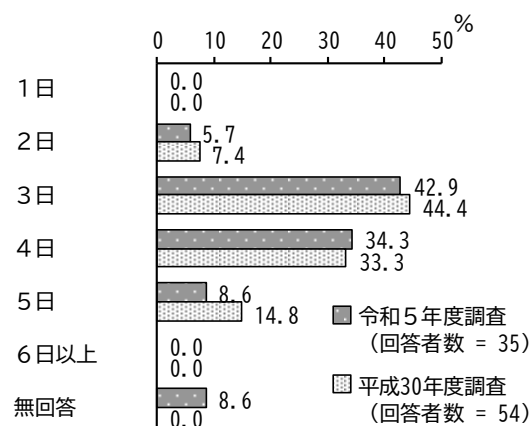
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



パート・アルバイト等の1週あたりの日数

「3日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が34.3%となっています。

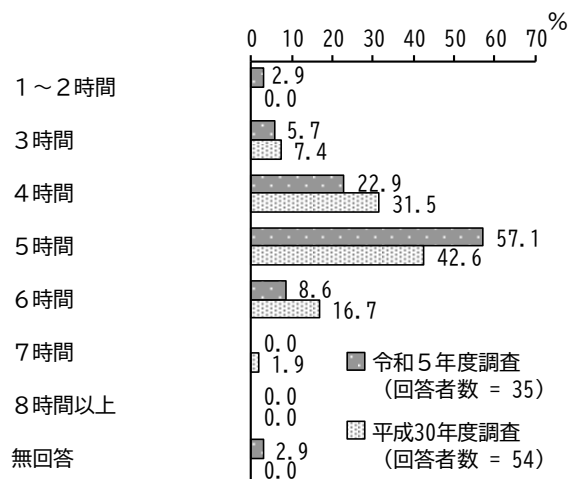
平成30年度調査との比較は、無回答が多いため参考とします。



パート・アルバイト等の1日あたりの時間

「5時間」の割合が57.1%と最も高く、次いで「4時間」の割合が22.9%となっています。

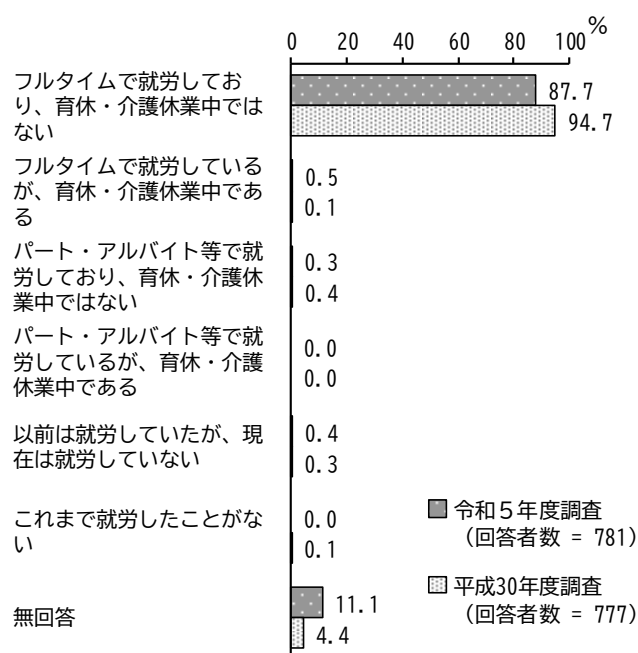
平成30年度調査と比較すると、「5時間」の割合が増加しています。一方、「4時間」「6時間」の割合が減少しています。



(2) 父親

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が87.7%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が減少しています。



【お子さんの学年別】

学年別にみると、すべての学年で「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	781	87.7	0.5	0.3	—	0.4	—	11.1
小学1年生	117	81.2	0.9	0.9	—	0.9	—	16.2
小学2年生	131	90.1	1.5	—	—	—	—	8.4
小学3年生	117	94.9	—	0.9	—	—	—	4.3
小学4年生	155	81.9	0.6	—	—	0.6	—	16.8
小学5年生	132	90.9	—	—	—	0.8	—	8.3
小学6年生	124	87.9	—	—	—	—	—	12.1

※問 11(2)で「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」と選択した方のみ回答

問 11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 2 件となっています。

※問 11 の(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」と選択した方のみ回答

問 11-4 就労したいという希望はありますか。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 2 件となっています。「1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい」が 1 件となっています。

1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい

「13歳以上」が 1 件となっています。

希望する就労形態

「フルタイム」が 1 件、「パート・アルバイト等」が 1 件となっています。

パート・アルバイト等の1週あたりの日数

「4日」が 1 件となっています。

パート・アルバイト等の1日あたりの時間

「8時間以上」が 1 件となっています。

(5) 放課後児童クラブ（児童クラブ・学童保育クラブ）の利用状況と希望について

問 12 お子さんは現在、児童クラブ・学童保育クラブを利用していますか。

(1) 平日に利用していますか。

「利用していない」の割合が 80.2%と最も高く、次いで「週4日以上利用している」の割合が 13.2%となっています。

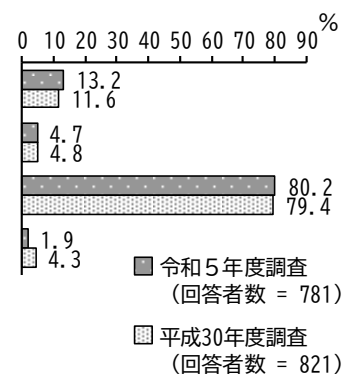
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

週4日以上利用している

週1～3日利用している

利用していない

無回答



【お子さんの学年別】

学年別にみると、学年が高くなるにつれ「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられ、小学5年生以上で9割を超えています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	週4日以上利用している	週1～3日利用している	利用していない	無回答
全 体	781	13.2	4.7	80.2	1.9
小学1年生	117	30.8	5.1	64.1	—
小学2年生	131	26.0	6.1	63.4	4.6
小学3年生	117	14.5	9.4	74.4	1.7
小学4年生	155	5.2	4.5	89.0	1.3
小学5年生	132	3.8	2.3	93.2	0.8
小学6年生	124	2.4	1.6	92.7	3.2

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

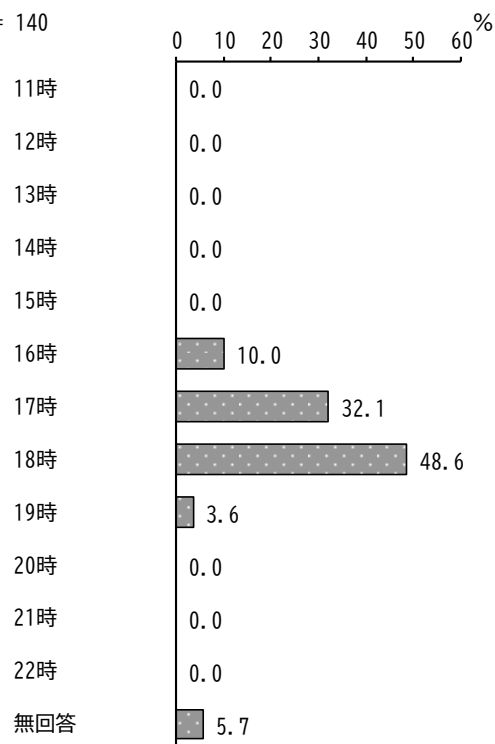
単位：％

区分	回答者数 (件)	週4日以上 利用している	週1～3日 利用している	利用していない	無回答
全 体	781	13.2	4.7	80.2	1.9
七宝地区	161	11.2	4.3	84.5	—
美和地区	217	12.9	4.1	81.6	1.4
甚目寺地区	399	14.3	5.3	77.4	3.0

下校時から〇〇時まで

「18時」の割合が48.6%と最も高く、次いで「17時」の割合が32.1%、「16時」の割合が10.0%となっています。

回答者数 = 140

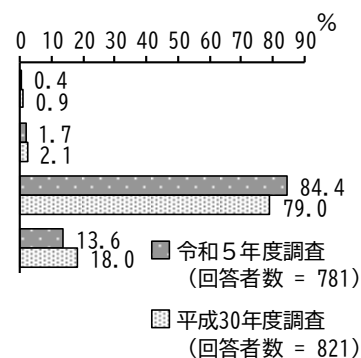


(2) 土曜日に利用していますか。

「利用していない」の割合が84.4%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が増加しています。

ほぼ毎週利用している
月1～2日利用している
利用していない
無回答



【お子さんの学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ほぼ毎週利用している	月1～2日利用している	利用していない	無回答
全体	781	0.4	1.7	84.4	13.6
小学1年生	117	—	2.6	84.6	12.8
小学2年生	131	1.5	3.1	84.7	10.7
小学3年生	117	—	3.4	85.5	11.1
小学4年生	155	0.6	—	87.1	12.3
小学5年生	132	—	1.5	81.1	17.4
小学6年生	124	—	—	82.3	17.7

【地区別】

地区別にみると、七宝地区で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

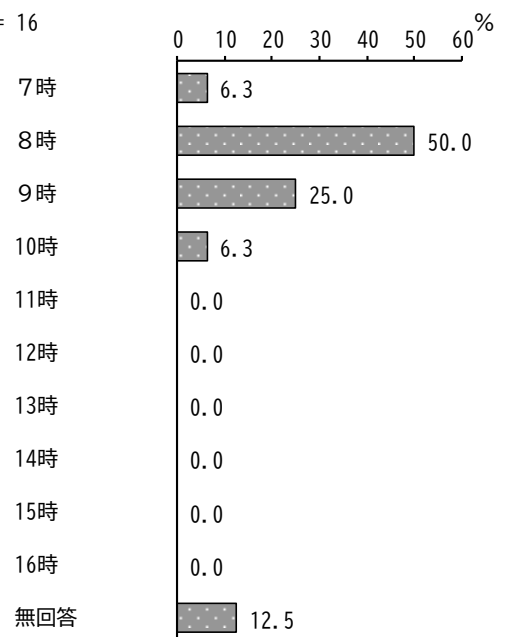
区分	回答者数 (件)	ほぼ毎週利用している	月1～2日利用している	利用していない	無回答
全体	781	0.4	1.7	84.4	13.6
七宝地区	161	—	—	92.5	7.5
美和地区	217	—	1.8	86.6	11.5
甚目寺地区	399	0.8	2.3	79.7	17.3

利用している時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が50.0%と最も高く、次いで「9時」の割合が25.0%となっています。

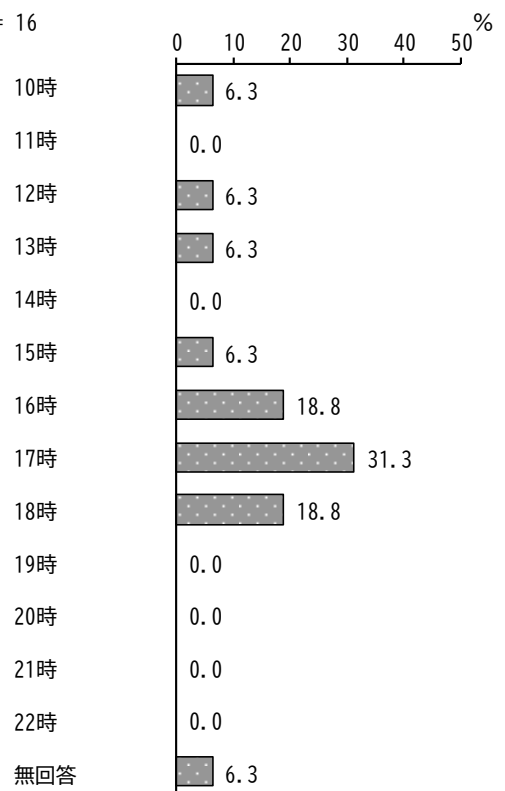
回答者数 = 16



〇〇時まで

「17時」の割合が31.3%と最も高く、次いで「16時」、「18時」の割合が18.8%となっています。

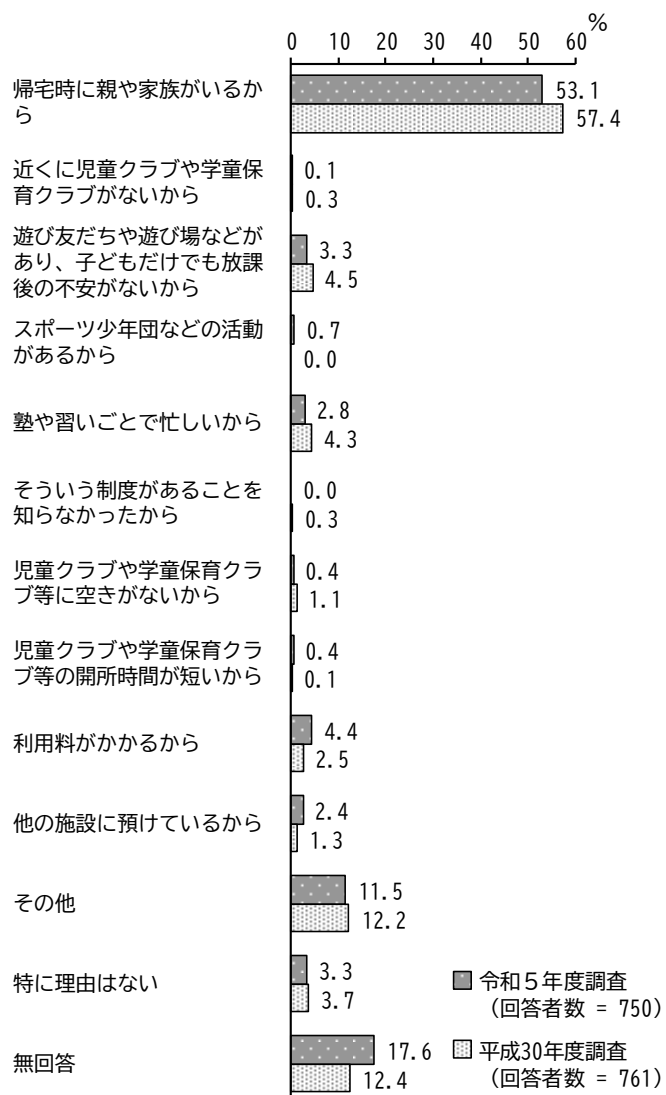
回答者数 = 16



※問 12 の (1) または (2) で「利用していない」と選択した方のみ回答

問 12-1 「利用していない」理由は何ですか。

「帰宅時に親や家族がいるから」の割合が
53.1%と最も高くなっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化
はみられません。



※問 12 で「利用している」と選択した方のみ回答

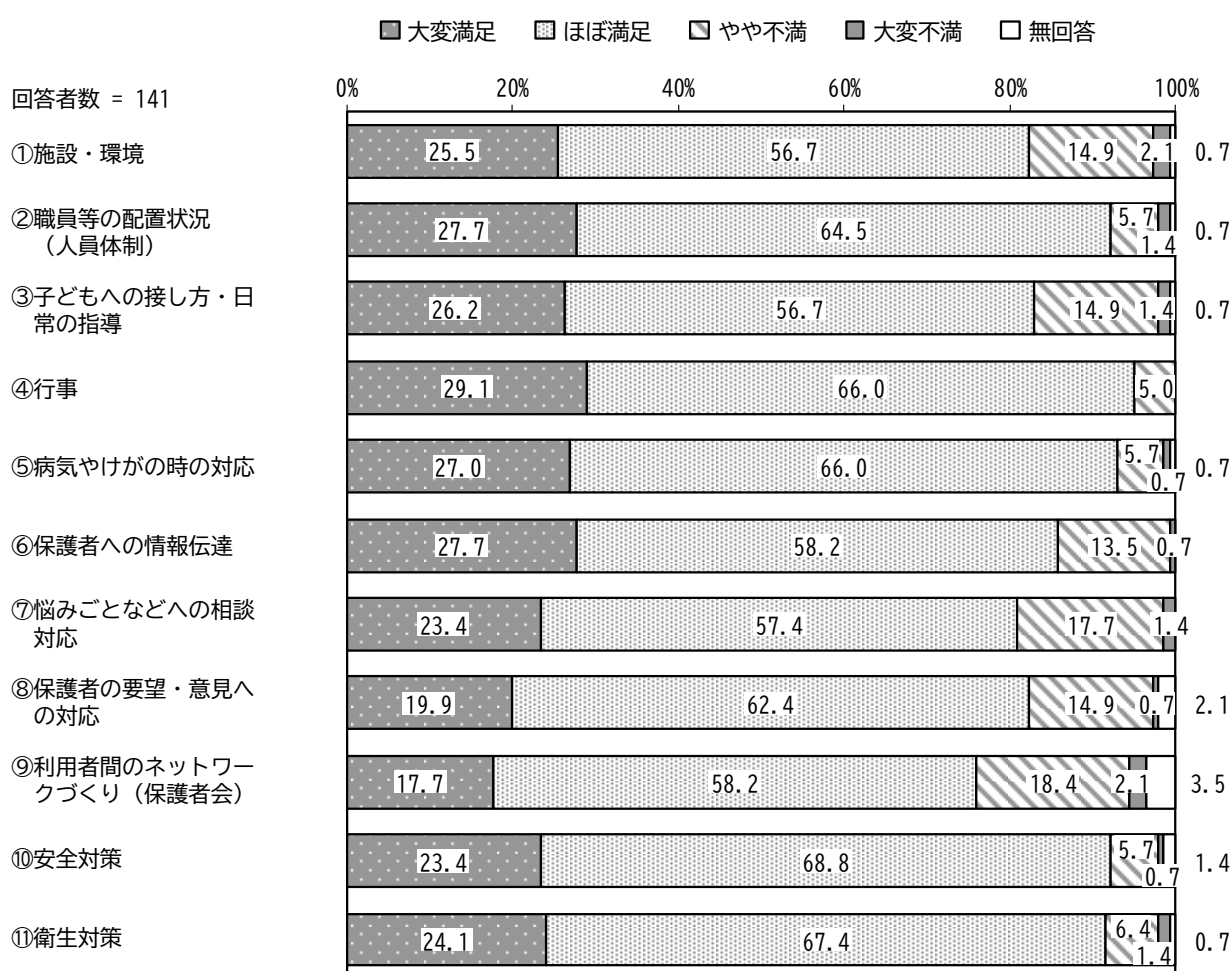
問 12-2 児童クラブ・学童保育クラブに対してどのように感じていますか。

『②職員等の配置状況（人員体制）』『④行事』『⑤病気やけがの時の対応』『⑩安全対策』『⑪衛生対策』で「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた“満足”の割合が高く、9割を超えています。

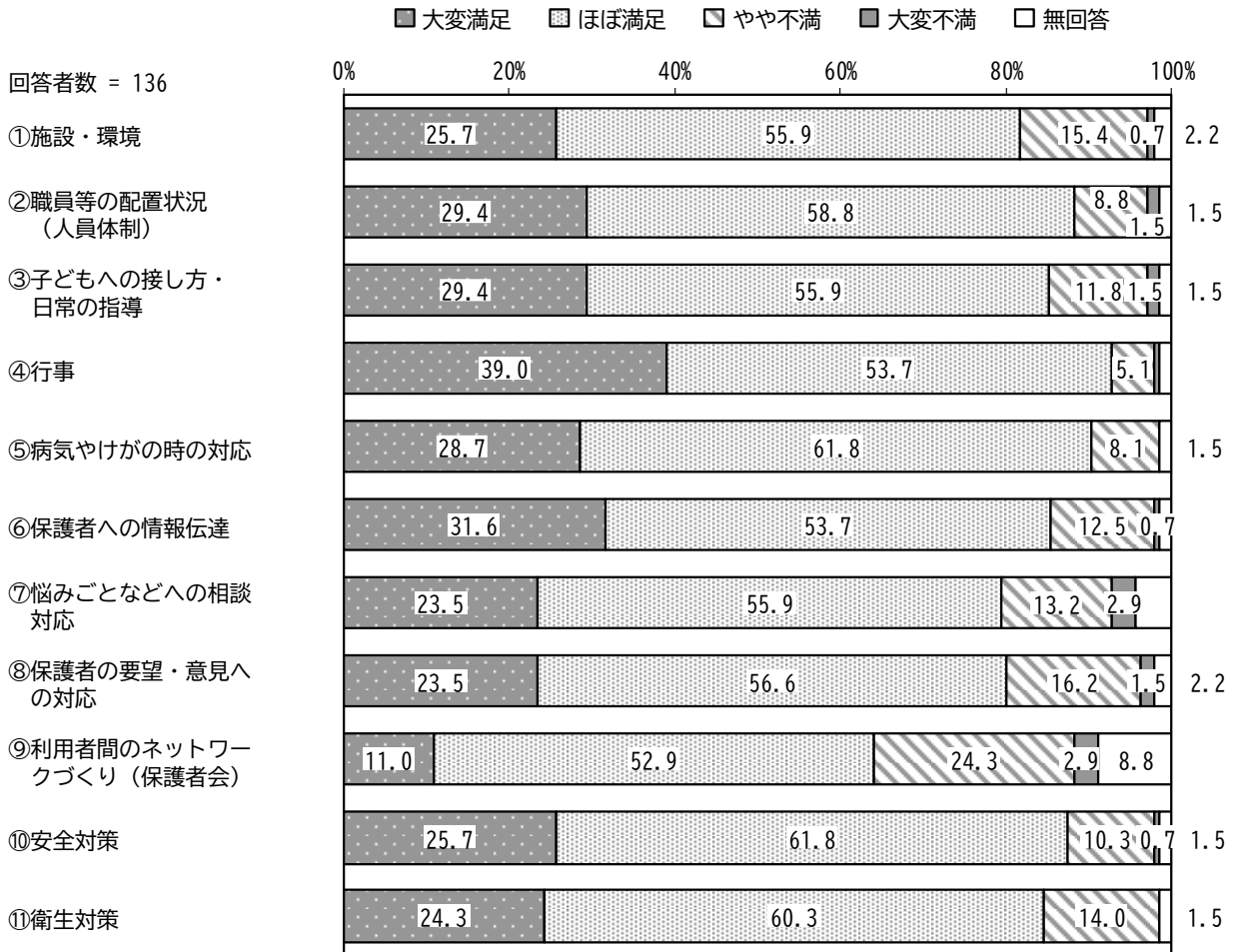
一方、『⑨利用者間のネットワークづくり（保護者会）』で「やや不満」と「大変不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約2割となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、『⑨利用者間のネットワークづくり（保護者会）』『⑪衛生対策』で“満足”が増加しています。

【令和 5 年度調査】



【平成 30 年度調査】

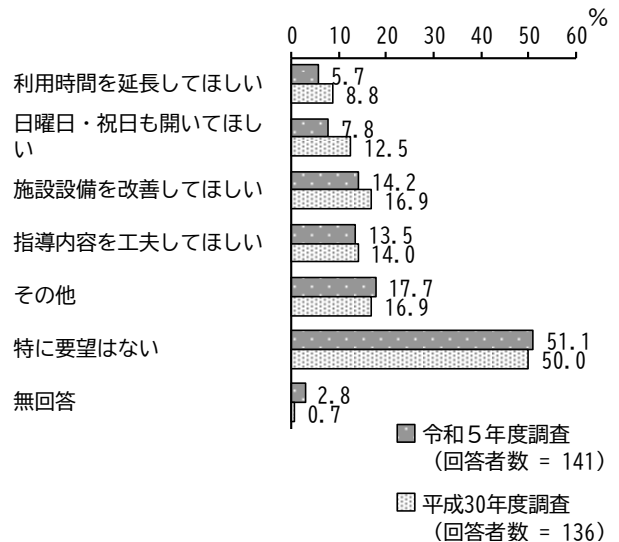


※問 12 で「利用している」と選択した方のみ回答

問 12-3 現在通っている児童クラブ・学童保育クラブに対して要望がありますか。
【複数回答】

「特に要望はない」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「施設設備を改善してほしい」の割合が 14.2%、「指導内容を工夫してほしい」の割合が 13.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



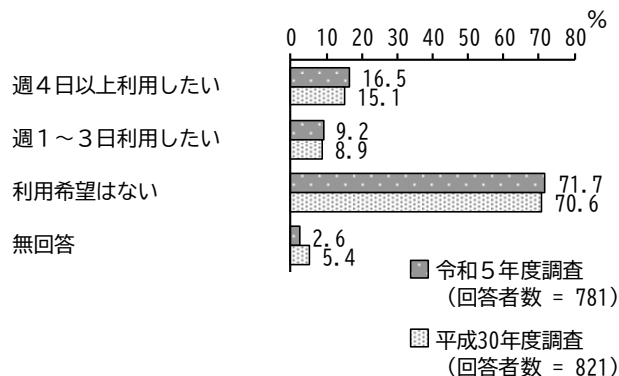
問13 お子さんについて、児童クラブ・学童保育クラブの利用希望が現在ありますか。

1 平日（月曜日～金曜日）

(1) 利用したいですか。

「利用希望はない」の割合が71.7%と最も高く、次いで「週4日以上利用したい」の割合が16.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの学年別】

学年別にみると、すべての学年で「利用希望はない」の割合が高くなっています。また、小学1年生で「週4日以上利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	週4日以上利用したい	週1～3日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	16.5	9.2	71.7	2.6
小学1年生	117	35.9	12.0	50.4	1.7
小学2年生	131	31.3	9.2	56.5	3.1
小学3年生	117	17.9	15.4	65.0	1.7
小学4年生	155	7.1	8.4	83.2	1.3
小学5年生	132	5.3	3.8	86.4	4.5
小学6年生	124	5.6	7.3	83.9	3.2

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

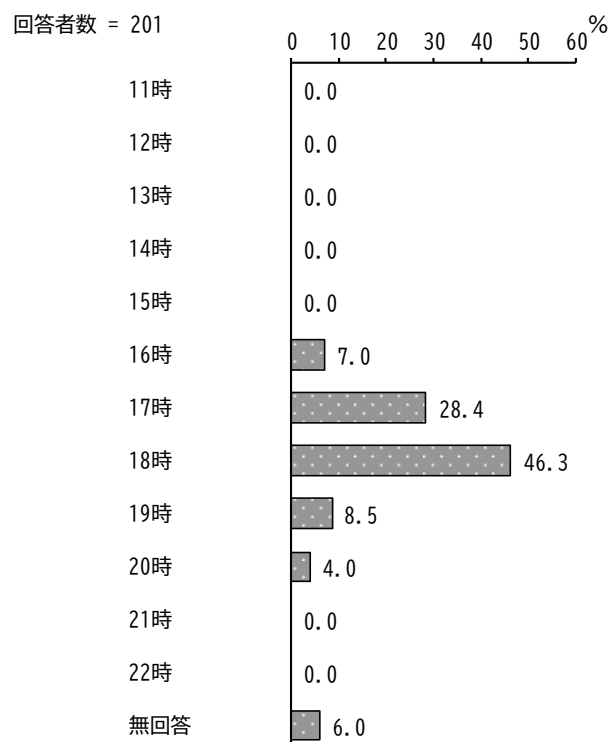
単位：%

区分	回答者数(件)	週4日以上利用したい	週1～3日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	16.5	9.2	71.7	2.6
七宝地区	161	15.5	9.9	72.0	2.5
美和地区	217	16.1	7.8	75.6	0.5
甚目寺地区	399	17.3	9.5	69.4	3.8

(2) 希望の時間帯

下校時から〇〇時まで

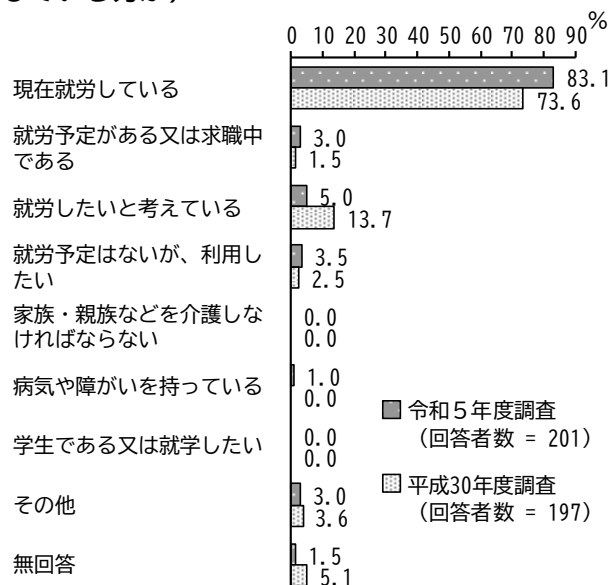
「18時」の割合が46.3%と最も高く、次いで「17時」の割合が28.4%となっています。



(3) 利用したい理由 (お子さんの身の周りの世話をしている方が)

「現在就労している」の割合が83.1%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「現在就労している」の割合が増加しています。一方、「就労したいと考えている」の割合が減少しています。



2 土曜日

(1) 利用したいですか。

「利用希望はない」の割合が88.0%と最も高くなっています。

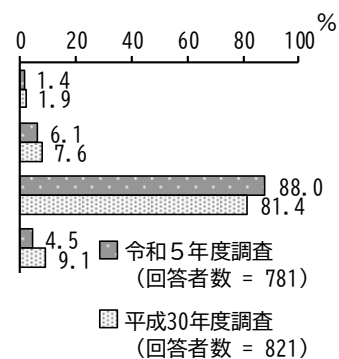
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。

ほぼ毎週利用したい

月1～2日利用したい

利用希望はない

無回答



【お子さんの学年別】

学年別にみると、すべての学年で「利用希望はない」の割合が高く、8割を超えています。また、小学1年生で「月1～2日利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	ほぼ毎週利用したい	月1～2日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	1.4	6.1	88.0	4.5
小学1年生	117	0.9	15.4	81.2	2.6
小学2年生	131	0.8	4.6	90.1	4.6
小学3年生	117	3.4	7.7	85.5	3.4
小学4年生	155	1.3	3.2	91.0	4.5
小学5年生	132	0.8	4.5	87.9	6.8
小学6年生	124	1.6	2.4	91.9	4.0

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

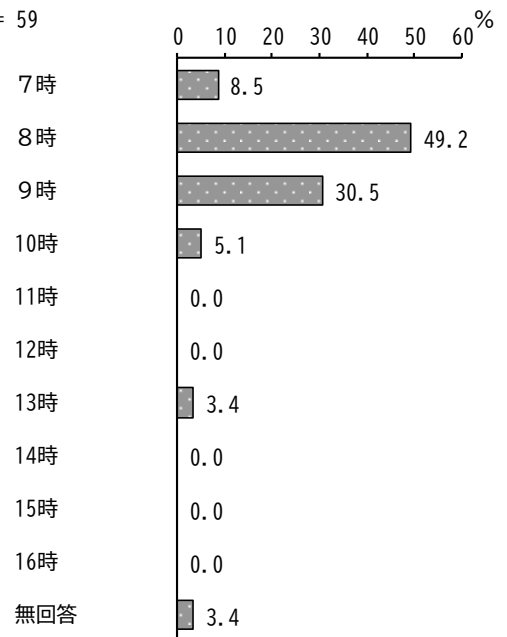
区分	回答者数(件)	ほぼ毎週利用したい	月1～2日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	1.4	6.1	88.0	4.5
七宝地区	161	1.2	5.0	87.6	6.2
美和地区	217	0.9	6.0	88.9	4.1
甚目寺地区	399	1.8	6.5	88.0	3.8

(2) 希望の時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が49.2%と最も高く、次いで「9時」の割合が30.5%となっています。

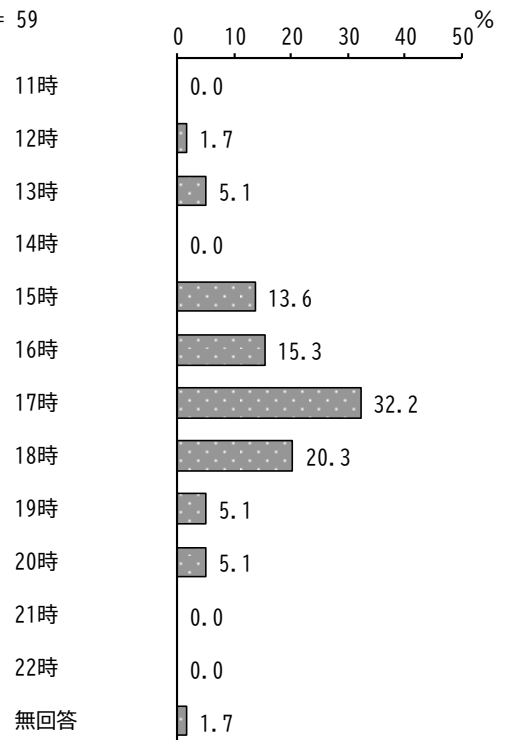
回答者数 = 59



〇〇時まで

「17時」の割合が32.2%と最も高く、次いで「18時」の割合が20.3%、「16時」の割合が15.3%となっています。

回答者数 = 59



3 日曜日

(1) 利用したいですか。

「利用希望はない」の割合が91.9%と最も高くなっています。

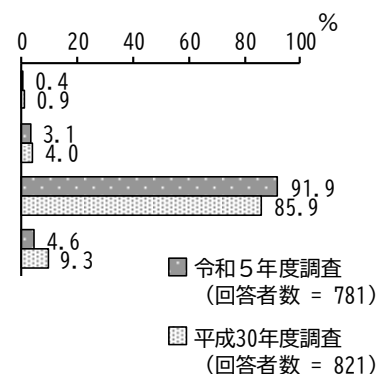
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。

ほぼ毎週利用したい

月1～2日利用したい

利用希望はない

無回答



【お子さんの学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	ほぼ毎週利用したい	月1～2日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	0.4	3.1	91.9	4.6
小学1年生	117	0.9	6.0	89.7	3.4
小学2年生	131	—	1.5	94.7	3.8
小学3年生	117	0.9	3.4	92.3	3.4
小学4年生	155	—	1.3	93.5	5.2
小学5年生	132	—	3.8	89.4	6.8
小学6年生	124	0.8	3.2	91.9	4.0

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

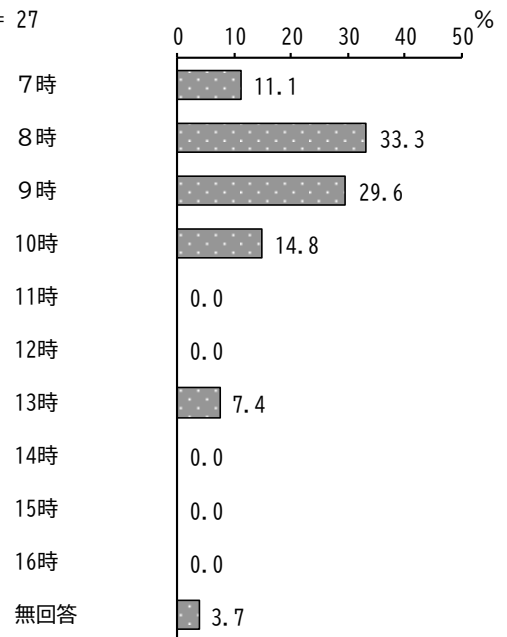
区分	回答者数(件)	ほぼ毎週利用したい	月1～2日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	0.4	3.1	91.9	4.6
七宝地区	161	—	3.1	90.7	6.2
美和地区	217	0.5	4.1	91.2	4.1
甚目寺地区	399	0.5	2.5	93.0	4.0

(2) 希望の時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が33.3%と最も高く、次いで「9時」の割合が29.6%、「10時」の割合が14.8%となっています。

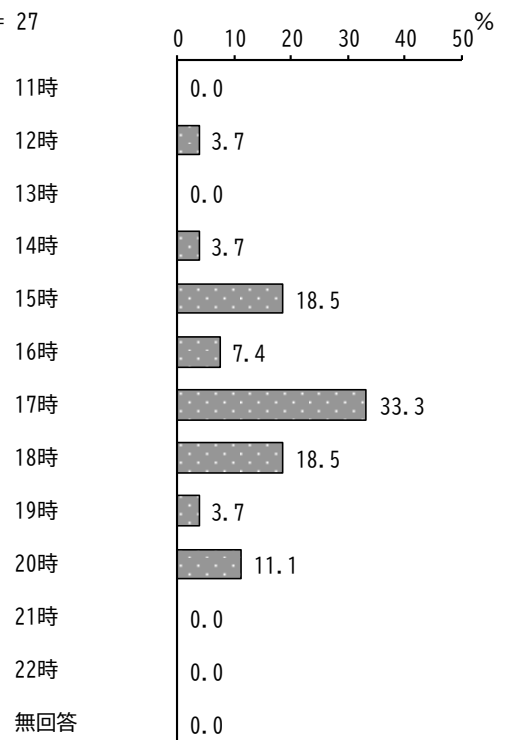
回答者数 = 27



〇〇時まで

「17時」の割合が33.3%と最も高く、次いで「15時」、「18時」の割合が18.5%となっています。

回答者数 = 27

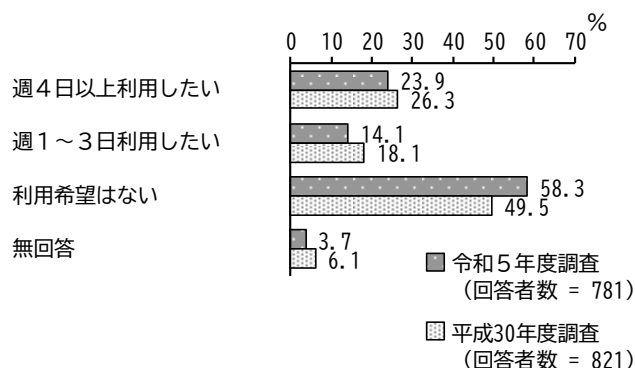


4 長期の休み

(1) 利用したいですか。

「利用希望はない」の割合が58.3%と最も高く、次いで「週4日以上利用したい」の割合が23.9%、「週1～3日利用したい」の割合が14.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



【お子さんの学年別】

学年別にみると、小学6年生で「利用希望はない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	週4日以上利用したい	週1～3日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	23.9	14.1	58.3	3.7
小学1年生	117	41.9	15.4	40.2	2.6
小学2年生	131	34.4	19.8	42.7	3.1
小学3年生	117	29.9	17.1	49.6	3.4
小学4年生	155	18.1	12.3	65.2	4.5
小学5年生	132	13.6	12.1	70.5	3.8
小学6年生	124	9.7	8.9	77.4	4.0

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

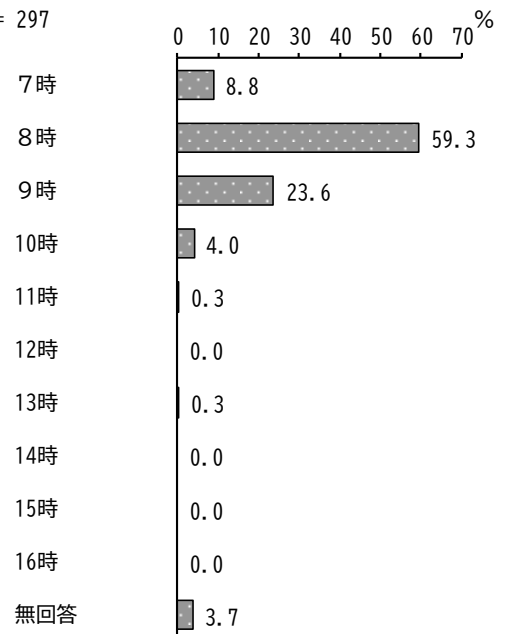
区分	回答者数(件)	週4日以上利用したい	週1～3日利用したい	利用希望はない	無回答
全体	781	23.9	14.1	58.3	3.7
七宝地区	161	20.5	18.0	55.9	5.6
美和地区	217	23.0	12.0	60.8	4.1
甚目寺地区	399	26.1	13.5	57.9	2.5

(2) 希望の時間帯

〇〇時から

「8時」の割合が59.3%と最も高く、次いで「9時」の割合が23.6%となっています。

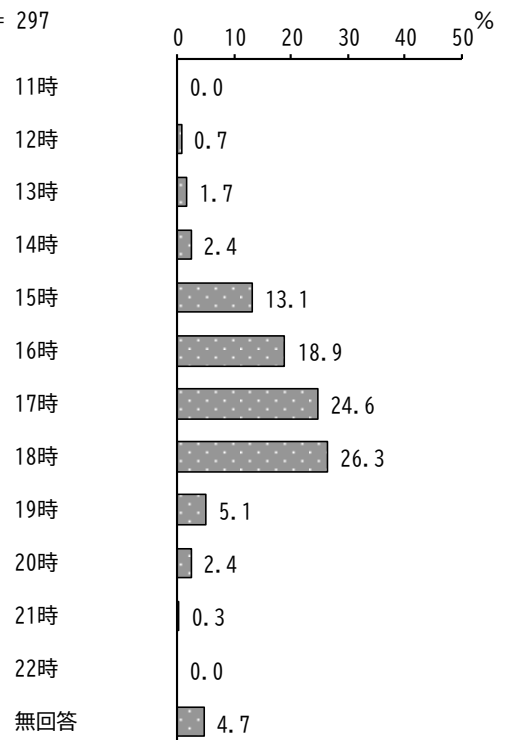
回答者数 = 297



〇〇時まで

「18時」の割合が26.3%と最も高く、次いで「17時」の割合が24.6%、「16時」の割合が18.9%となっています。

回答者数 = 297

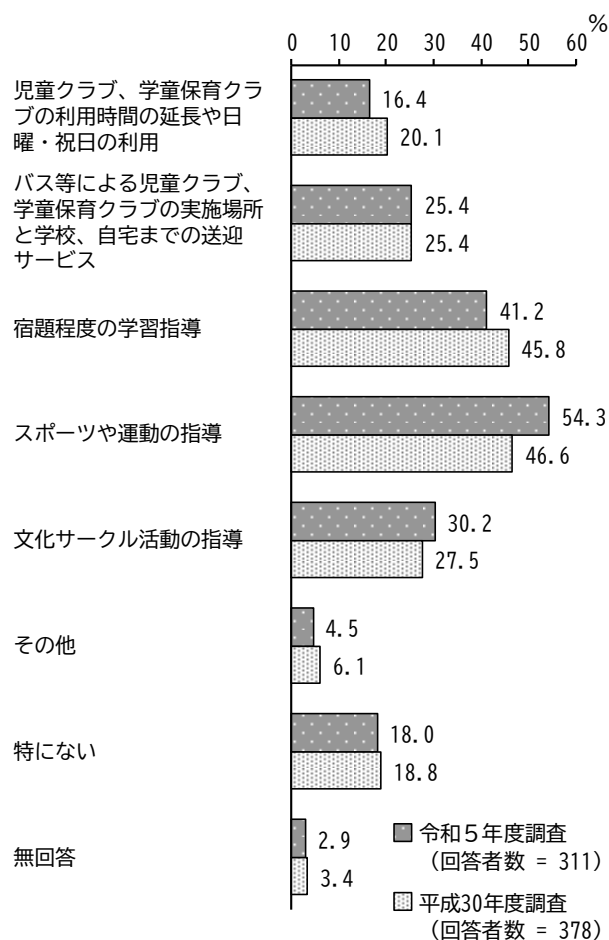


※問 13 で「利用したい」と選択した方のみ回答

問 14 児童の放課後の活動として、費用を負担しても実施を希望する事業がありますか。【複数回答】

「スポーツや運動の指導」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「宿題程度の学習指導」の割合が 41.2%、「文化サークル活動の指導」の割合が 30.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「スポーツや運動の指導」の割合が増加しています。

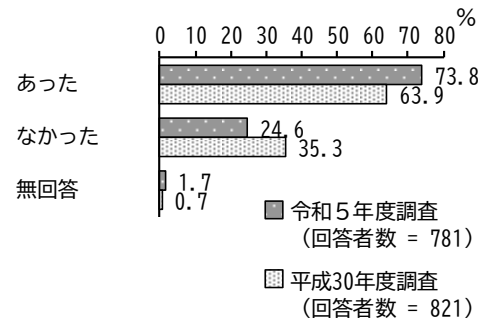


(6) お子さんが病気やケガの時の対応について

問 15 この1年間に、お子さんが病気や、ケガで学校を休まなければならなかったことはありましたか。

「あった」の割合が 73.8%、「なかった」の割合が 24.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。

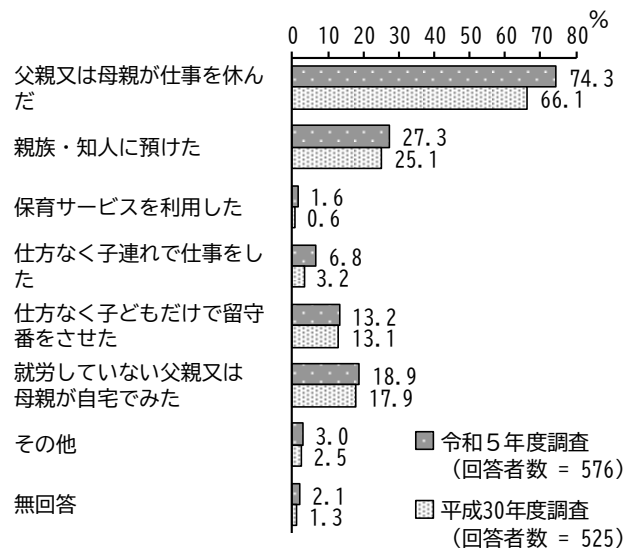


※問 15 で「あった」と選択した方のみ回答

問 15-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数。【複数回答】

「父親又は母親が仕事を休んだ」の割合が 74.3%と最も高く、次いで「親族・知人に預けた」の割合が 27.3%、「就労していない父親又は母親が自宅でみた」の割合が 18.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「父親又は母親が仕事を休んだ」の割合が増加しています。



対応方法別の日数（年間）

単位：％

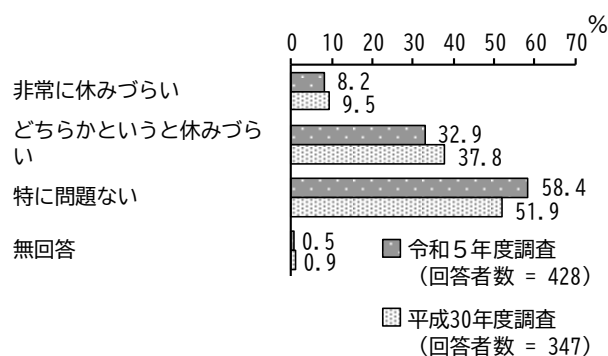
区分	回答者数 (件)	1 ～ 3日	4 ～ 6日	7 ～ 9日	10 ～ 15日	16 ～ 20日	21 ～ 30日	31 ～ 40日	41 ～ 50日	51 ～ 60日	61日 以上	無 回 答	平 均
お子さんの父親又は 母親が仕事を休んだ	428	41.6	22.2	5.8	15.0	1.9	0.7	—	—	0.2	—	12.6	5.4日
親族・知人に預けた	157	43.9	11.5	4.5	4.5	0.6	—	—	—	—	—	35.0	3.6日
保育サービスを利用 した	9	22.2	—	—	—	—	—	11.1	—	—	—	66.7	12.0日
仕方なく子連れで 仕事をした	39	51.3	15.4	7.7	7.7	—	—	—	—	—	—	17.9	4.0日
仕方なく子どもだけ で留守番をさせた	76	61.8	18.4	2.6	3.9	—	1.3	—	1.3	—	—	10.5	4.2日
就労していない父親 又は母親が自宅のみ	109	23.9	24.8	12.8	14.7	2.8	1.8	—	—	—	—	19.3	6.7日
その他	17	35.3	17.6	—	—	—	—	—	—	—	—	47.1	3.0日

※問 15 で「あった」と選択した方のみ回答

問 15-2 お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ場合、職場は協力的でしたか。

「特に問題ない」の割合が 58.4%と最も高く、
次いで「どちらかというとき休みづらい」の割合
が 32.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「特に問題な
い」の割合が増加しています。

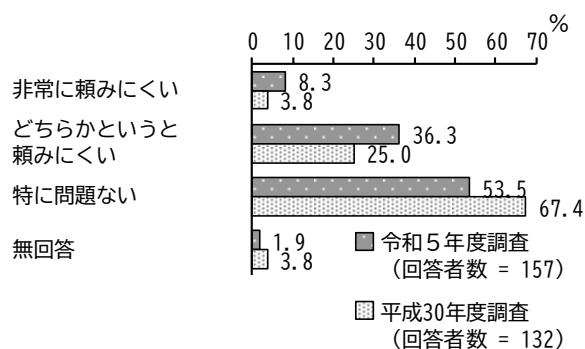


※問 15 で「あった」と選択した方のみ回答

問 15-3 親族・知人に預けた場合、今後も気軽に頼める感じでしたか。

「特に問題ない」の割合が 53.5%と最も高く、
次いで「どちらかというとき頼みにくい」の割合
が 36.3%となっています。

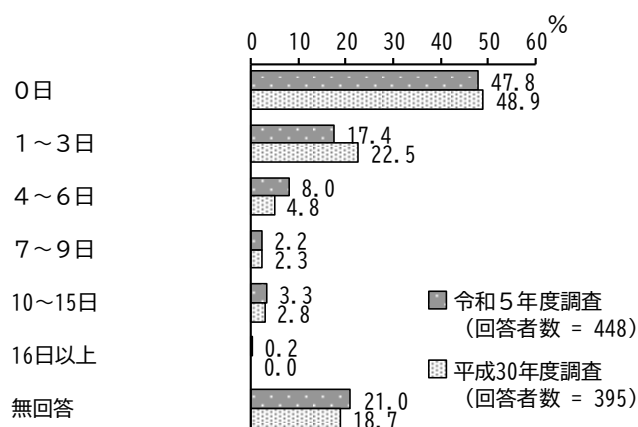
平成 30 年度調査と比較すると、「どちらかとい
うとき頼みにくい」の割合が増加しています。
一方、「特に問題ない」の割合が減少しています。



※問 15-1 で「お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ」、「親族・知人（同居者を含む）に預けた」と選択した方のみ回答

問 15-4 その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。

「0日」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「1～3日」の割合が 17.4%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「1～3日」の割合が減少しています。



【お子さんの学年別】

学年別にみると、小学3年生で「1～3日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	0日	1～3日	4～6日	7～9日	10～15日	16日以上	無回答
全体	448	47.8	17.4	8.0	2.2	3.3	0.2	21.0
小学1年生	69	39.1	14.5	13.0	4.3	7.2	—	21.7
小学2年生	77	54.5	14.3	5.2	2.6	2.6	—	20.8
小学3年生	67	44.8	25.4	7.5	1.5	3.0	—	17.9
小学4年生	85	47.1	18.8	4.7	2.4	3.5	—	23.5
小学5年生	77	45.5	14.3	7.8	2.6	—	1.3	28.6
小学6年生	69	53.6	18.8	11.6	—	2.9	—	13.0

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

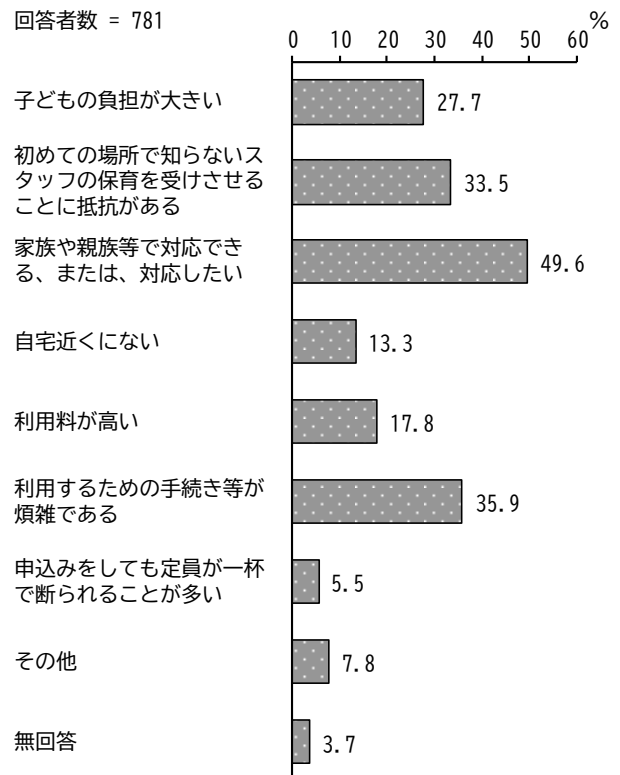
単位：%

区分	回答者数 (件)	0日	1～3日	4～6日	7～9日	10～15日	16日以上	無回答
全体	448	47.8	17.4	8.0	2.2	3.3	0.2	21.0
七宝地区	81	48.1	19.8	8.6	—	2.5	—	21.0
美和地区	128	50.0	21.1	9.4	2.3	2.3	—	14.8
甚目寺地区	235	46.0	14.5	7.2	3.0	4.3	0.4	24.7

問 16 病児・病後児保育について、利用したことがある、なしに関わらず、感じていることを教えてください。【複数回答】 <新設>

「家族や親族等で対応できる、または、対応したい」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「利用するための手続き等が煩雑である」の割合が 35.9%、「初めての場所で知らないスタッフの保育を受けさせることに抵抗がある」の割合が 33.5%となっています。

回答者数 = 781

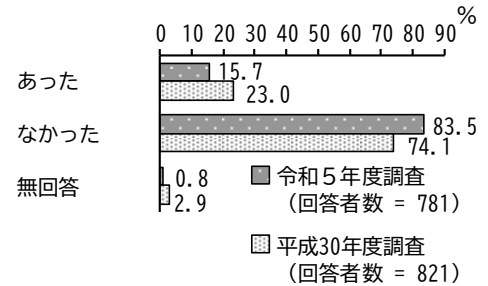


(7) お子さんの一時預かりについて

問 17 この1年間に、平日又は休日に関係なく、緊急の用事で、お子さんの面倒を普段みている方が、面倒をみられなくなったことはありましたか。
 また、普段、お子さんについて、この1年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、何らかの理由で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。
 また、あった場合、一時的に預けることになった理由は何ですか。【複数回答】

「あった」の割合が 15.7%、「なかった」の割合が 83.5%となっています。

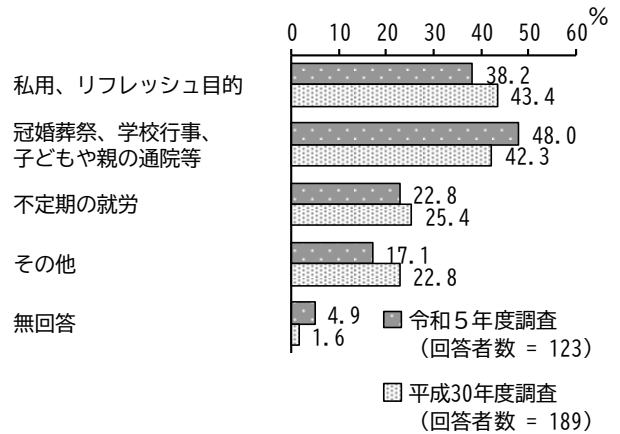
平成 30 年度調査と比較すると、「なかった」の割合が増加しています。一方、「あった」の割合が減少しています。



一時的に預けることになった理由

「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「私用、リフレッシュ目的」の割合が 38.2%、「不規則の就労」の割合が 22.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」の割合が増加しています。一方、「私用、リフレッシュ目的」の割合が減少しています。



利用したい年間日数

単位：%

区分	回答者数 (件)	1～3日	4～6日	7～9日	10～15日	16～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51～60日	61日以上	無回答	平均
年間合計	123	35.0	9.8	4.1	11.4	1.6	2.4	2.4	-	-	1.6	31.7	8.3日
私用、リフレッシュ目的	47	44.7	14.9	2.1	14.9	2.1	6.4	-	2.1	2.1	2.1	8.5	10.3日
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	59	44.1	20.3	6.8	11.9	-	1.7	1.7	-	-	-	13.6	5.6日
不規則の就労	28	57.1	7.1	-	14.3	3.6	3.6	3.6	-	-	-	10.7	6.6日
その他	21	57.1	9.5	9.5	4.8	9.5	4.8	-	-	-	-	4.8	6.2日

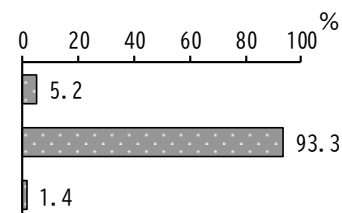
(8) お子さんの泊まりがけでの預かりについて

問 18 お子さんについて、保護者の用事により、泊まりがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望はありますか。
また、その目的は何ですか。【複数回答】
必要な泊数は概ね何泊ですか。 <新設>

「利用したい」の割合が 5.2%、「利用する必要はない」の割合が 93.3%となっています。

回答者数 = 781

利用したい
利用する必要はない
無回答

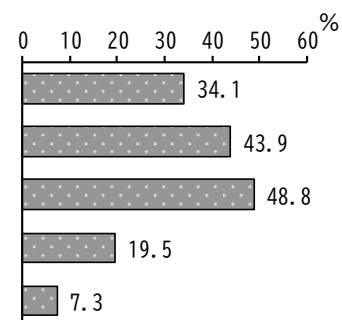


利用したい目的

「保護者や家族の病気」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が 43.9%、「冠婚葬祭」の割合が 34.1%となっています。

回答者数 = 41

冠婚葬祭
保護者や家族の育児疲れ・不安
保護者や家族の病気
その他
無回答



利用したい年間泊数

単位：%

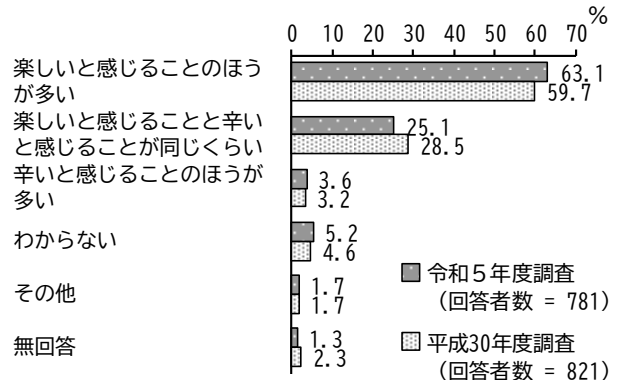
区分	回答者数(件)	1 ～ 3泊	4 ～ 6泊	7 ～ 9泊	10 ～ 15泊	16 ～ 20泊	21 ～ 30泊	31 ～ 40泊	41 ～ 50泊	51 ～ 60泊	61泊以上	無回答	平均
年間合計	41	24.4	24.4	12.2	2.4	—	—	—	—	—	2.4	34.1	7.7泊
冠婚葬祭	14	57.1	14.3	—	7.1	—	—	—	—	—	—	21.4	2.9泊
保護者や家族の 育児疲れ・不安	18	44.4	22.2	11.1	16.7	—	—	—	5.6	—	—	—	7.4泊
保護者や家族の 病気	20	55.0	25.0	—	10.0	—	—	—	—	—	—	10.0	3.8泊
その他	8	25.0	37.5	—	—	12.5	—	—	—	—	—	25.0	6.5泊

(9) 子育てに関する考え方について

問 19 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。

「楽しいと感じることが多い」の割合が63.1%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」の割合が25.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの学年別】

学年別にみると、小学2年生で「楽しいと感じることが多い」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることが多い	わからない	その他	無回答
全体	781	63.1	25.1	3.6	5.2	1.7	1.3
小学1年生	117	60.7	23.9	4.3	6.8	2.6	1.7
小学2年生	131	70.2	21.4	3.1	5.3	—	—
小学3年生	117	58.1	30.8	1.7	6.8	0.9	1.7
小学4年生	155	64.5	24.5	4.5	3.2	1.3	1.9
小学5年生	132	65.2	22.7	3.8	3.8	3.0	1.5
小学6年生	124	59.7	28.2	2.4	6.5	2.4	0.8

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることが多い	わからない	その他	無回答
全体	781	63.1	25.1	3.6	5.2	1.7	1.3
七宝地区	161	65.8	21.7	4.3	5.0	1.9	1.2
美和地区	217	61.8	25.8	3.7	6.9	1.4	0.5
甚目寺地区	399	62.9	26.1	3.3	4.3	1.8	1.8

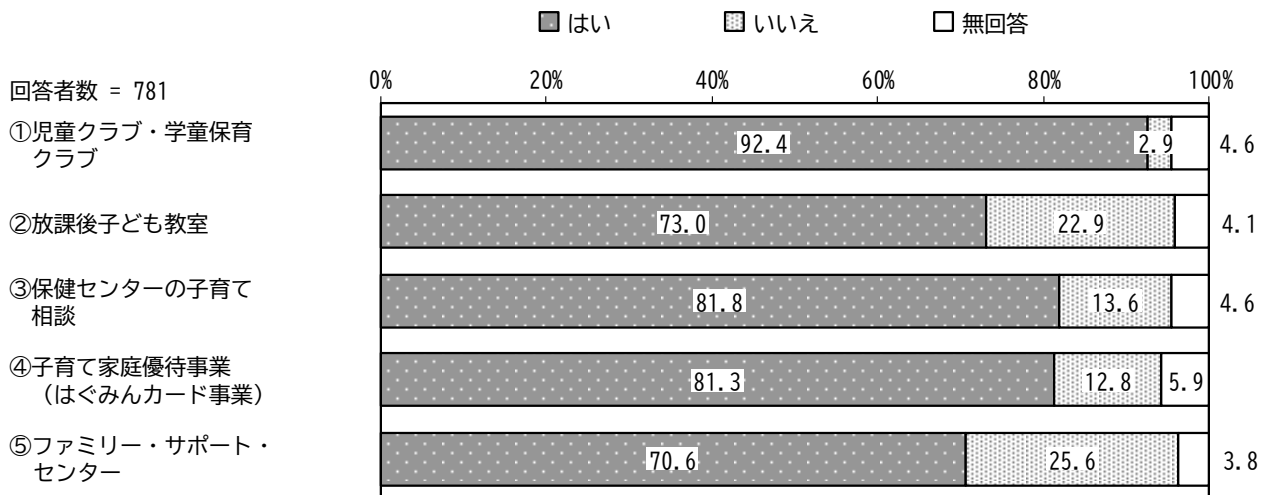
問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。

【A】知っている

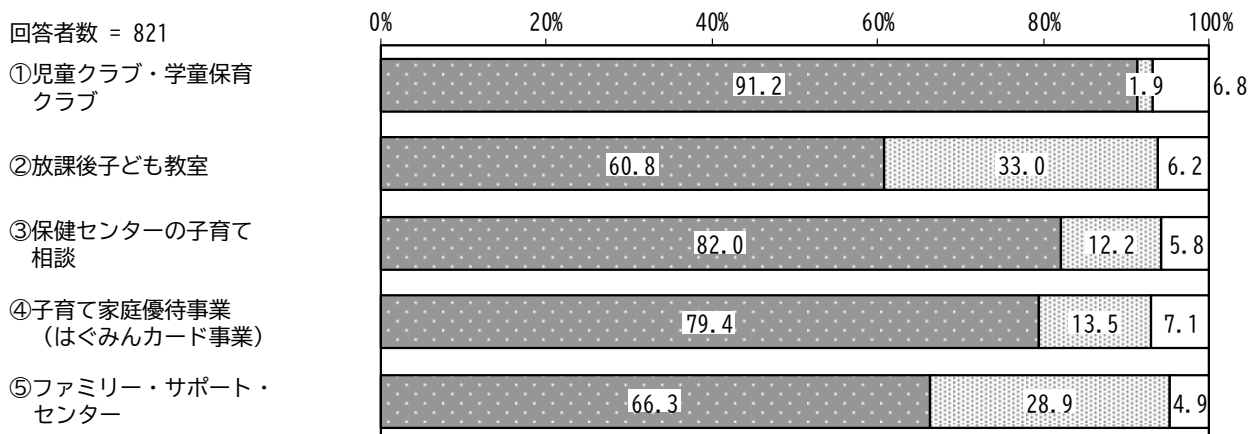
『①児童クラブ・学童保育クラブ』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『⑤ファミリー・サポート・センター』で「いいえ」の割合が高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、『②放課後子ども教室』で「はい」の割合が増加しています。

【令和 5 年度調査】



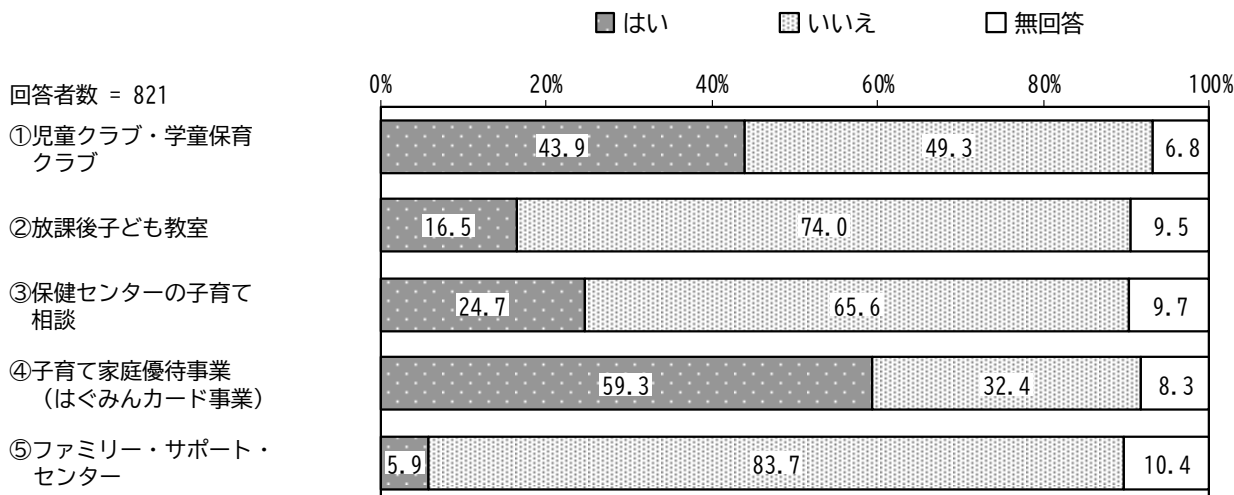
【平成 30 年度調査】



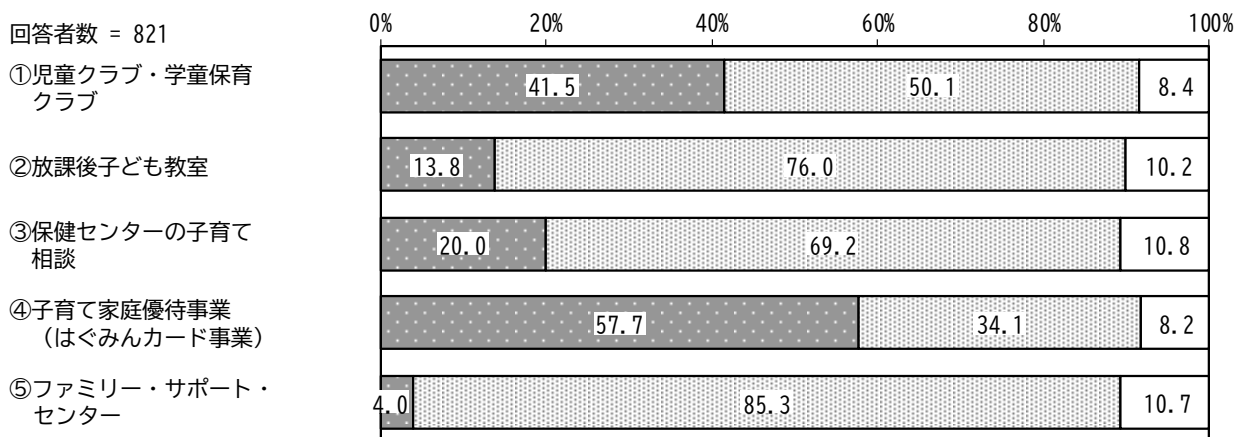
【B】 これまでに利用したことがある

『④子育て家庭優待事業（はぐみんカード事業）』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『⑤ファミリー・サポート・センター』で「いいえ」の割合が高くなっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

【令和5年度調査】



【平成30年度調査】

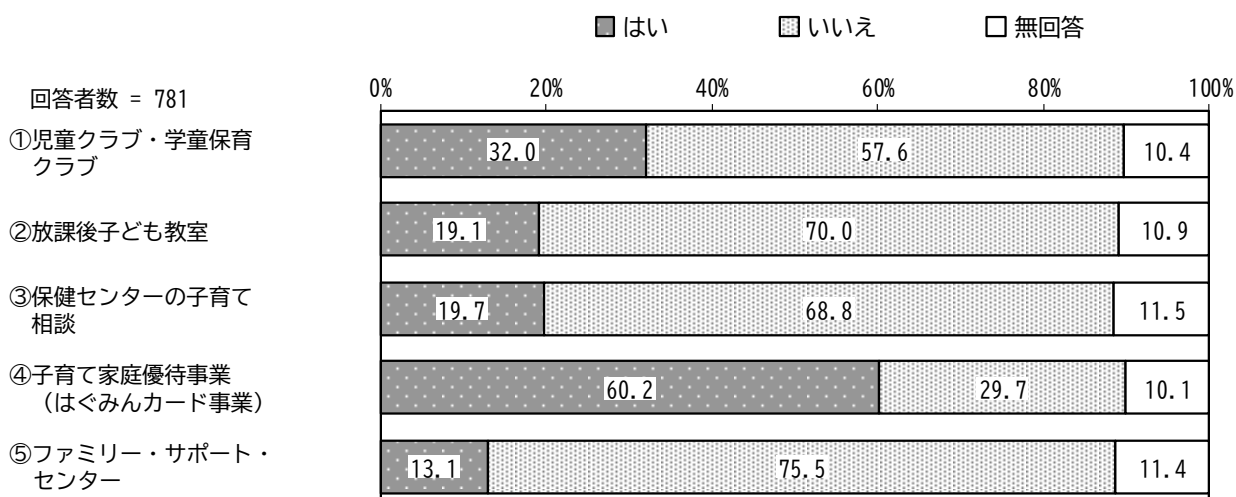


【C】 今後利用したい

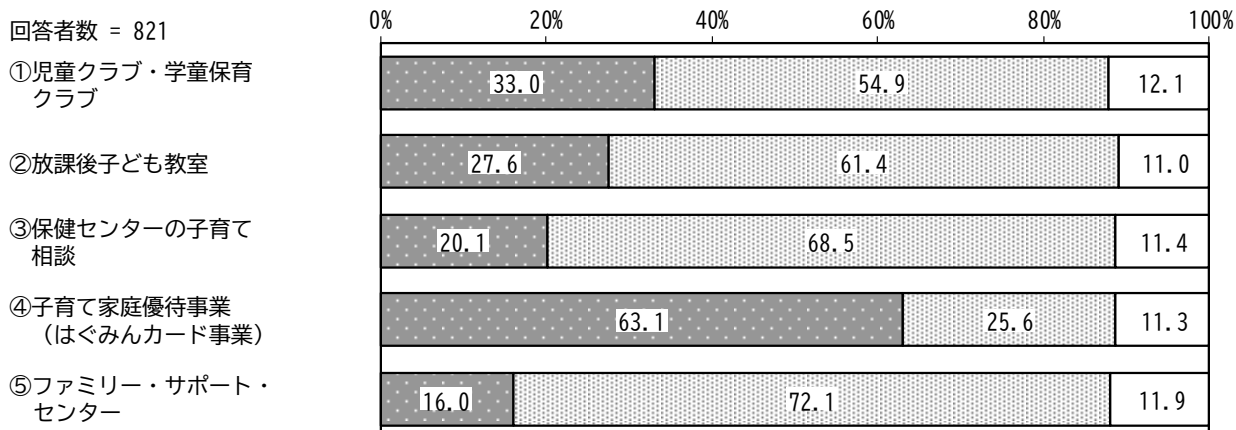
『④子育て家庭優待事業（はぐみんカード事業）』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『⑤ファミリー・サポート・センター』で「いいえ」の割合が高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、『②放課後子ども教室』で「はい」の割合が減少しています。

【令和 5 年度調査】



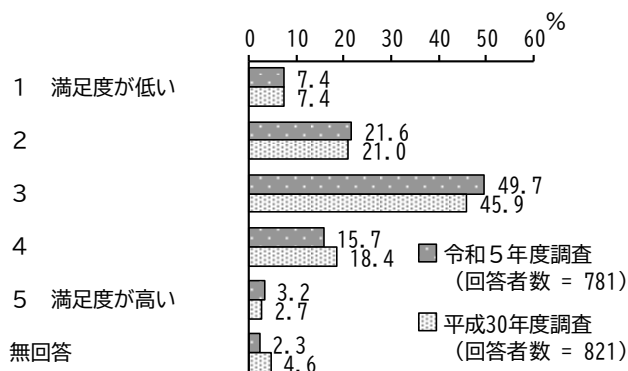
【平成 30 年度調査】



問 21 あま市の子育て環境や支援の満足度について、1～5の5段階評価でお答えください。

「3」の割合が49.7%と最も高く、次いで「2」の割合が21.6%、「4」の割合が15.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【お子さんの学年別】

学年別にみると、小学4年生で「3」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1 満足度が低い	2	3	4	5 満足度が高い	無回答
全 体	781	7.4	21.6	49.7	15.7	3.2	2.3
小学1年生	117	12.0	22.2	42.7	17.1	4.3	1.7
小学2年生	131	6.9	18.3	53.4	16.8	2.3	2.3
小学3年生	117	2.6	23.1	46.2	21.4	2.6	4.3
小学4年生	155	5.8	20.6	55.5	12.3	4.5	1.3
小学5年生	132	9.8	22.0	43.2	18.2	3.8	3.0
小学6年生	124	8.1	25.0	53.2	10.5	1.6	1.6

【地区別】

地区別にみると、すべての地区で「3」の割合が最も高くなっています。

単位：%

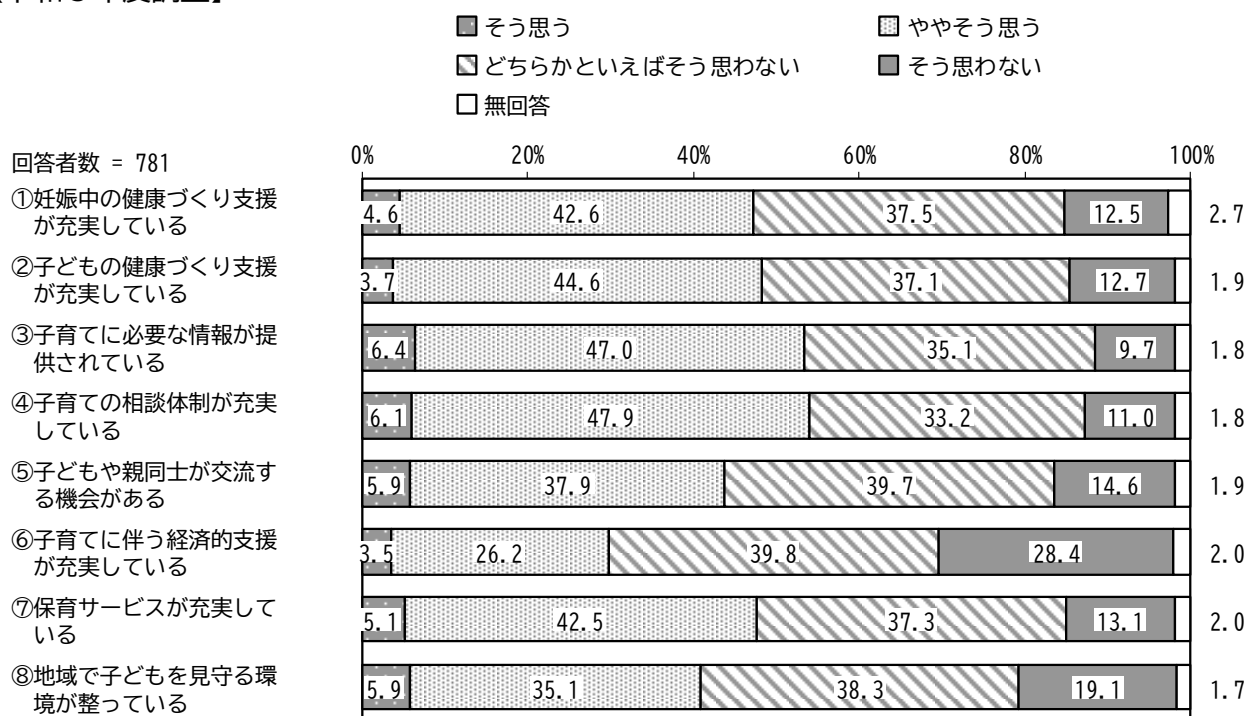
区分	回答者数(件)	1 満足度が低い	2	3	4	5 満足度が高い	無回答
全 体	781	7.4	21.6	49.7	15.7	3.2	2.3
七宝地区	161	8.7	29.2	47.2	11.2	1.9	1.9
美和地区	217	4.1	18.0	52.1	18.9	4.6	2.3
甚目寺地区	399	8.8	20.8	48.9	16.0	3.0	2.5

問 22 あま市の子育て環境についてどのように感じますか。

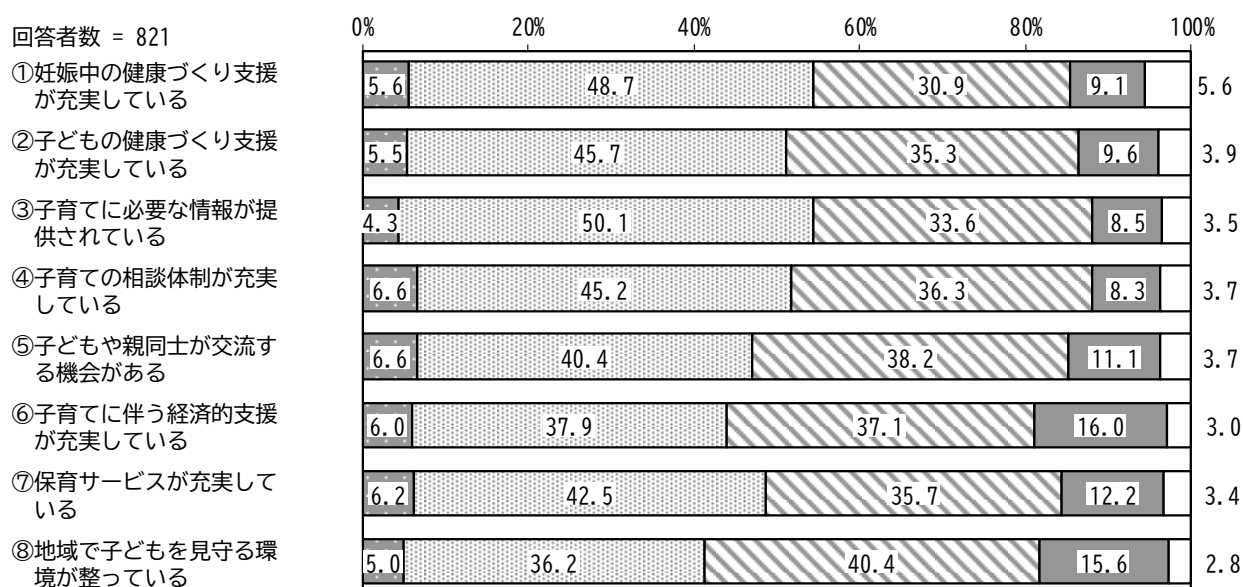
『③子育てに必要な情報が提供されている』『④子育ての相談体制が充実している』で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、5割半ばとなっています。一方、『⑥子育てに伴う経済的支援が充実している』で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、約7割となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、『①妊娠中の健康づくり支援が充実している』『⑤子どもや親同士が交流する機会がある』『⑥子育てに伴う経済的支援が充実している』で“そう思わない”の割合が増加しています。一方、『①妊娠中の健康づくり支援が充実している』『⑥子育てに伴う経済的支援が充実している』で“そう思う”の割合が減少しています。

【令和 5 年度調査】



【平成 30 年度調査】



(10) ヤングケアラーについて

問 23 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。

<新設>

「言葉も内容も知っている」の割合が 73.4%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 14.6%、「言葉は聞いたことがある」の割合が 11.5%となっています。

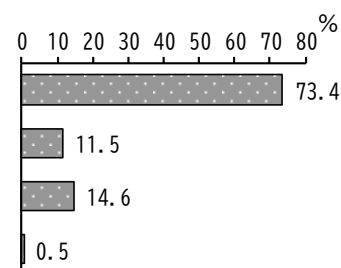
回答者数 = 781

言葉も内容も知っている

言葉は聞いたことがある

知らない

無回答



問 24 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。【複数回答】

<新設>

「家族、知人、友人に相談する」の割合が 36.9%と最も高く、次いで「本人に様子を聞く」の割合が 33.8%、「わからない」の割合が 26.5%となっています。

回答者数 = 781

本人に様子を聞く

家族、知人、友人に相談する

先生や部活の顧問等に相談する

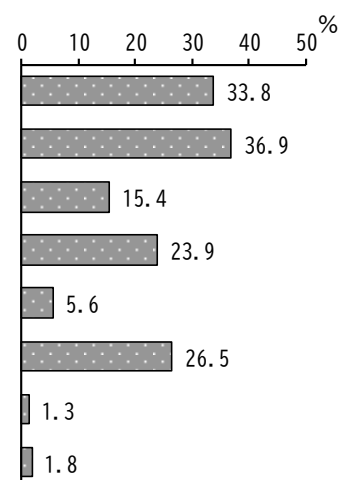
関係機関に相談する

何もしない

わからない

その他

無回答



(11) その他について

問 25 あなたの世帯では、過去1年の間に生活に必要なものが、買えなかったことまたは払えなかったことはありますか。【複数回答】 <新設>

「ない」の割合が92.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 781

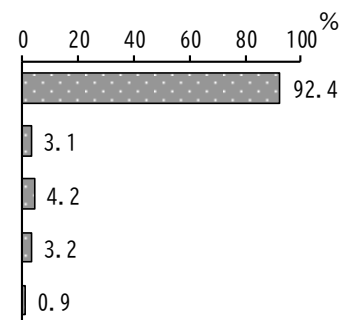
ない

食料

衣類

電気・ガス・水道料金

無回答



あま市 子育てに関するアンケート調査結果報告書

令和6年3月発行

あま市役所 子ども健康部 子ども福祉課

あま市七宝町沖之島深坪1番地

電話：052-444-3173 FAX：052-443-3555